
第3期鋸南町子ども・子育て支援事業計画 策定に係るニーズ調査報告書

令和6年5月
鋸南町

目 次

共通編	1
1 調査の目的	3
2 調査票の種類と調査対象者等	3
3 調査の実施方法と配付・回収状況	3
(1) 調査時期と調査方法	3
(2) 調査の配付・回収状況	4
4 報告書利用上の留意点	4
(1) 年齢の定義	4
(2) 調査結果の表示方法	4
就学前児童編	5
1 調査対象者の属性・家族状況	7
(1) お住まいの地域について	7
(2) 子どもと家族の状況について	7
2 定期的な教育・保育事業の現状と今後	9
(1) 定期的な教育・保育の利用状況について	9
(2) 不定期的な教育・保育事業や一時預かり等の利用について	22
3 地域の子育て支援事業の今後	24
(1) 地域の子育て支援事業の利用状況について	24
4 病気等の過ごし方	26
(1) 子どもが病気等の場合の対応について	26
5 保護者の就労状況	29
(1) 母親の就労状況	29
(2) 父親の就労状況	31
6 子育てに関する課題	33
(1) 子どもの育ちをめぐる環境について	33
(2) 児童虐待について	38
(3) サービス・環境について	40
7 その他	41
(1) お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度について	41
8 自由記述	42
小学生編	47
1 調査対象者の属性・家族状況	49
(1) お住まいの地域について	49
(2) 子どもと家族の状況について	49
2 子育ての環境について	52

(1) 子どもの育ちをめぐる環境について	52
3 保護者の就労状況	55
(1) 母親の就労状況	55
(2) 父親の就労状況	57
4 地域の子育て支援事業の今後	59
(1) 地域の子育て支援事業の利用状況について	59
5 病気等・放課後の過ごし方	60
(1) 子どもが病気等の場合の対応について	60
(2) 不定期な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	61
(3) 放課後の過ごし方について	63
6 子育てに関する課題	78
(1) 子どもの育ちをめぐる環境について	78
(2) 児童虐待について	81
(3) サービス・環境について	83
7 その他	84
(1) お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度について.....	84
8 自由記述	85
中学生編	89
1 生活環境の意識	91
(1) 勉強全般・将来について	91
(2) 生活環境全般について	97
2 調査対象者の属性・家庭環境	111
(1) 自身と家族の状況について	111
3 自由記述	113

共通編

1 調査の目的

本町では、今後の教育・保育・子育て支援の方向性を定める「第3期鋸南町子ども・子育て支援事業計画」（2025年度～2029年度）の作成にあたり、子育て世代の皆さまの子ども・子育て支援に関する利用希望・ご意見を把握するために、アンケート形式によるニーズ調査を実施しました。

2 調査票の種類と調査対象者等

■調査の実施方法

調査票「第3期子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査」			
調査対象者	就学前児童（0～5歳）の保護者	小学生（小学1～6年生）の保護者	中学生（中学1～3年生）本人
調査件数	98件	157件	131件
調査内容	家庭等の子育て環境、保護者の就労状況、定期的な教育・保育事業の現状・利用意向、地域の子育て事業の現状・利用意向などに関する設問		

3 調査の実施方法と配付・回収状況

（1）調査時期と調査方法

■調査時期と調査方法

調査時期	配布	令和6年3月1日～3月11日		
	ネット	令和6年3月1日～3月22日		
調査方法	就学前児童	幼稚園保育所通園児	幼稚園保育所配付・回収／ネット回答	
	小学生		小学校配付・回収／ネット回答	
	中学生		中学校配付・回収／ネット回答	

(2) 調査の配付・回収状況

■調査票の配付・回収状況

	配付数	回収数	回収率
就学前児童	98 票	60 票	61.2%
小学生	157 票	113 票	72.0%
中学生	131 票	79 票	60.3%

4 報告書利用上の留意点

(1) 年齢の定義

就学前児童の調査においては、お子さんの生年月の年齢を回答していただき、下表による年齢区分により集計を行いました。

小学生の調査においては、お子さんの学年を選択肢から回答していただき、集計を行いました。

■二歳調査における年齢定義

年齢区分	該当する生年月
0歳児	令和 5年4月2日以降
1歳児	令和 4年4月2日～令和 5年4月1日
2歳児	令和 3年4月2日～令和 4年4月1日
3歳児	令和 2年4月2日～令和 3年4月1日
4歳児	平成31年4月2日～令和 2年4月1日
5歳児	平成30年4月2日～平成31年4月1日
6歳児	平成29年4月2日～平成30年4月1日

(注) 調査期間【令和5年度】における年齢定義

(2) 調査結果の表示方法

- ・図表中の「n(回答者数)」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率(%)の母数をあらわしています。
- ・調査結果の数値については小数第2位を四捨五入しているため、単数回答(選択肢が一つの問)においても、内訳を合計して100%に合致しない場合があります。
- ・複数回答(選択肢を2つ以上選んでもよい問)においては、合計が100%を超える場合があります。
- ・設問の表記中(SA)は単数回答、(MA)は複数回答を表しています。

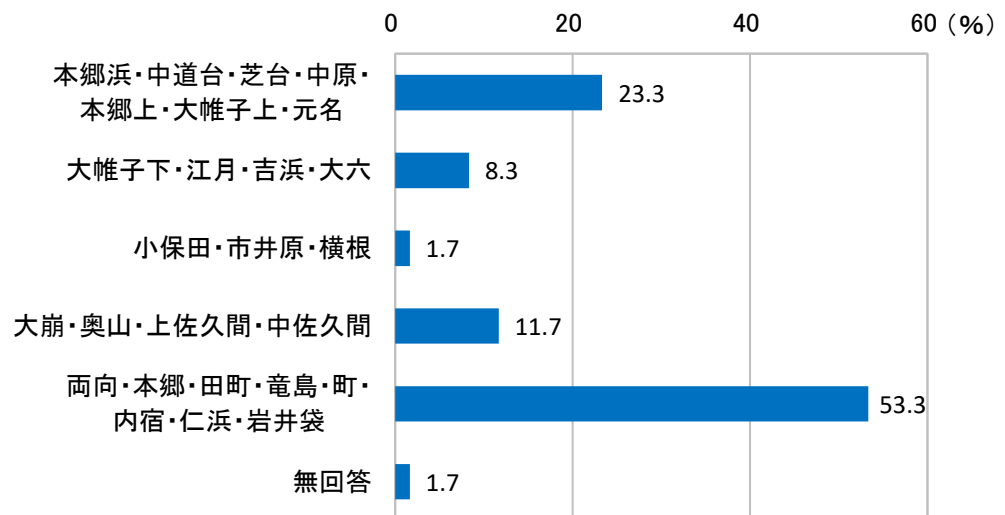
就学前児童編

1 調査対象者の属性・家族状況

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区（SA）

「両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋」の割合が最も高く 53.3%となっています。次いで「本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名」（23.3%）、「大崩・奥山・上佐久間・中佐久間」（11.7%）となっています。

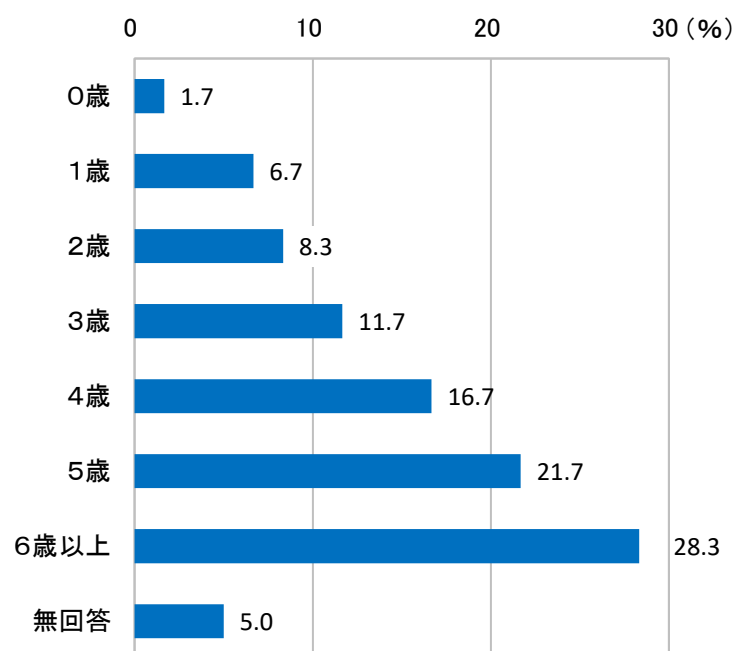


n=60

(2) 子どもと家族の状況について

問2 年齢（SA）

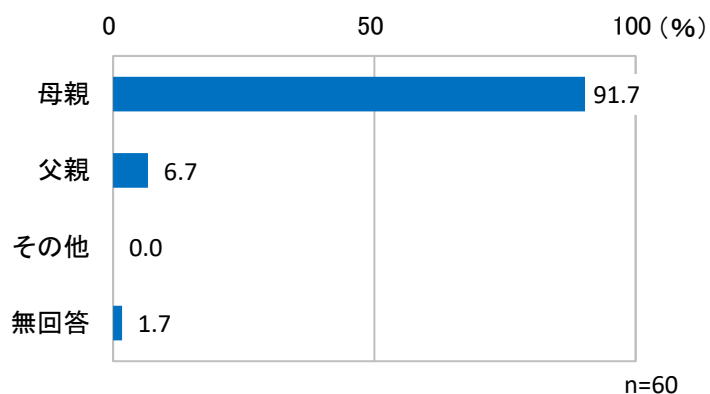
「6歳以上」の割合が最も高く 28.3%となっています。次いで「5歳」（21.7%）、「4歳」（16.7%）となっています。



n=60

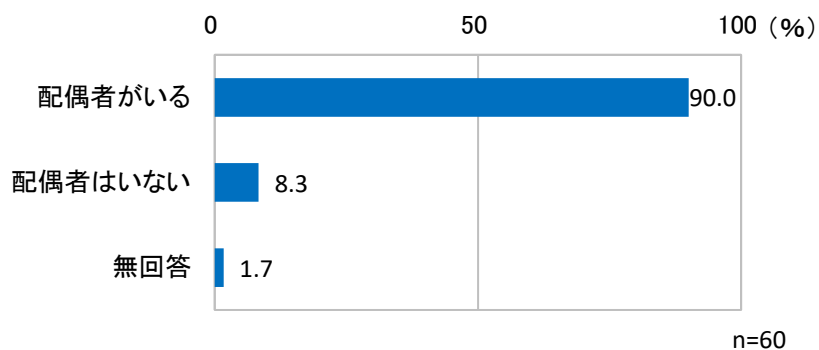
問3 調査回答者（SA）

「母親」の割合が最も高く 91.7%となっています。次いで「父親」（6.7%）となっています。



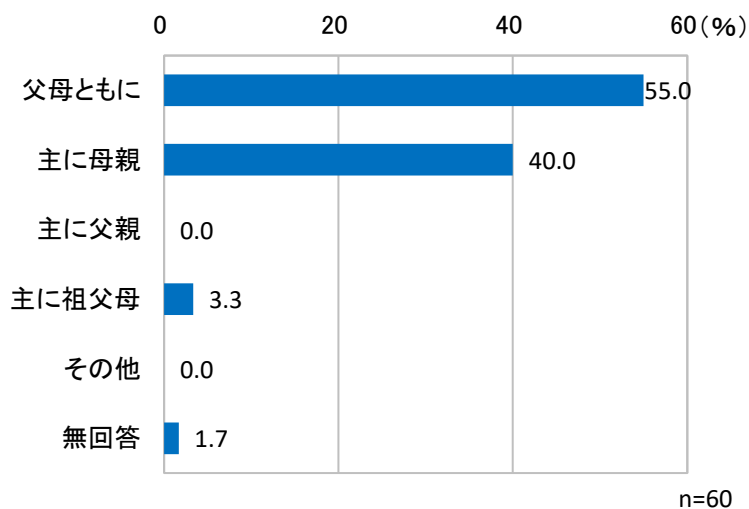
問4 配偶者の有無（SA）

「配偶者がいる」の割合の方が高く 90.0%となっています。次いで「配偶者はいない」（8.3%）となっています。



問5 主に子育てを行っている方（SA）

「父母ともに」の割合が最も高く 55.0%となっています。次いで「主に母親」（40.0%）、「主に祖父母」（3.3%）となっています。



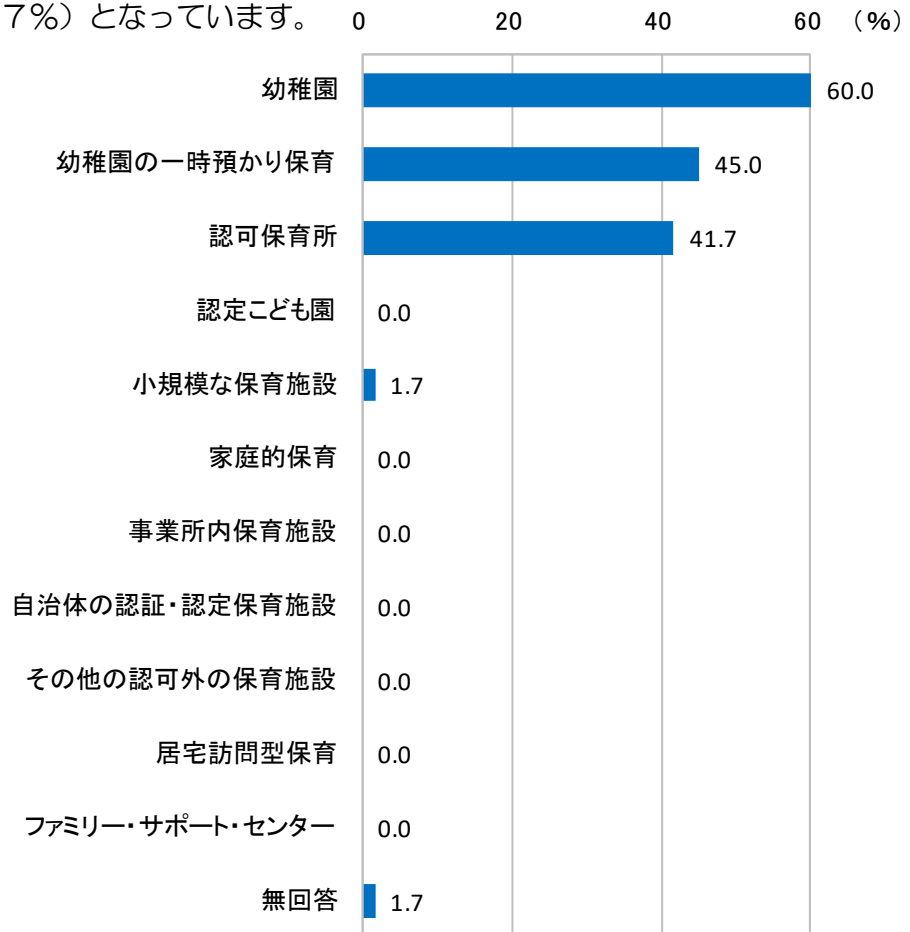
2 定期的な教育・保育事業の現状と今後

(1) 定期的な教育・保育の利用状況について

問6 定期的な教育・保育事業の利用（SA）

「幼稚園」の割合が最も高く 60.0%となっています。次いで「幼稚園の一時預かり保育」（45.0%）、「認可保育所」（41.7%）となっています。

※グラフは各事業毎に「定期的に利用している」と回答した割合を抜粋

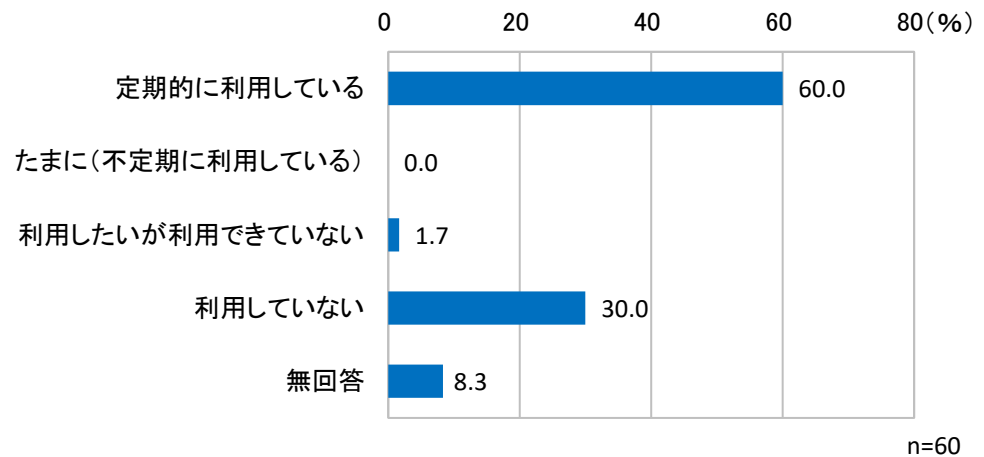


n=60

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
幼稚園	36	0	2	0	1	1	13	16
	60.0%	0.0%	50.0%	0.0%	14.3%	10.0%	100.0%	94.1%
幼稚園の一時預かり保育	27	0	1	0	0	1	9	13
	45.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	10.0%	69.2%	76.5%
認可保育所	25	1	4	3	7	9	1	0
	41.7%	100.0%	100.0%	60.0%	100.0%	90.0%	7.7%	0.0%
認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小規模な保育施設	1	0	0	1	0	0	0	0
	1.7%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
家庭的保育	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自治体の認証・認定保育施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他の認可外の保育施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居宅訪問型保育	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1	0	0	1	0	0	0	0
	1.7%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

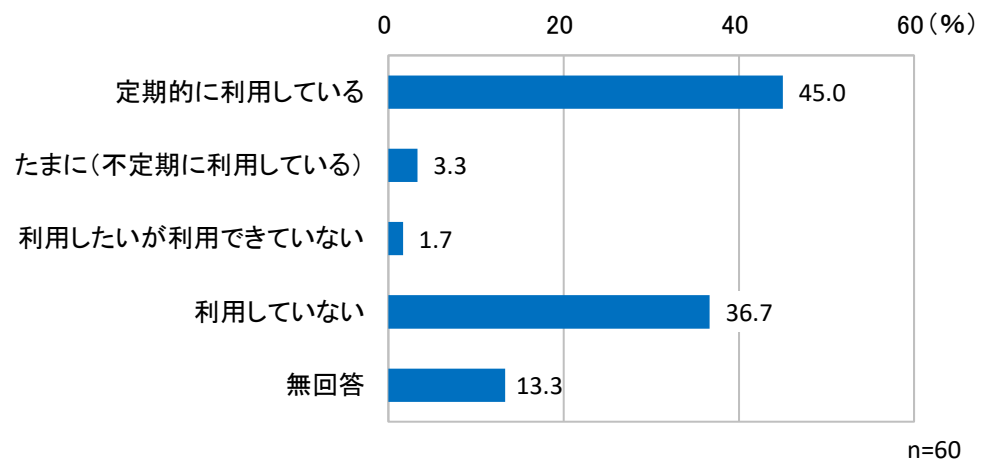
①幼稚園（通常の就園時間の利用）（SA）

「定期的に利用している」の割合が最も高く 60.0%となっています。次いで「利用していない」（30.0%）、「利用したいが利用できていない」（1.7%）となっています。



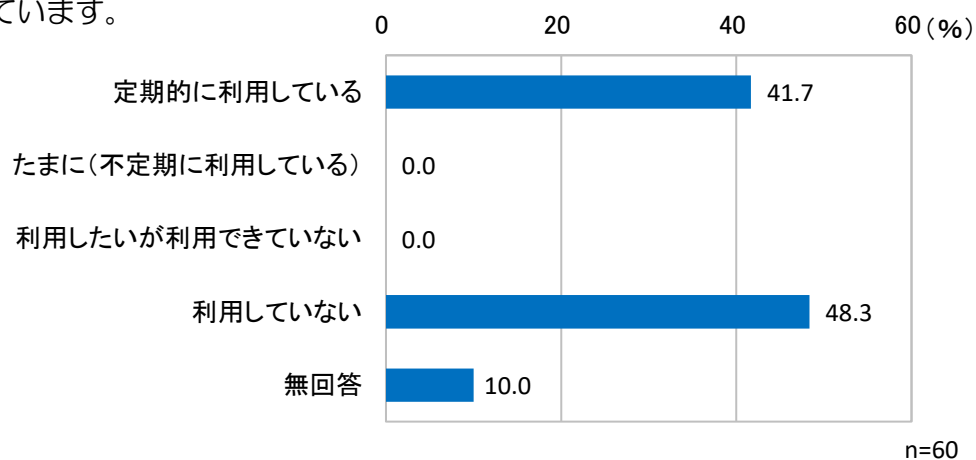
②幼稚園の一時預かり保育（SA）

「定期的に利用している」の割合が最も高く 45.0%となっています。次いで「利用していない」（36.7%）、「たまに（不定期に利用している）」（3.3%）となっています。



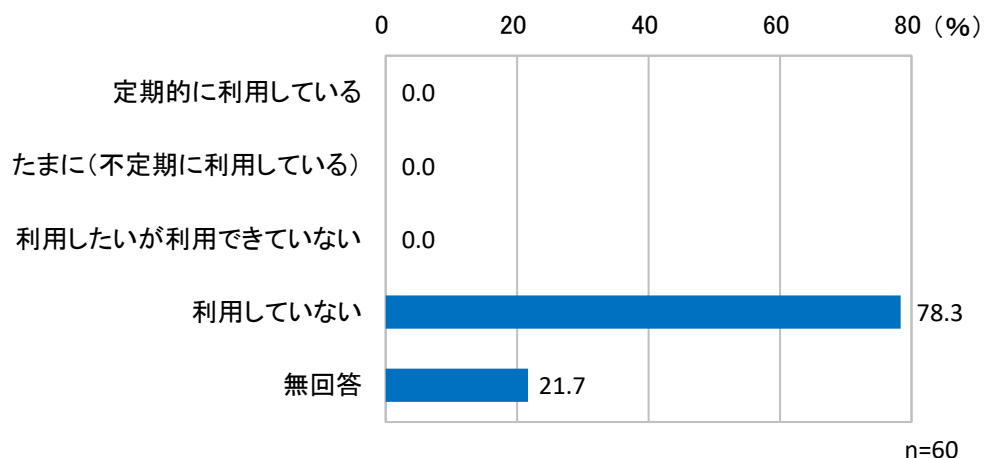
③認可保育所（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 48.3%となっています。次いで「定期的にご利用している」（41.7%）となっています。



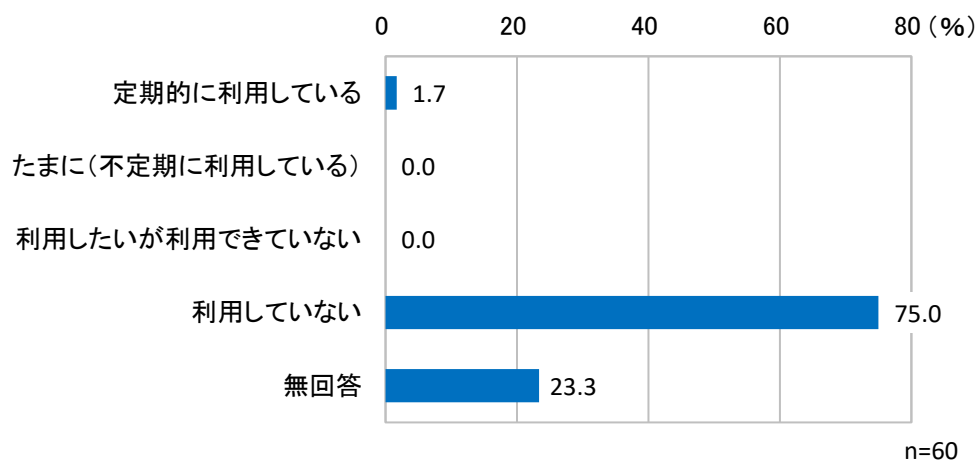
④認定こども園（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 78.3%となっています。



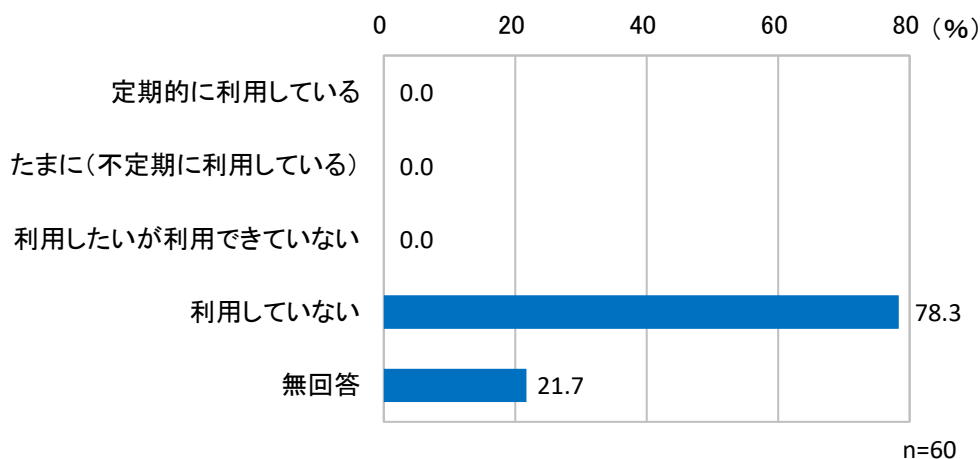
⑤小規模な保育施設（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 75.0%となっています。次いで「定期的にご利用している」（1.7%）となっています。



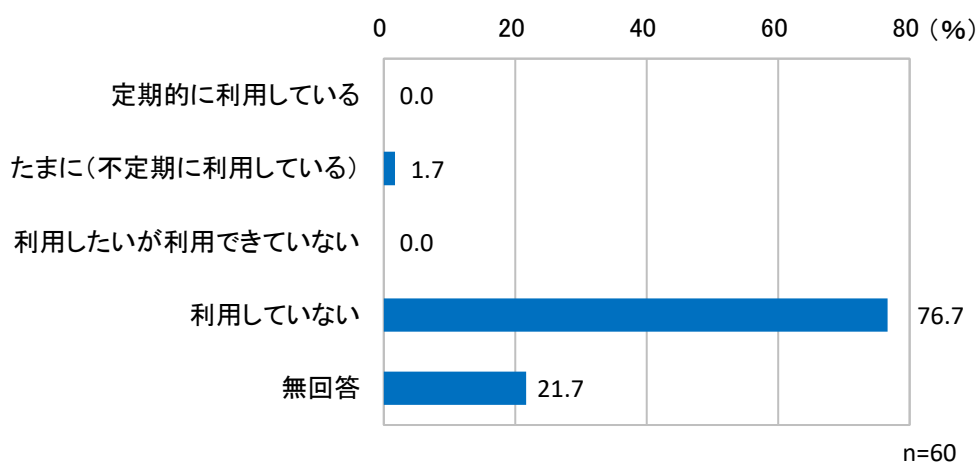
⑥家庭的保育（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 78.3%となっています。



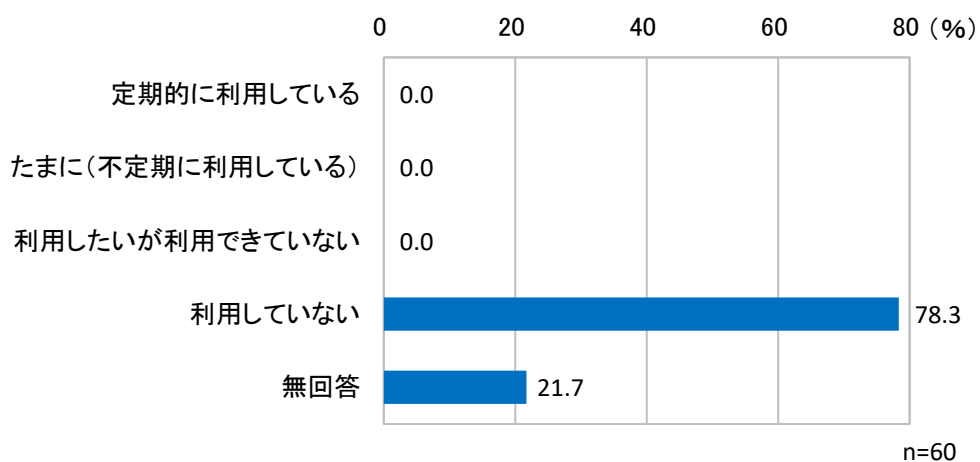
⑦事業所内保育施設（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 76.7%となっています。次いで「たまに（不定期に利用している）」（1.7%）となっています。



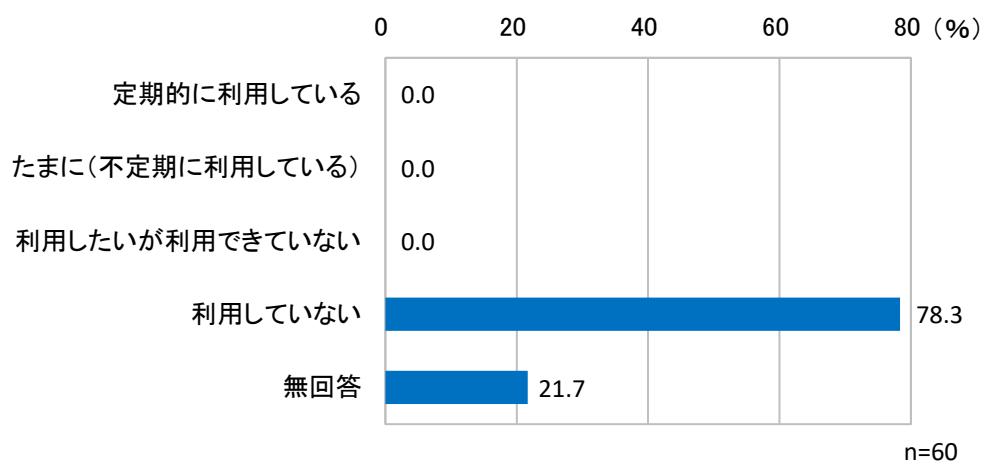
⑧自治体の認証・認定保育施設（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 78.3%となっています。



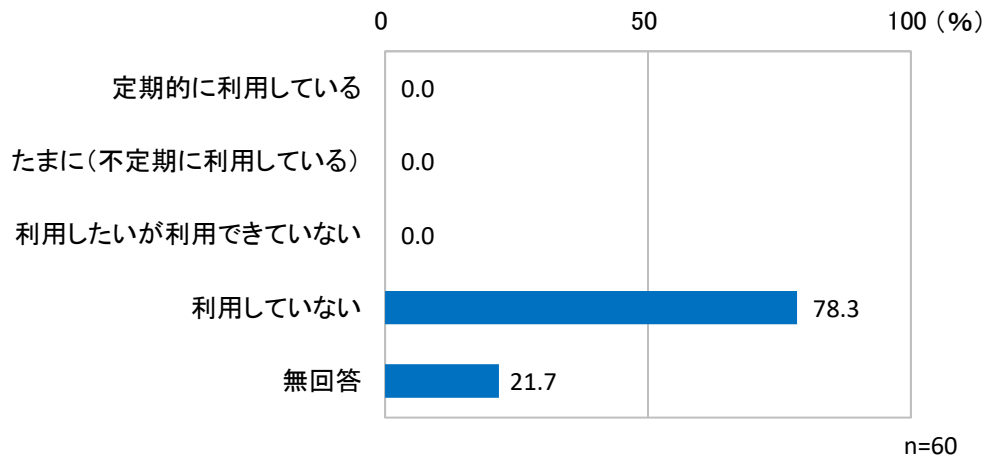
⑨その他の認可外の保育施設（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 78.3%となっています。



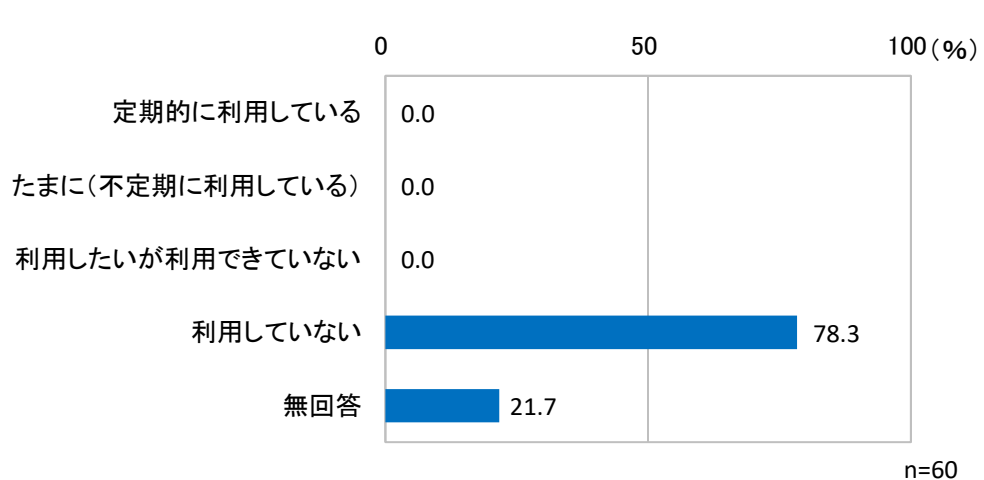
⑩居宅訪問型保育（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 78.3%となっています。



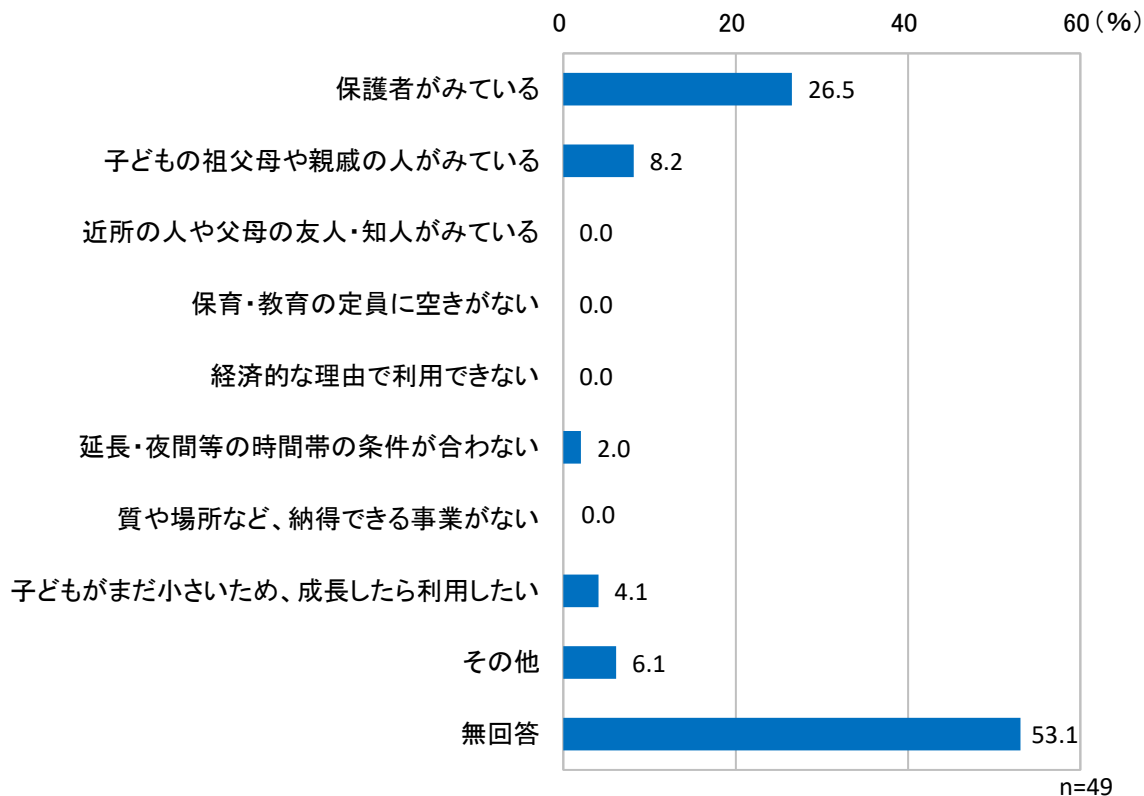
⑪ファミリー・サポート・センター（SA）

「利用していない」の割合が最も高く 78.3%となっています。



問6-1 定期的な教育・保育事業を利用していない理由（SA）

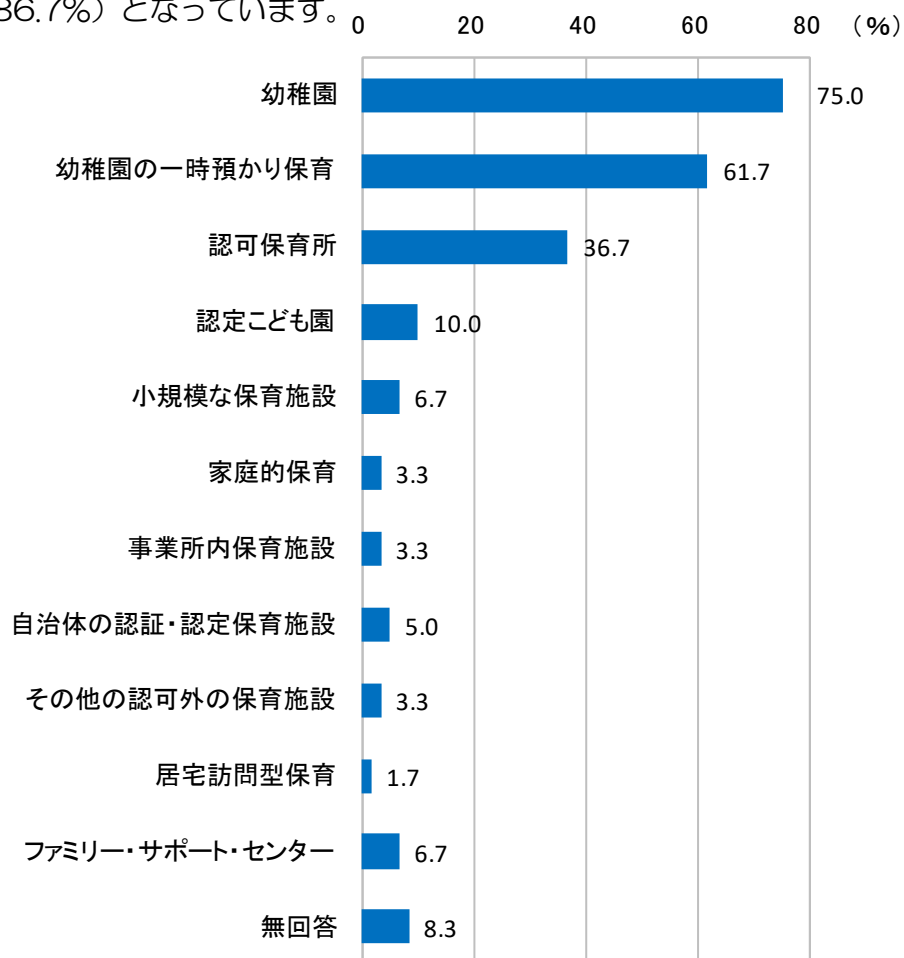
「保護者がみている」の割合が最も高く26.5%となっています。次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」（8.2%）、「その他」（6.1%）となっています。



	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	49	1	4	4	5	7	13	13
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
保護者がみている	13	0	1	1	0	0	5	5
	26.5%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	38.5%	38.5%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	4	0	1	0	0	1	2	0
	8.2%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	14.3%	15.4%	0.0%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保育・教育の定員に空きがない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
経済的な理由で利用できない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	1	0	0	0	0	1	0	0
	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
質や場所など、納得できる事業がない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい	2	0	0	0	2	0	0	0
	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3	0	0	0	0	0	2	1
	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%
無回答	26	1	2	3	3	5	4	7
	53.1%	100.0%	50.0%	75.0%	60.0%	71.4%	30.8%	53.8%

問7 今後の教育・保育事業 利用意向（MA）（平日、教育・保育事業まとめ）

「幼稚園」の割合が最も高く75.0%となっています。次いで「幼稚園の一時預かり保育」（61.7%）、「認可保育所」（36.7%）となっています。

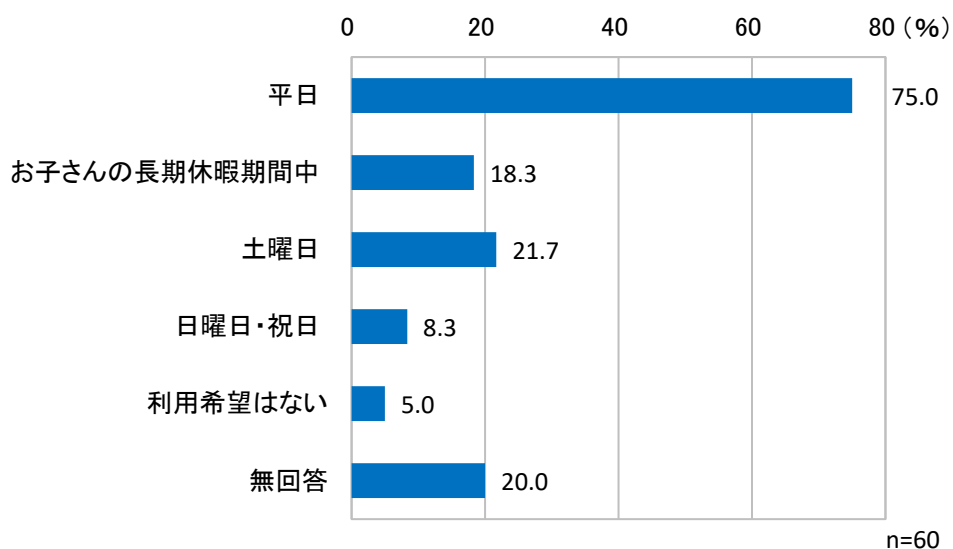


n=60

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
幼稚園	45	0	2	4	3	8	11	14
	75.0%	0.0%	50.0%	80.0%	42.9%	80.0%	84.6%	82.4%
幼稚園の一時預かり保育	37	0	2	4	3	5	8	12
	61.7%	0.0%	50.0%	80.0%	42.9%	50.0%	61.5%	70.6%
認可保育所	22	1	2	4	7	5	2	1
	36.7%	100.0%	50.0%	80.0%	100.0%	50.0%	15.4%	5.9%
認定こども園	6	0	0	1	1	1	2	1
	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	10.0%	15.4%	5.9%
小規模な保育施設	4	0	0	2	0	0	1	1
	6.7%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%
家庭的保育	2	0	0	0	0	0	1	1
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%
事業所内保育施設	2	0	0	0	0	0	1	1
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%
自治体の認証・認定保育施設	3	0	0	0	1	0	1	1
	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	7.7%	5.9%
その他の認可外の保育施設	2	0	0	0	0	0	1	1
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%
居宅訪問型保育	1	0	0	0	0	0	1	0
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	4	0	0	0	0	2	1	1
	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	7.7%	5.9%
無回答	5	0	1	0	0	0	2	2
	8.3%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	11.8%

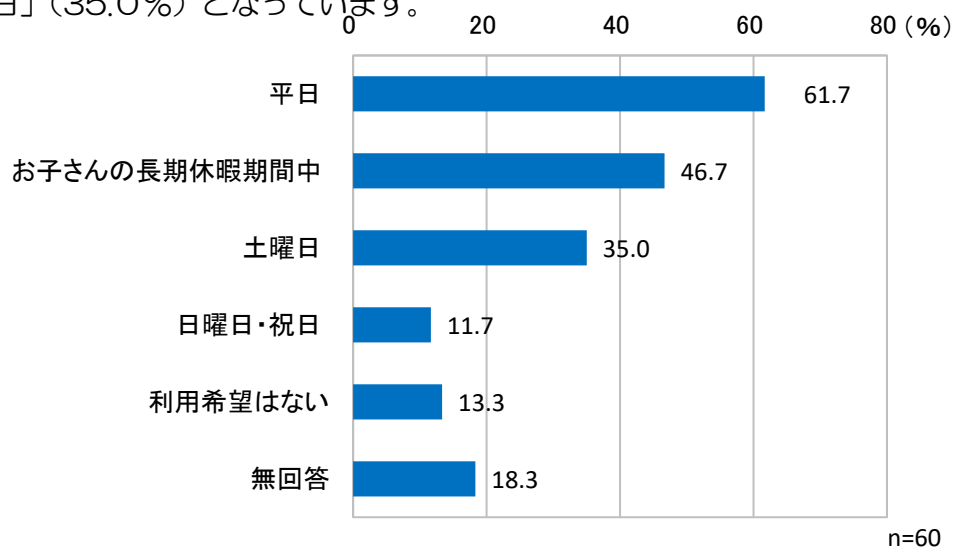
①幼稚園（通常の就園時間の利用）（MA）

「平日」の割合が最も高く75.0%となっています。次いで「土曜日」（21.7%）、「お子さんの長期休暇期間中」（18.3%）となっています。



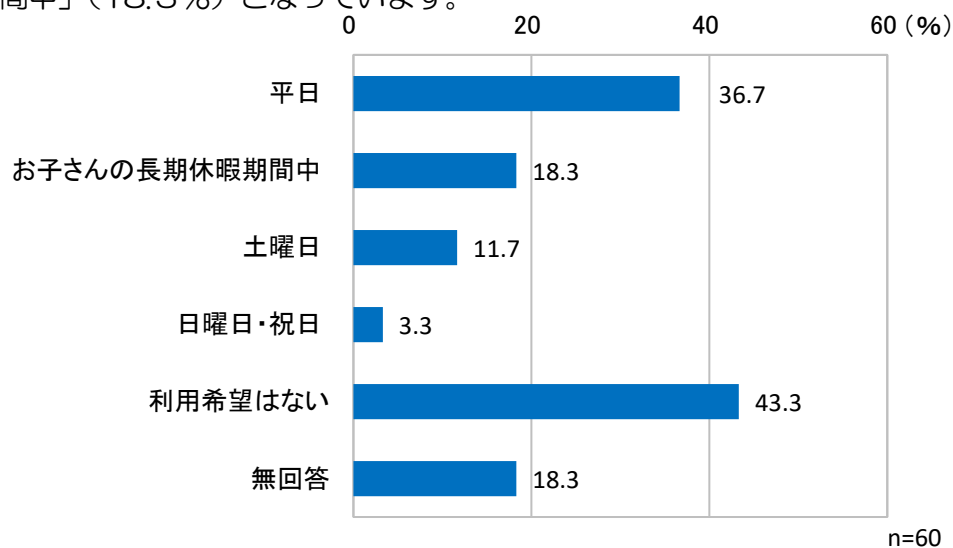
②幼稚園の一時預かり保育（MA）

「平日」の割合が最も高く61.7%となっています。次いで「お子さんの長期休暇期間中」（46.7%）、「土曜日」（35.0%）となっています。



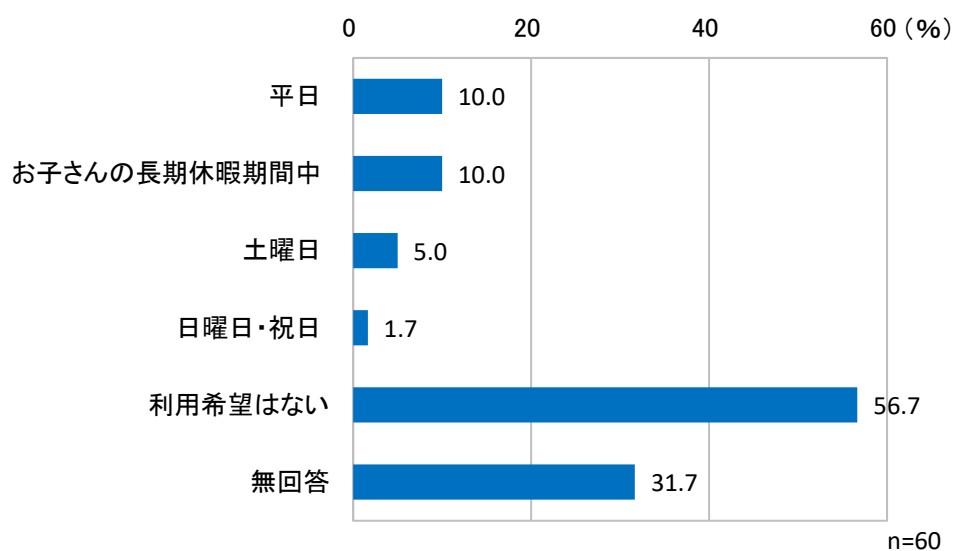
③認可保育所（MA）

「利用希望はない」の割合が最も高く 43.3%となっています。次いで「平日」（36.7%）、「お子さんの長期休暇期間中」（18.3%）となっています。



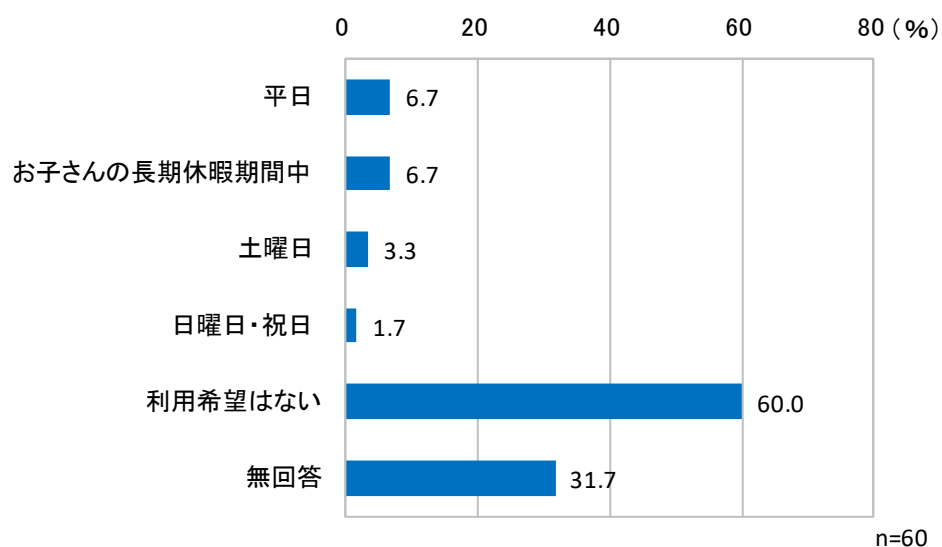
④認定こども園（MA）

「利用希望はない」の割合が最も高く 56.7%となっています。次いで「平日」、「お子さんの長期休暇期間中」（ともに 10.0%）となっています。



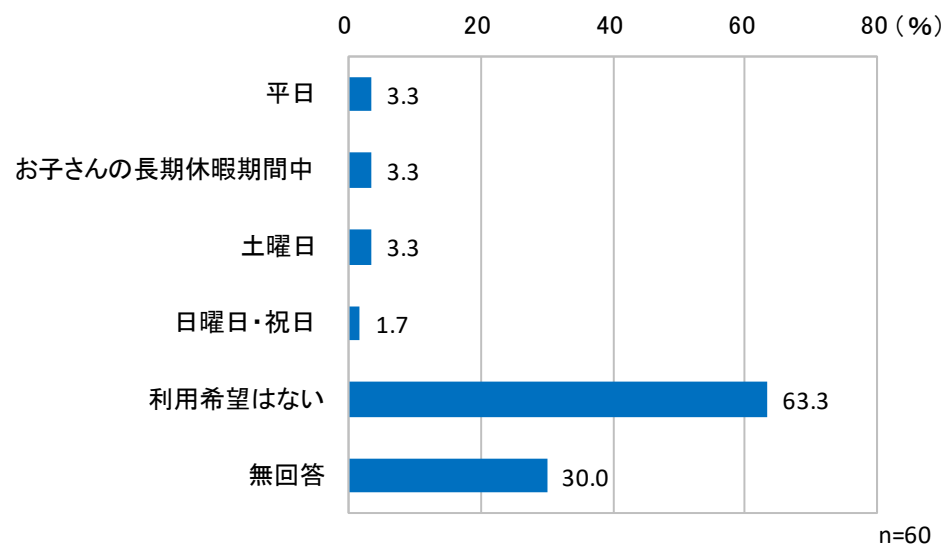
⑤小規模な保育施設（MA）

「利用希望はない」の割合が最も高く 60.0%となっています。次いで「平日」、「お子さんの長期休暇期間中」（ともに6.7%）となっています。



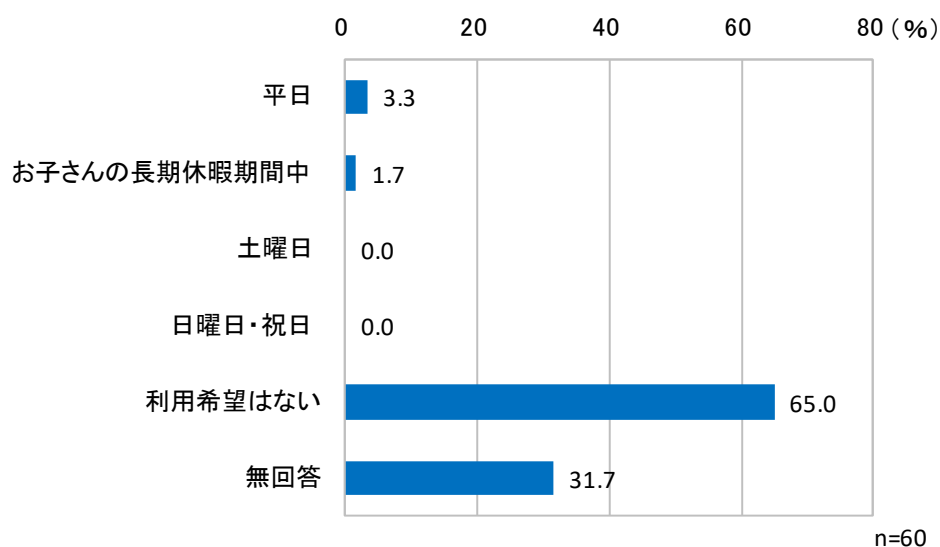
⑥家庭的保育（MA）

「利用希望はない」の割合が最も高く 63.3%となっています。次いで「平日」、「お子さんの長期休暇期間中」、「土曜日」（ともに3.3%）となっています。



⑦事業所内保育施設（MA）

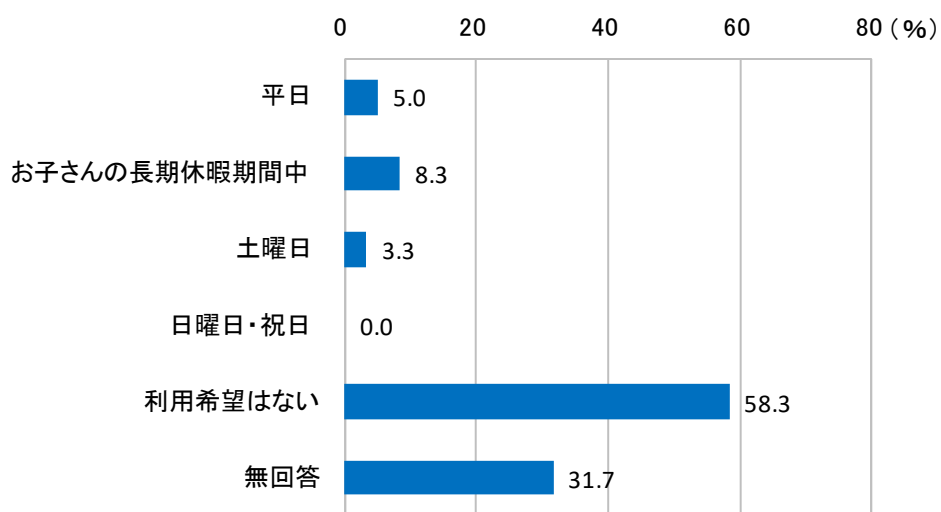
「利用希望はない」の割合が最も高く 65.0%となっています。次いで「平日」（3.3%）、「お子さんの長期休暇期間中」（1.7%）となっています。



n=60

⑧自治体の認証・認定保育施設（MA）

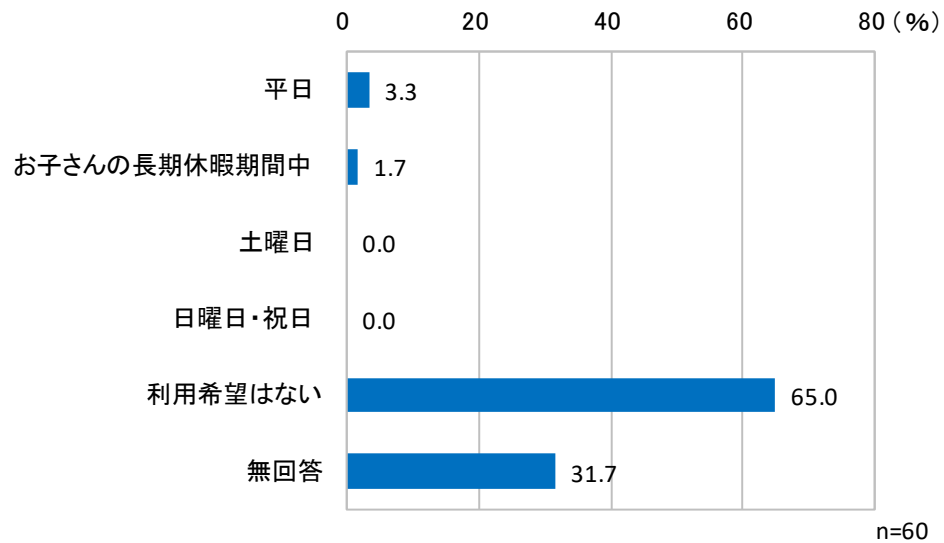
「利用希望はない」の割合が最も高く 58.3%となっています。次いで「お子さんの長期休暇期間中」（8.3%）、「平日」（5.0%）となっています。



n=60

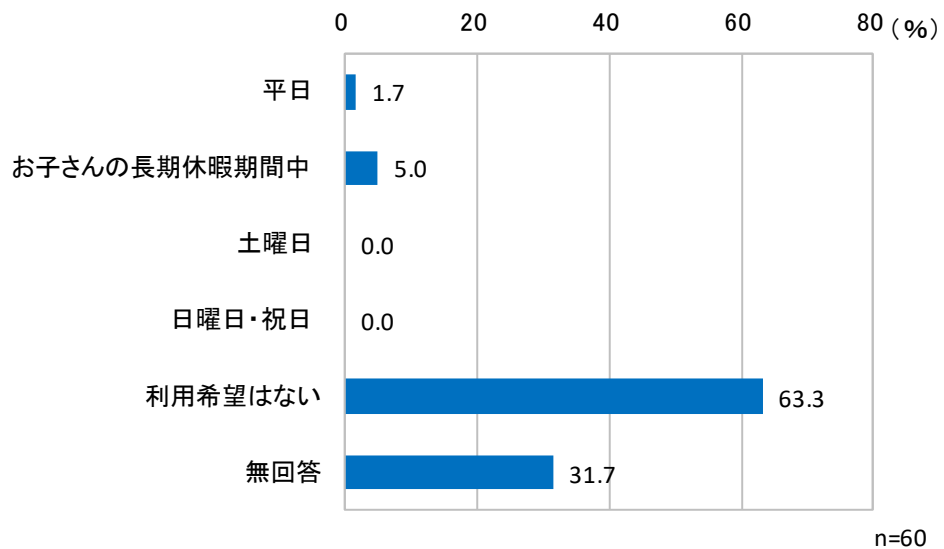
⑨その他の認可外の保育施設（MA）

「利用希望はない」の割合が最も高く 65.0%となっています。次いで「平日」（3.3%）、「お子さんの長期休暇期間中」（1.7%）となっています。



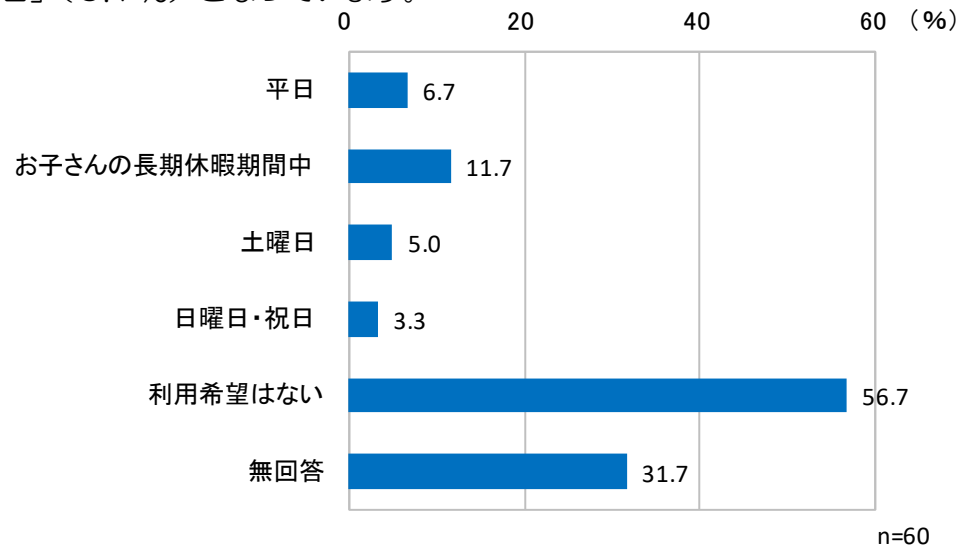
⑩居宅訪問型保育（MA）

「利用希望はない」の割合が最も高く 63.3%となっています。次いで「お子さんの長期休暇期間中」（5.0%）、「平日」（1.7%）となっています。



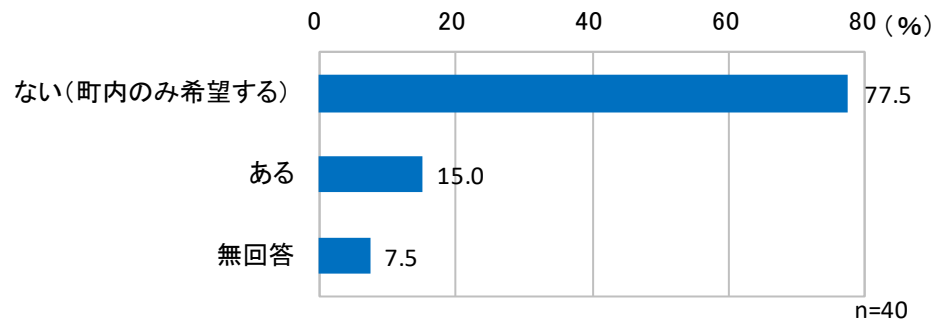
⑪ファミリー・サポート・センター（MA）

「利用希望はない」の割合が最も高く 56.7%となっています。次いで「お子さんの長期休暇期間中」11.7%、「平日」（6.7%）となっています。



問 7-1 町外の教育・保育事業利用希望の有無（SA）

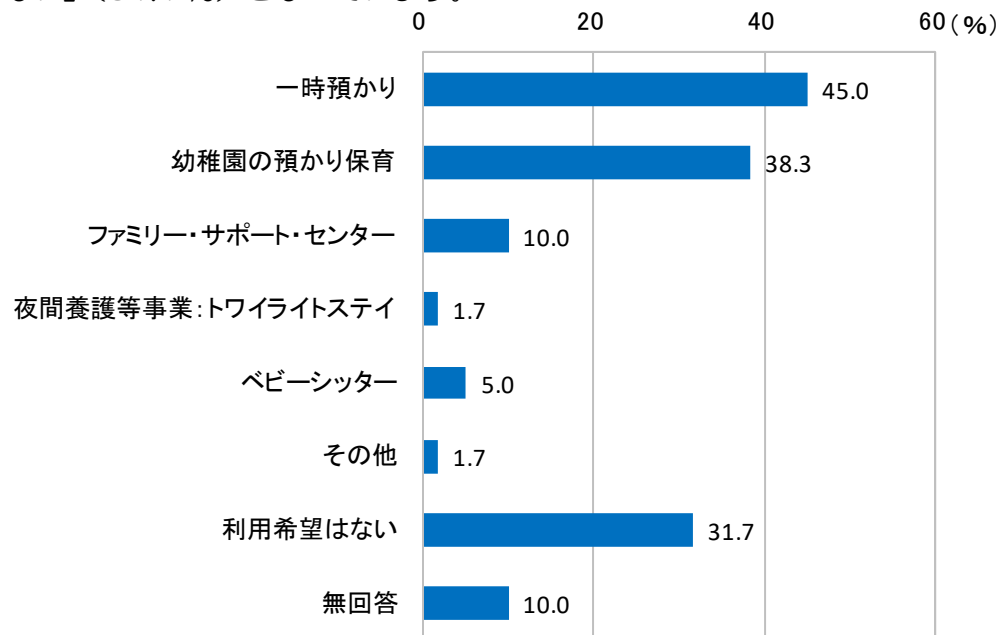
「ない（町内のみ希望する）」の割合の方が高く 77.5%となっています。次いで「ある」（15.0%）となっています。



（２）不定期的な教育・保育事業や一時預かり等の利用について

問８ 今後、不期的に利用したい一時預かり事業先（MA）

「一時預かり」の割合が最も高く 45.0%となっています。次いで「幼稚園の預かり保育」（38.3%）、「利用希望はない」（31.7%）となっています。

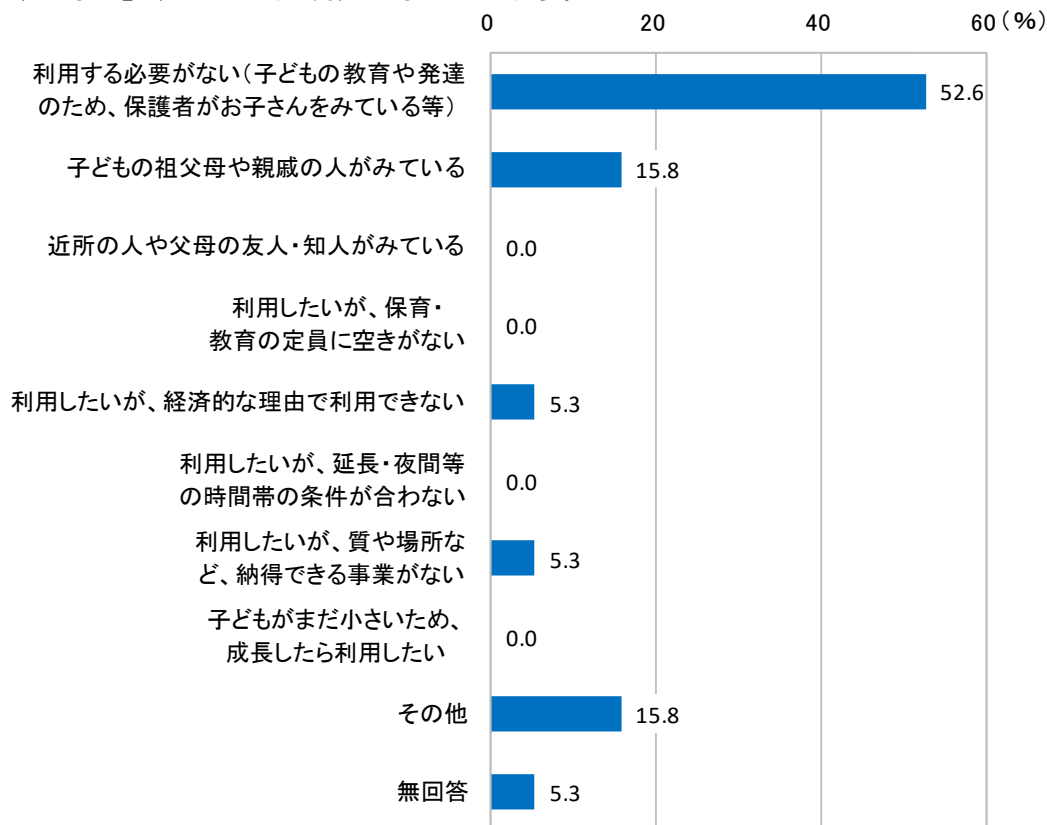


n=60

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
一時預かり	27	0	0	4	3	6	4	7
	45.0%	0.0%	0.0%	80.0%	42.9%	60.0%	30.8%	41.2%
幼稚園の預かり保育	23	0	1	3	1	6	5	5
	38.3%	0.0%	25.0%	60.0%	14.3%	60.0%	38.5%	29.4%
ファミリー・サポート・センター	6	0	0	1	0	2	1	2
	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	7.7%	11.8%
夜間養護等事業：トワイライトステイ	1	0	0	1	0	0	0	0
	1.7%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ベビーシッター	3	0	0	1	0	1	1	0
	5.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	7.7%	0.0%
その他	1	0	0	0	0	0	0	1
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
利用希望はない	19	1	1	0	3	3	5	6
	31.7%	100.0%	25.0%	0.0%	42.9%	30.0%	38.5%	35.3%
無回答	6	0	2	1	1	0	1	1
	10.0%	0.0%	50.0%	20.0%	14.3%	0.0%	7.7%	5.9%

問8-1 一時預かり事業の利用を希望しない理由（SA）

「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等）」の割合が最も高く52.6%となっています。次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」、「その他」（ともに15.8%）、となっています。「利用したいが、経済的な理由で利用できない」、「利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない」（ともに5.3%）となっています。



n=19

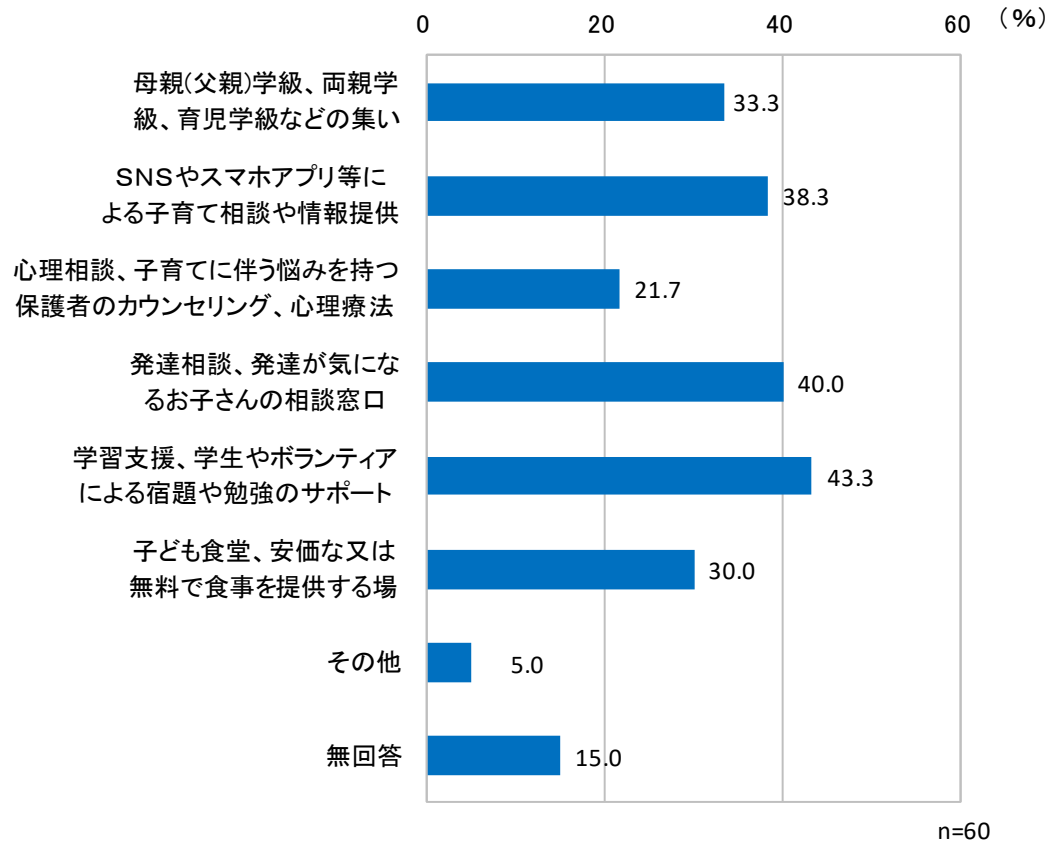
	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	19	1	1	0	3	3	5	6
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等）	10	1	0	0	2	1	2	4
	52.6%	100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	40.0%	66.7%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	3	0	0	0	0	1	2	0
	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	40.0%	0.0%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用したいが、保育・教育の定員に空きがない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用したいが、経済的な理由で利用できない	1	0	1	0	0	0	0	0
	5.3%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない	1	0	0	0	0	0	0	1
	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3	0	0	0	1	1	0	1
	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%
無回答	1	0	0	0	0	0	1	0
	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%

3 地域の子育て支援事業の今後

(1) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問9 地域子育て支援拠点の今後の利用意向事業先（MA）

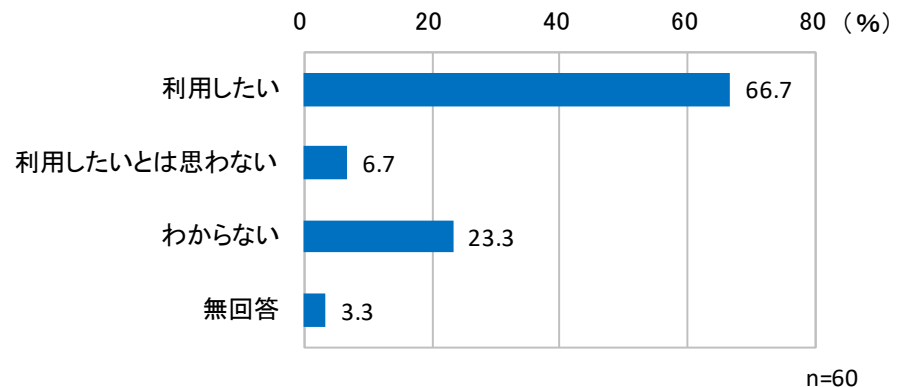
「学習支援、学生やボランティアによる宿題や勉強のサポート」の割合が最も高く 43.3% となっています。次いで「発達相談、発達が気になるお子さんの相談窓口」（40.0%）、「SNS やスマホアプリ等による子育て相談や情報提供」（38.3%）となっています。



	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60 100.0%	1 100.0%	4 100.0%	5 100.0%	7 100.0%	10 100.0%	13 100.0%	17 100.0%
母親(父親)学級、両親学級、育児学級などの集い	20 33.3%	0 0.0%	1 25.0%	3 60.0%	3 42.9%	3 30.0%	5 38.5%	4 23.5%
SNSやスマホアプリ等による子育て相談や情報提供	23 38.3%	1 100.0%	0 0.0%	3 60.0%	1 14.3%	6 60.0%	6 46.2%	6 35.3%
心理相談、子育てに伴う悩みを持つ保護者のカウンセリング、心理療法	13 21.7%	0 0.0%	2 50.0%	1 20.0%	1 14.3%	1 10.0%	4 30.8%	4 23.5%
発達相談、発達が気になるお子さんの相談窓口	24 40.0%	1 100.0%	2 50.0%	3 60.0%	4 57.1%	4 40.0%	4 30.8%	6 35.3%
学習支援、学生やボランティアによる宿題や勉強のサポート	26 43.3%	0 0.0%	2 50.0%	1 20.0%	3 42.9%	6 60.0%	4 30.8%	8 47.1%
子ども食堂、安価な又は無料で食事を提供する場	18 30.0%	0 0.0%	2 50.0%	2 40.0%	3 42.9%	2 20.0%	4 30.8%	5 29.4%
その他	3 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	1 7.7%	1 5.9%
無回答	9 15.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	5 29.4%

問 10 こども園等利用意向（月 10 時間程度の利用枠の中）（S A）

「利用したい」の割合が最も高く 66.7%となっています。次いで「わからない」（23.3%）、
「利用したいとは思わない」（6.7%）となっています。



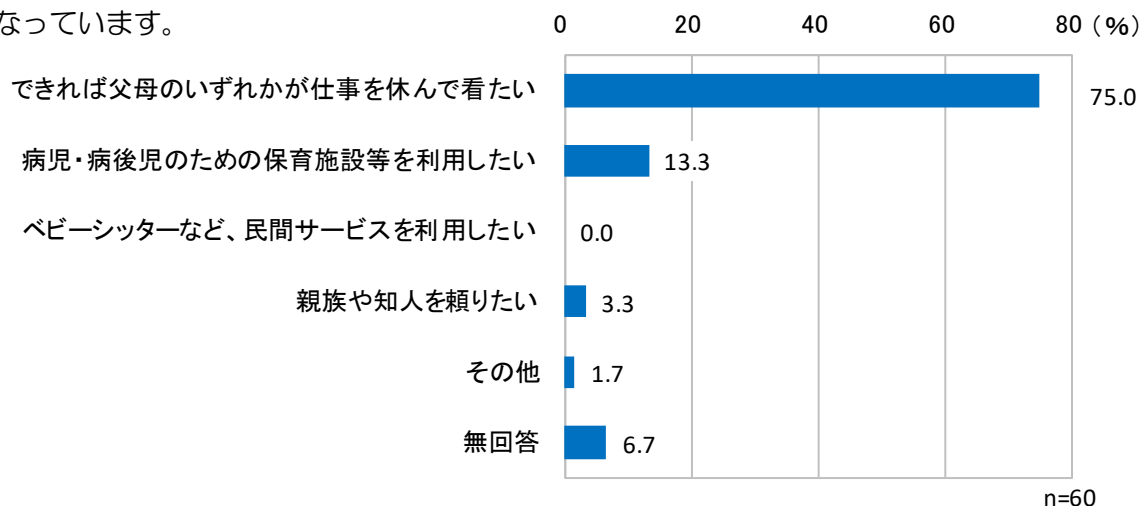
	合計	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
利用したい	40	0	3	3	5	6	9	11
	66.7%	0.0%	75.0%	60.0%	71.4%	60.0%	69.2%	64.7%
利用したいとは思わない	4	0	0	0	0	1	2	1
	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	15.4%	5.9%
わからない	14	1	1	2	2	3	1	4
	23.3%	100.0%	25.0%	40.0%	28.6%	30.0%	7.7%	23.5%
無回答	2	0	0	0	0	0	1	1
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%

4 病気等の過ごし方

(1) 子どもが病気等の場合の対応について

問 11 病気やけがの際の対処方法（SA）

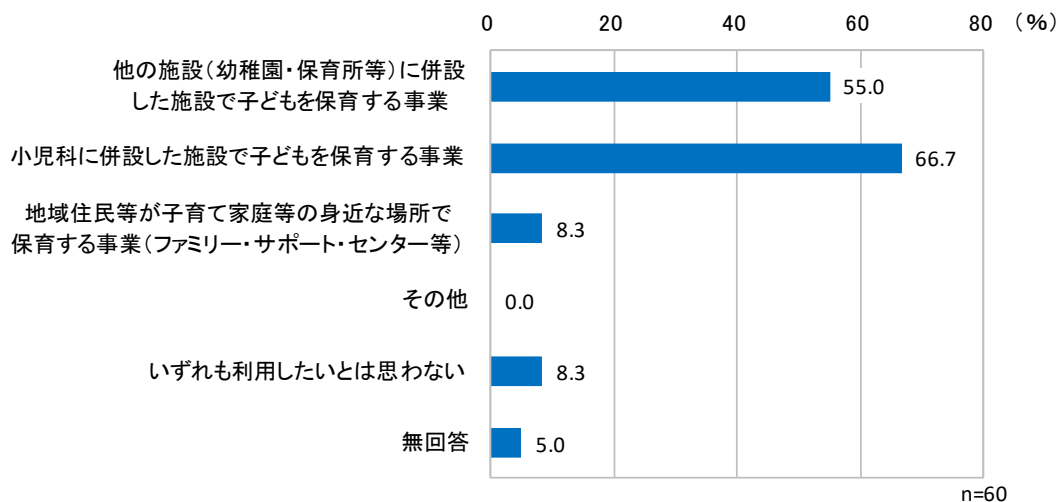
「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」の割合が最も高く 75.0%となっています。次いで「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」（13.3%）、「親族や知人を頼りたい」（3.3%）となっています。



	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい	45	0	4	5	6	5	12	10
	75.0%	0.0%	100.0%	100.0%	85.7%	50.0%	92.3%	58.8%
病児・病後児のための保育施設等を利用したい	8	0	0	0	1	4	0	3
	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	40.0%	0.0%	17.6%
ベビーシッターなど、民間サービスを利用したい	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
親族や知人を頼りたい	2	0	0	0	0	0	0	2
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%
その他	1	0	0	0	0	0	0	1
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
無回答	4	1	0	0	0	1	1	1
	6.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	7.7%	5.9%

問 12 病児・病後児のための保育施設等の今後の利用希望事業先（MA）

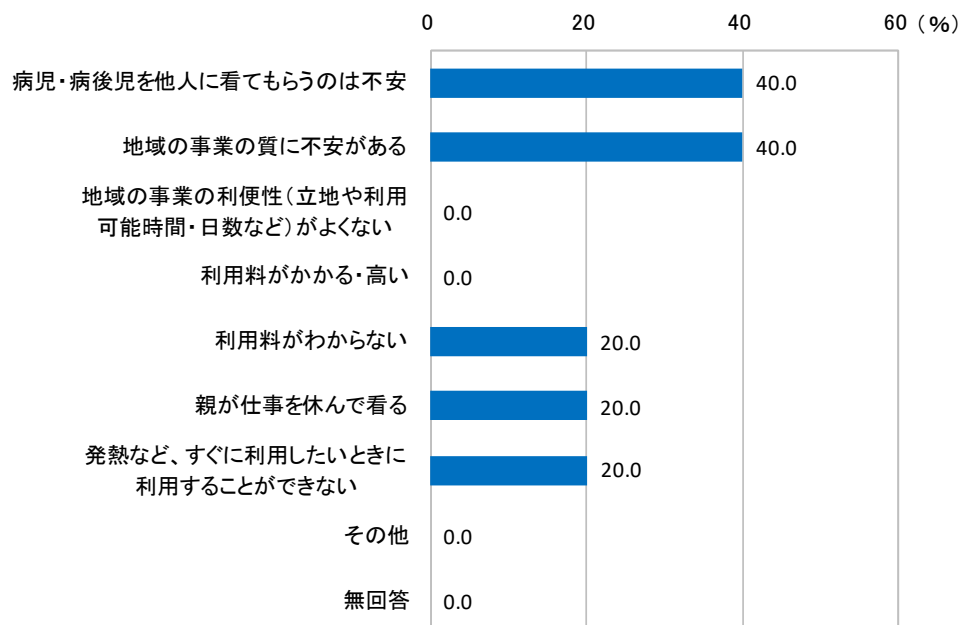
「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が最も高く 66.7%となっています。次いで「他の施設（幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」（55.0%）、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」、「いずれも利用したいとは思わない」（ともに8.3%）となっています。



	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
他の施設（幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業	33	1	1	3	4	7	7	7
	55.0%	100.0%	25.0%	60.0%	57.1%	70.0%	53.8%	41.2%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	40	0	2	4	4	9	9	10
	66.7%	0.0%	50.0%	80.0%	57.1%	90.0%	69.2%	58.8%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）	5	0	1	0	0	1	3	0
	8.3%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	10.0%	23.1%	0.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
いずれも利用したいとは思わない	5	0	1	0	0	0	2	2
	8.3%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	11.8%
無回答	3	0	1	0	0	0	1	1
	5.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%

問 12-1 病児・病後児のための保育施設等の利用したいと思わない理由（MA）

「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」、「地域の事業の質に不安がある」の割合が最も高くともに 40.0%となっています。次いで「利用料がわからない」、「親が仕事を休んで見る」、「発熱など、すぐに利用したいときに利用することができない」（ともに 20.0%）となっています。



n=5

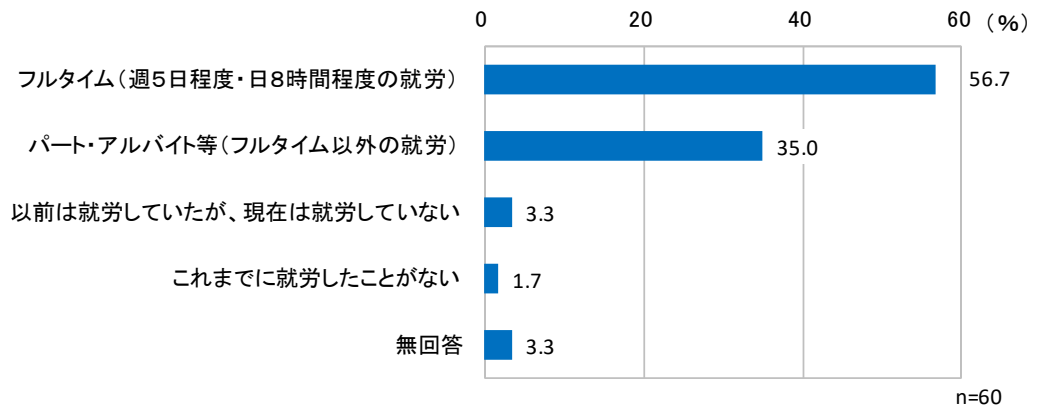
	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	5	0	1	0	0	0	2	2
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2	0	0	0	0	0	1	1
	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
地域の事業の質に不安がある	2	0	0	0	0	0	1	1
	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用料がかかる・高い	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用料がわからない	1	0	1	0	0	0	0	0
	20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
親が仕事を休んで見る	1	0	0	0	0	0	1	0
	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
発熱など、すぐに利用したいときに利用することができない	1	0	1	0	0	0	0	0
	20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

5 保護者の就労状況

(1) 母親の就労状況

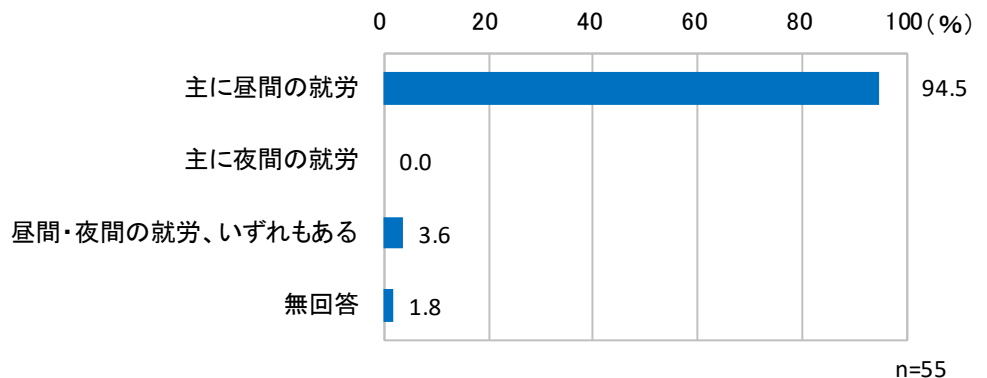
問 13 母親の就労状況（SA）

「フルタイム（週5日程度・日8時間程度の就労）」の割合が最も高く 56.7%となっています。次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」（35.0%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（3.3%）となっています。



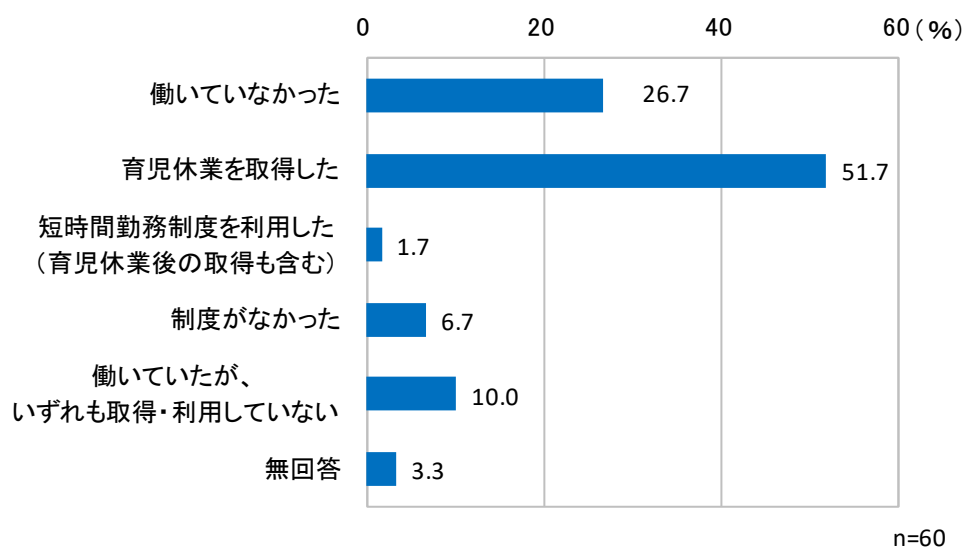
問 13-1 母親の就労時間帯（SA）

「主に昼間の就労」の割合が最も高く 94.5%となっています。次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」（3.6%）となっています。



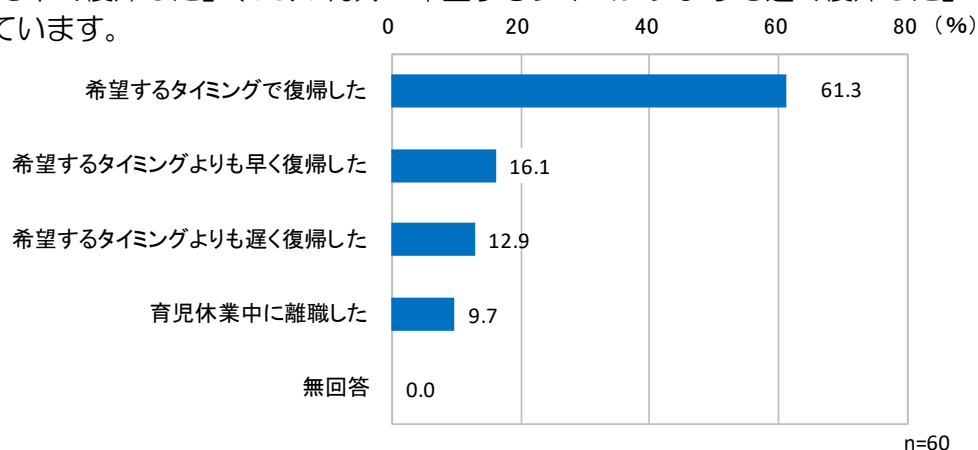
問 14 育児休業制度または短時間勤務制度利用の有無（S A）

「育児休業を取得した」の割合が最も高く 51.7%となっています。次いで「働いていなかった」（26.7%）、「働いていたが、いずれも取得・利用していない」（10.0%）となっています。



問 14-1 育児休業後、職場復帰について（S A）

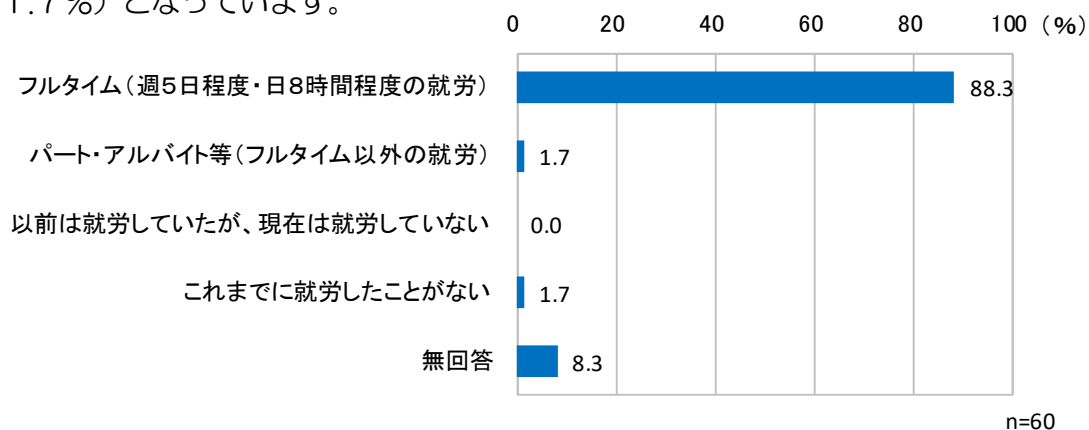
「希望するタイミングで復帰した」の割合が最も高く 61.3%となっています。次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」（16.1%）、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」（12.9%）となっています。



(2) 父親の就労状況

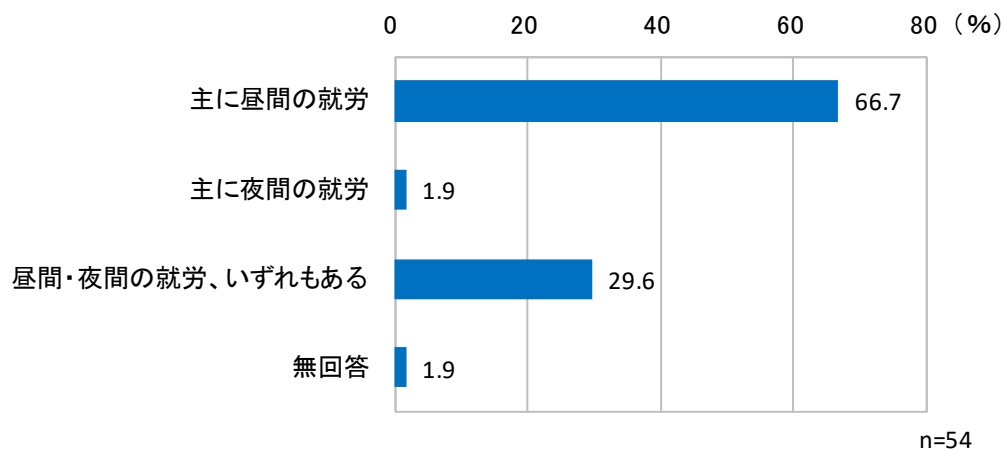
問 15 父親の就労状況（SA）

「フルタイム（週5日程度・日8時間程度の就労）」の割合が最も高く 88.3%となっています。次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」、「これまでに就労したことがない」（ともに 1.7%）となっています。



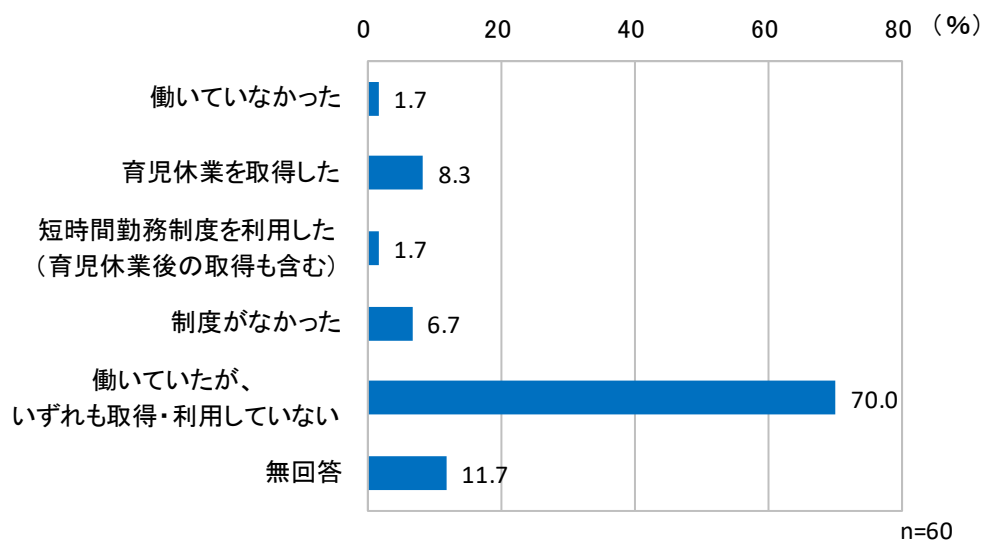
問 15-1 父親の就労時間帯（SA）

「主に昼間の就労」の割合が最も高く 66.7%となっています。次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」（29.6%）、「主に夜間の就労」（1.9%）となっています。



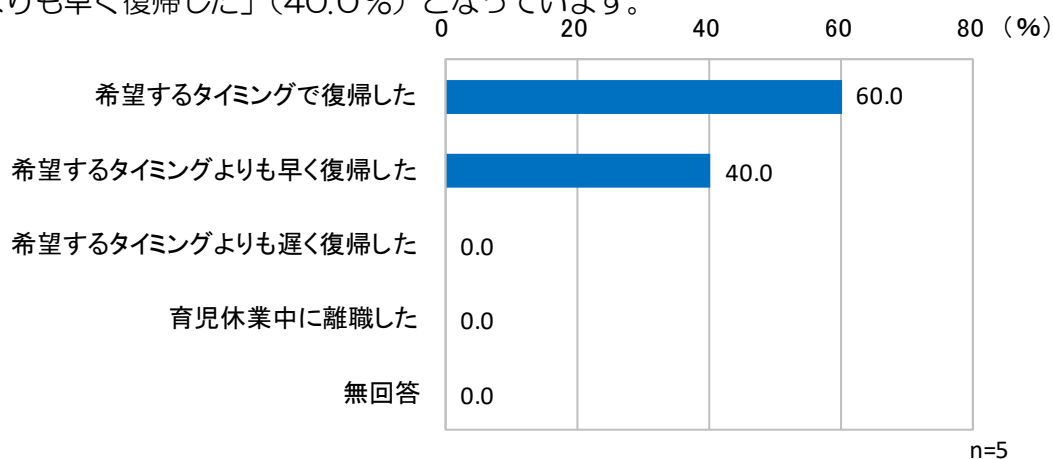
問 16 育児休業制度または短時間勤務制度利用の有無（S A）

「働いていたが、いずれも取得・利用していない」の割合が最も高く 70.0%となっています。次いで「育児休業を取得した」（8.3%）、「制度がなかった」（6.7%）となっています。



問 16-1 育児休業後、職場復帰について（S A）

「希望するタイミングで復帰した」の割合が最も高く 60.0%となっています。次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」（40.0%）となっています。

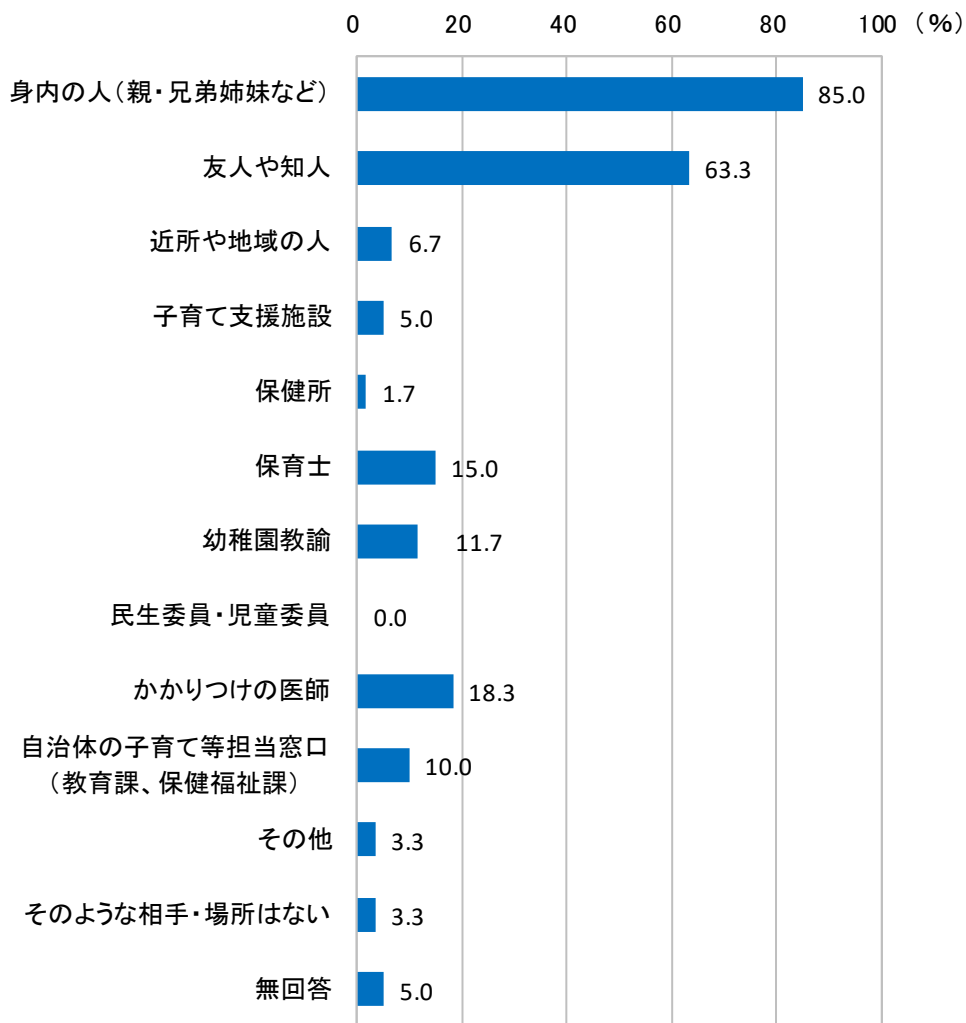


6 子育てに関する課題

(1) 子どもの育ちをめぐる環境について

問 17 お子さんの子育て（教育を含む）をする上での気軽な相談先（MA）

「身内の人（親・兄弟姉妹など）」の割合が最も高く 85.0%となっています。次いで「友人や知人」（63.3%）、「かかりつけの医師」（18.3%）となっています。

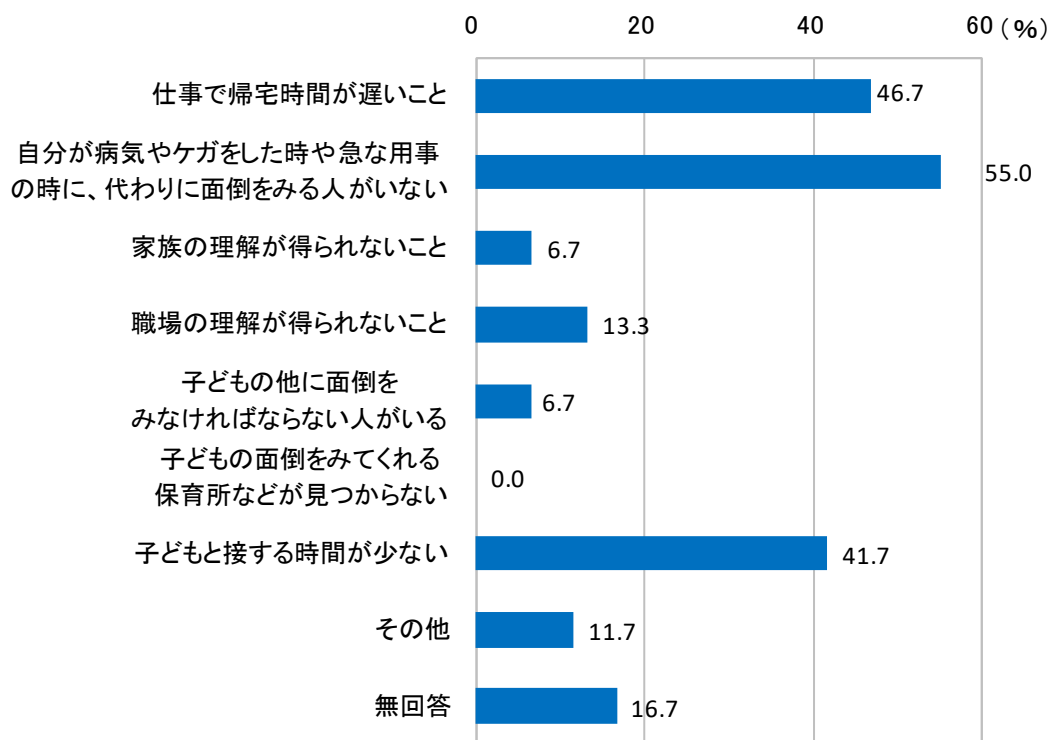


n=60

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
身内の人（親・兄弟姉妹など）	51	1	2	5	7	9	11	13
	85.0%	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	90.0%	84.6%	76.5%
友人や知人	38	0	2	4	5	6	8	10
	63.3%	0.0%	50.0%	80.0%	71.4%	60.0%	61.5%	58.8%
近所や地域の人	4	0	0	1	0	2	1	0
	6.7%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	7.7%	0.0%
子育て支援施設	3	0	0	1	1	0	1	0
	5.0%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	0.0%	7.7%	0.0%
保健所	1	0	0	0	0	0	0	1
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
保育士	9	1	1	2	2	2	1	0
	15.0%	100.0%	25.0%	40.0%	28.6%	20.0%	7.7%	0.0%
幼稚園教諭	7	0	0	0	0	0	2	5
	11.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	29.4%
民生委員・児童委員	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
かかりつけの医師	11	1	0	1	2	3	1	2
	18.3%	100.0%	0.0%	20.0%	28.6%	30.0%	7.7%	11.8%
自治体の子育て等担当窓口（教育課、保健福祉課）	6	1	0	1	1	1	1	1
	10.0%	100.0%	0.0%	20.0%	14.3%	10.0%	7.7%	5.9%
その他	2	0	0	0	0	0	0	2
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%
そのような相手・場所はない	2	0	1	0	0	0	0	1
	3.3%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
無回答	3	0	1	0	0	0	1	1
	5.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%

問 18 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること（MA）

「自分が病気やケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒をみる人がいない」の割合が最も高く 55.0%となっています。次いで「仕事で帰宅時間が遅いこと」（46.7%）、「子どもと接する時間が少ない」（41.7%）となっています。



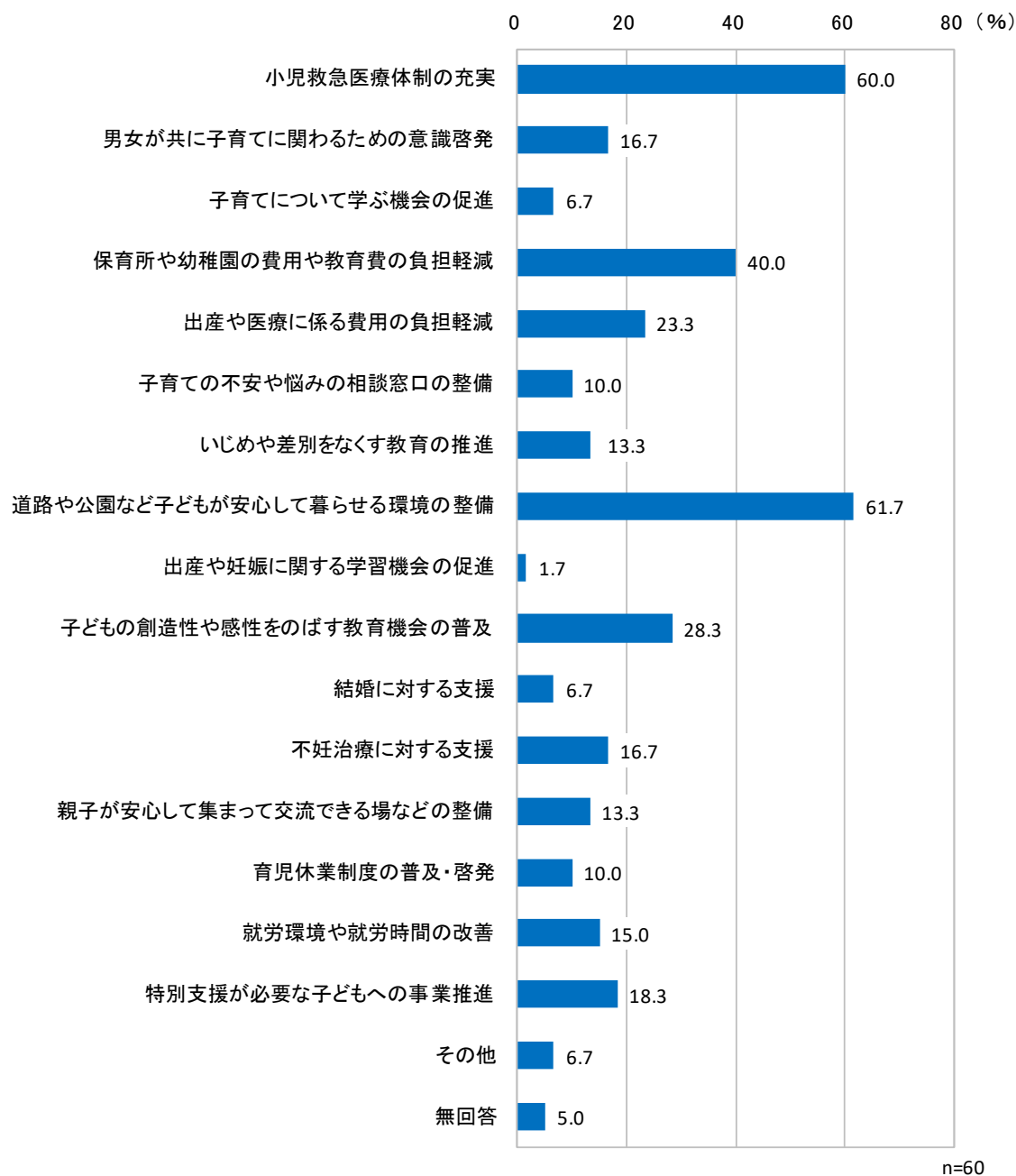
n=60

	合計	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
仕事で帰宅時間が遅いこと	28	0	3	3	1	6	6	6
	46.7%	0.0%	75.0%	60.0%	14.3%	60.0%	46.2%	35.3%
自分が病気やケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒をみる人がいない	33	1	2	2	3	6	7	9
	55.0%	100.0%	50.0%	40.0%	42.9%	60.0%	53.8%	52.9%
家族の理解が得られないこと	4	0	0	0	0	1	1	2
	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	7.7%	11.8%
職場の理解が得られないこと	8	0	1	1	2	1	3	0
	13.3%	0.0%	25.0%	20.0%	28.6%	10.0%	23.1%	0.0%
子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	4	1	1	0	0	2	0	0
	6.7%	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子どもと接する時間が少ない	25	0	3	2	3	6	5	4
	41.7%	0.0%	75.0%	40.0%	42.9%	60.0%	38.5%	23.5%
その他	7	0	0	1	0	2	0	4
	11.7%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	23.5%
無回答	10	0	0	1	1	0	3	5
	16.7%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	0.0%	23.1%	29.4%

問 19 今よりももっと子育てしやすいまちとなるために重要なこと（MA）※主なもの

5つまで

「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」の割合が最も高く 61.7%となっています。次いで「小児救急医療体制の充実」（60.0%）、「保育所や幼稚園の費用や教育費の負担軽減」（40.0%）となっています。

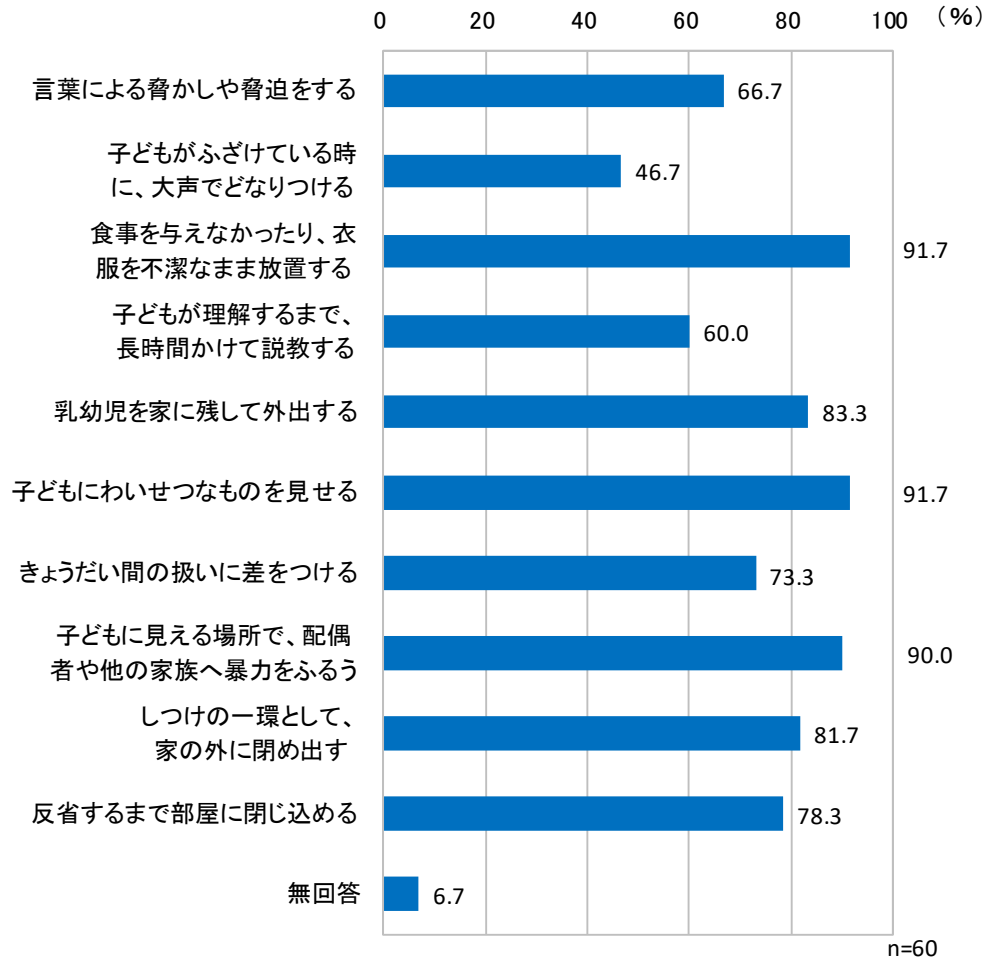


	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
小児救急医療体制の充実	36	0	2	3	5	4	10	9
	60.0%	0.0%	50.0%	60.0%	71.4%	40.0%	76.9%	52.9%
男女が共に子育てに関わるための意識啓発	10	0	0	2	1	3	2	2
	16.7%	0.0%	0.0%	40.0%	14.3%	30.0%	15.4%	11.8%
子育てについて学ぶ機会の促進	4	0	1	0	1	1	0	1
	6.7%	0.0%	25.0%	0.0%	14.3%	10.0%	0.0%	5.9%
保育所や幼稚園の費用や教育費の負担軽減	24	0	1	3	4	4	6	5
	40.0%	0.0%	25.0%	60.0%	57.1%	40.0%	46.2%	29.4%
出産や医療に係る費用の負担軽減	14	0	0	2	3	1	4	2
	23.3%	0.0%	0.0%	40.0%	42.9%	10.0%	30.8%	11.8%
子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	6	0	1	0	1	1	2	1
	10.0%	0.0%	25.0%	0.0%	14.3%	10.0%	15.4%	5.9%
いじめや差別をなくす教育の推進	8	0	0	0	0	0	4	3
	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	17.6%
道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	37	1	1	2	4	7	9	12
	61.7%	100.0%	25.0%	40.0%	57.1%	70.0%	69.2%	70.6%
出産や妊娠に関する学習機会の促進	1	0	0	0	0	0	1	0
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
子どもの創造性や感性をのばす教育機会の普及	17	0	0	2	3	5	4	3
	28.3%	0.0%	0.0%	40.0%	42.9%	50.0%	30.8%	17.6%
結婚に対する支援	4	0	1	0	0	1	0	2
	6.7%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	11.8%
不妊治療に対する支援	10	0	0	1	1	0	3	4
	16.7%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	0.0%	23.1%	23.5%
親子が安心して集まって交流できる場などの整備	8	0	0	1	1	1	3	2
	13.3%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	10.0%	23.1%	11.8%
育児休業制度の普及・啓発	6	0	0	1	3	0	1	1
	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	42.9%	0.0%	7.7%	5.9%
就労環境や就労時間の改善	9	0	1	0	0	2	1	5
	15.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	20.0%	7.7%	29.4%
特別支援が必要な子どもへの事業推進	11	1	0	0	1	3	4	2
	18.3%	100.0%	0.0%	0.0%	14.3%	30.0%	30.8%	11.8%
その他	4	0	0	1	1	1	0	1
	6.7%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	10.0%	0.0%	5.9%
無回答	3	0	1	0	0	0	1	1
	5.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%

(2) 児童虐待について

問 20 児童虐待と感ずる行為 (MA) ※主なもの5つまで

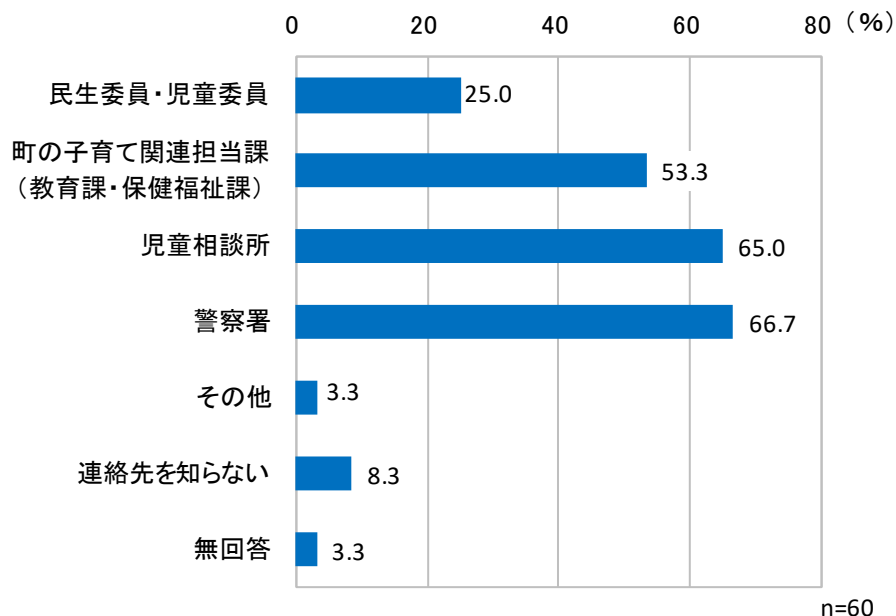
「食事を与えなかったり、衣服を不潔なまま放置する」、「子どもにわいせつなものを見せる」の割合が最も高くともに91.7%となっています。次いで「子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力をふるう」(90.0%)、「乳幼児を家に残して外出する」(83.3%)となっています。



	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
言葉による脅かしや脅迫をする	40	0	3	3	3	8	11	11
	66.7%	0.0%	75.0%	60.0%	42.9%	80.0%	84.6%	64.7%
子どもがふざけている時に、大声でどなりつける	28	0	2	3	2	6	8	5
	46.7%	0.0%	50.0%	60.0%	28.6%	60.0%	61.5%	29.4%
食事を与えなかったり、衣服を不潔なまま放置する	55	1	4	5	7	9	12	15
	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.0%	92.3%	88.2%
子どもが理解するまで、長時間かけて説教する	36	0	3	3	5	5	10	8
	60.0%	0.0%	75.0%	60.0%	71.4%	50.0%	76.9%	47.1%
乳幼児を家に残して外出する	50	1	4	5	7	9	10	12
	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.0%	76.9%	70.6%
子どもにわいせつなものを見せる	55	1	4	5	7	9	12	15
	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.0%	92.3%	88.2%
きょうだい間の扱いに差をつける	44	1	3	4	5	8	11	10
	73.3%	100.0%	75.0%	80.0%	71.4%	80.0%	84.6%	58.8%
子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力をふるう	54	1	4	5	7	9	12	14
	90.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.0%	92.3%	82.4%
しつけの一環として、家の外に閉め出す	49	1	4	5	7	10	10	10
	81.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	76.9%	58.8%
反省するまで部屋に閉じ込める	47	1	4	4	6	8	11	11
	78.3%	100.0%	100.0%	80.0%	85.7%	80.0%	84.6%	64.7%
無回答	4	0	0	0	0	0	1	2
	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	11.8%

問 21 児童虐待（疑いを含む）連絡先として知っているもの（MA）

「警察署」の割合が最も高く 66.7%となっています。次いで「児童相談所」（65.0%）、「町の子育て関連担当課（教育課・保健福祉課）」（53.3%）となっています。

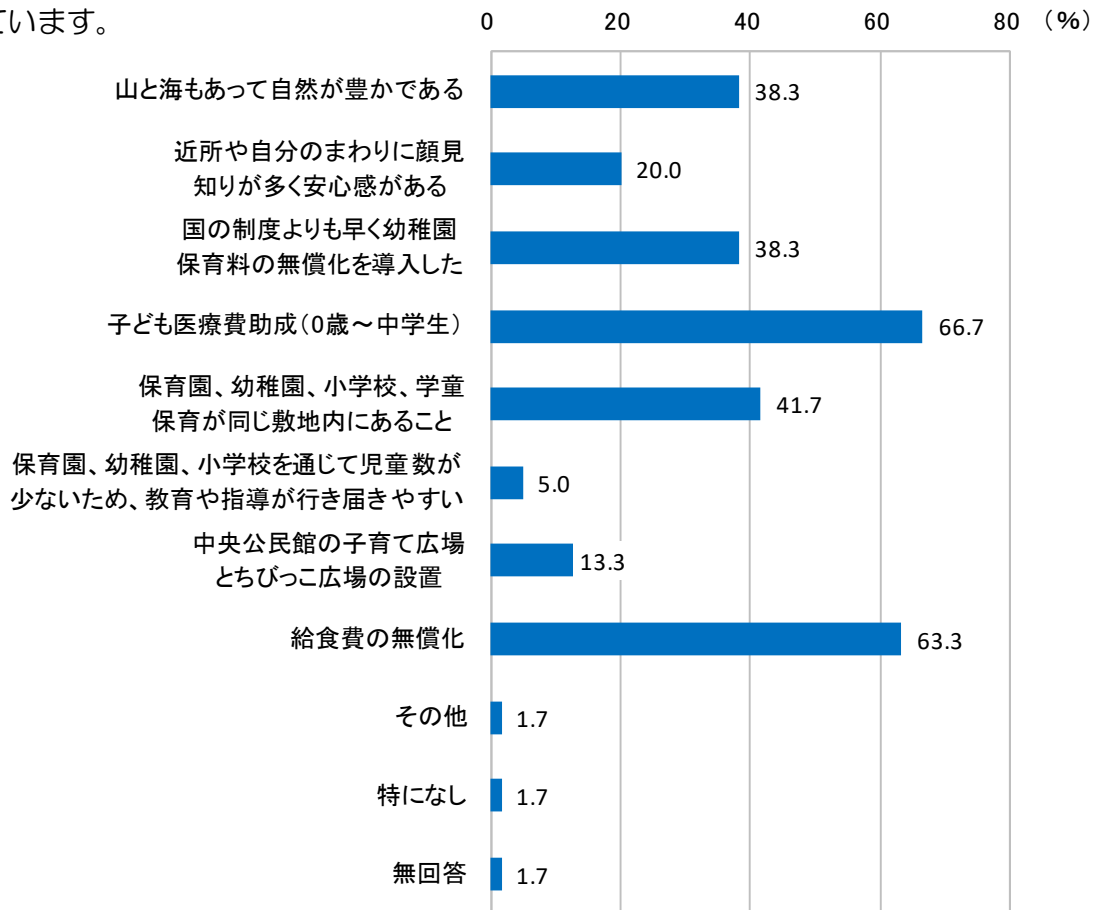


	合計	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
民生委員・児童委員	15	0	1	1	1	0	4	8
	25.0%	0.0%	25.0%	20.0%	14.3%	0.0%	30.8%	47.1%
町の子育て関連担当課（教育課・保健福祉課）	32	1	1	4	5	6	7	7
	53.3%	100.0%	25.0%	80.0%	71.4%	60.0%	53.8%	41.2%
児童相談所	39	0	3	4	7	8	8	8
	65.0%	0.0%	75.0%	80.0%	100.0%	80.0%	61.5%	47.1%
警察署	40	1	1	5	6	8	10	8
	66.7%	100.0%	25.0%	100.0%	85.7%	80.0%	76.9%	47.1%
その他	2	0	0	0	0	0	1	1
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	5.9%
連絡先を知らない	5	0	1	0	0	0	1	2
	8.3%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	11.8%
無回答	2	0	0	0	0	0	1	1
	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%

(3) サービス・環境について

問 22 良いと感じる鋸南町のサービス・環境（MA）※主なもの3つまで

「子ども医療費助成（0歳～中学生）」の割合が最も高く66.7%となっています。次いで「給食費の無償化」（63.3%）、「保育園、幼稚園、小学校、学童保育が同じ敷地内にあること」（41.7%）となっています。



n=60

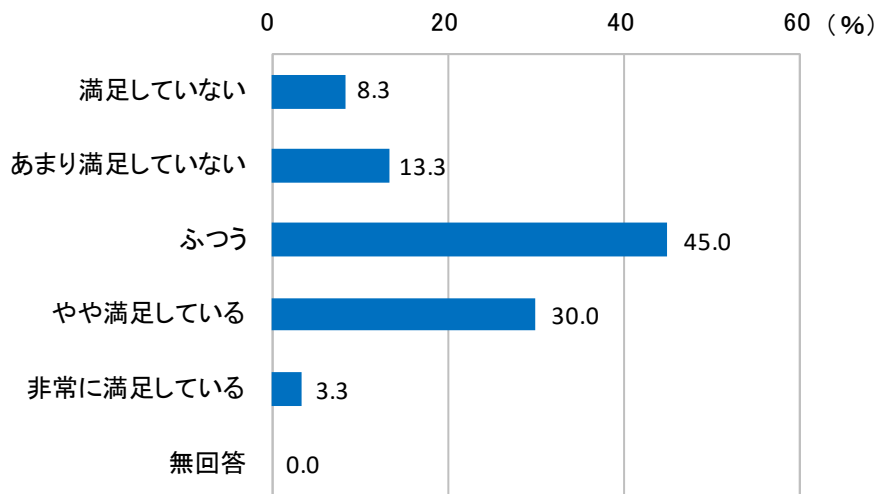
	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山と海もあって自然が豊かである	23	0	2	1	5	4	4	6
	38.3%	0.0%	50.0%	20.0%	71.4%	40.0%	30.8%	35.3%
近所や自分のまわりに顔見知りが多く安心感がある	12	0	1	2	0	3	3	2
	20.0%	0.0%	25.0%	40.0%	0.0%	30.0%	23.1%	11.8%
国の制度よりも早く幼稚園保育料の無償化を導入した	23	0	1	1	1	3	7	8
	38.3%	0.0%	25.0%	20.0%	14.3%	30.0%	53.8%	47.1%
子ども医療費助成（0歳～中学生）	40	1	2	2	4	7	11	11
	66.7%	100.0%	50.0%	40.0%	57.1%	70.0%	84.6%	64.7%
保育園、幼稚園、小学校、学童保育が同じ敷地内にあること	25	1	1	3	4	6	3	6
	41.7%	100.0%	25.0%	60.0%	57.1%	60.0%	23.1%	35.3%
保育園、幼稚園、小学校を通じて児童数が少ないため、教育や指導が行き届きやすい	3	0	0	0	0	1	1	1
	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	7.7%	5.9%
中央公民館の子育て広場とちびっこ広場の設置	8	0	1	0	2	1	2	1
	13.3%	0.0%	25.0%	0.0%	28.6%	10.0%	15.4%	5.9%
給食費の無償化	38	0	2	3	5	7	7	11
	63.3%	0.0%	50.0%	60.0%	71.4%	70.0%	53.8%	64.7%
その他	1	0	0	0	0	1	0	0
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
特になし	1	0	0	0	0	0	1	0
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
無回答	1	0	0	0	0	0	0	1
	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%

7 その他

(1) お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度について

問 23 子育て環境や支援への満足度（S A）

「ふつう」の割合が最も高く 45.0%となっています。次いで「やや満足している」(30.0%)、「あまり満足していない」(13.3%)となっています。



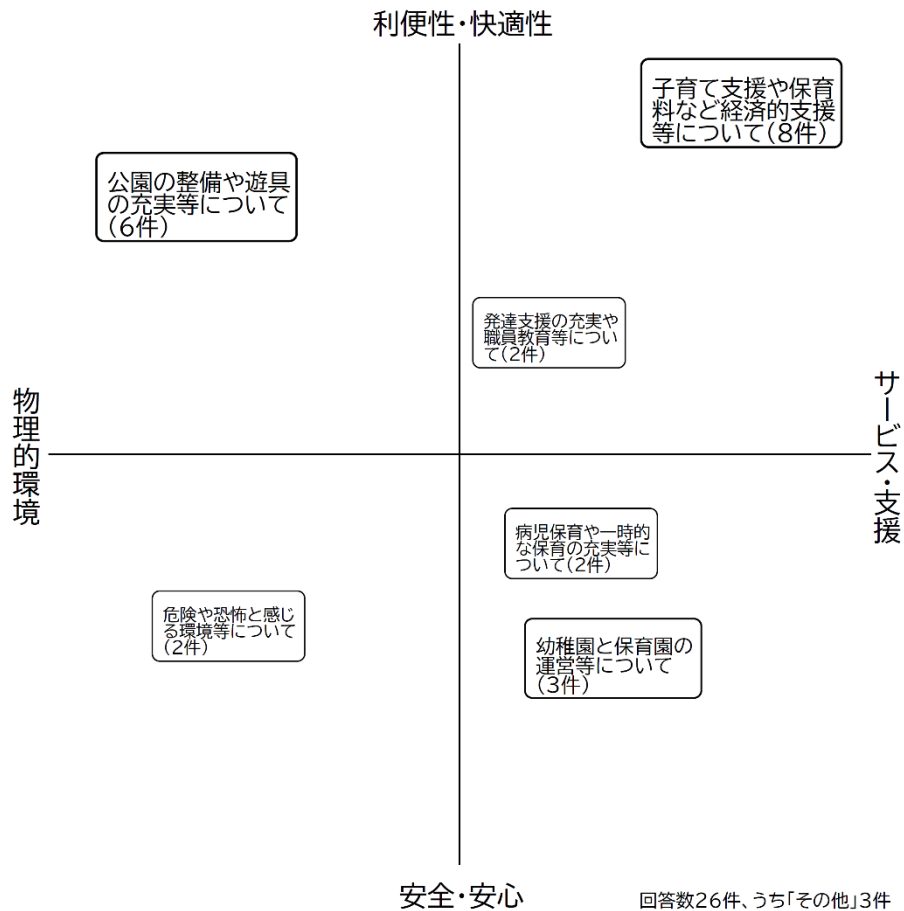
n=60

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
全体	60	1	4	5	7	10	13	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
満足していない	5	0	0	1	0	1	2	1
	8.3%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	15.4%	5.9%
あまり満足していない	8	0	0	1	1	1	2	3
	13.3%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	10.0%	15.4%	17.6%
ふつう	27	1	3	1	5	4	7	5
	45.0%	100.0%	75.0%	20.0%	71.4%	40.0%	53.8%	29.4%
やや満足している	18	0	0	2	1	4	2	7
	30.0%	0.0%	0.0%	40.0%	14.3%	40.0%	15.4%	41.2%
非常に満足している	2	0	1	0	0	0	0	1
	3.3%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

8 自由記述

問 24 自由記述での意見は次のとおりです。

自由記述マップ



No	項目	件数	%
1	子育て支援や保育料など経済的支援等について	8	30.8
2	公園の整備や遊具の充実等について	6	23.1
3	幼稚園と保育園の運営等について	3	11.5
4	病児保育や一時的な保育の充実等について	2	7.7
5	発達支援の充実や職員教育等について	2	7.7
6	危険や恐怖とを感じる環境等について	2	7.7
7	その他	3	11.5
	合計	26	100.0

各項目における主な意見

※掲載にあたっては、意図を踏まえ調査票記述内容に対し一部編集を行っています。また、特定の個人や団体を指しているご意見につきましては、特定できる箇所のみ編集を行っています。

1. 子育て支援や保育料など経済的支援等について

- ・3歳：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：いつもありがとうございます。預かりや学童の時間に、希望者を募って課外授業として様々な教室を設けていただけると鋸南町の中で教育が完結するととても助かります。それであれば、費用がかかっても通わせたいと思う保護者もいると思います。もしくは、南房総市では、学校外教育サービス利用助成があると聞きました。利用できないので、詳細はわかりませんが、そのような制度があれば大変助かると思います。よろしくお願いします。
- ・3歳：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：公園があるといいです。出産祝い品を実用的な物にして頂き、その後も定期的な支援(オムツ・ミルクの支給等)を行って頂きたいです。育休中でも保育園、預かり、学童へ継続的に利用させて頂きたいです。
- ・5歳：大帷子下・江月・吉浜・大六：児童、生徒数の減少公立学校に対して不安がある学力面、子どもの心の豊かさ
- ・5歳：大崩・奥山・上佐久間・中佐久間：子供が安心して外で遊べる公園が無さすぎる。子育て支援費用を増やす必要があると思う。教育に関わる職員、教師等のレベルが低すぎる。子供のことを第一に考えていないと思う。
- ・6歳以上：大帷子下・江月・吉浜・大六：何よりも若者の結婚に対する意識は低いように感じます。また、子育てしやすい就労環境や就労時間に関しても、もっと柔軟な制度等があった方が、子育てと仕事の両立は大変ですので、必要だと感じます。そして、少子高齢化時代をむかえているので、ヤングケアラーなどきちんと把握をして子供たちの支援やそれを支えることは今後、益々重要なのではないのでしょうか？
- ・6歳以上：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：保育園から幼稚園、小学校と利用する家庭が多い為、手提げバックや巾着袋など作る物のサイズや、紐を1本や2本などのやり方等を統一してくれたいのになと思う。わざわざ作り直さなくてはいけないのはとても大変。既製品でもいいのではないかな。学童の金額が高く、預けて長く働くこともどうかと考えてしまう。さらに正社員に遠くなってしまう。預かり保育や学童の先生方の対応は、人により異なることが多く、戸惑うこともある。共通認識を持ってほしい。学童の父母の会の必要性は低いと思う。忙しくて大変だから預けているのに。お金も余っているなら返金するべきではないか。小学校の入学準備で、何もかも無地で揃える等制限が多すぎて子供達は小学校入学への楽しみが半減している。あまり制限をかけられると買い揃えることも大変なので、あまり高くないような範囲で、お金を払うから小学校で揃えて欲しい。他の小学校よりも規制が厳しい。キャラクター物をダメにすることで、そんなに厳しく規制することでどんな効果があって、どのくらい学力があがるのか提示してほしい。事前にもっている人はキャラクター物でもいいなど、守る家庭、守らない家庭で子供達の中でも不満がでてくる。子供達にもしっかりと説明し、守らせるなら早めに保護者説明会を開くべきではないか。学童でのゲーム機の利用は不適切ではないか。子供達が遊べる公園や遊具がもっとあったら、お休みの日に一緒に遊びに行きたい。鋸南町にある習い事の種類や詳細、電話番号等が載った一覧があれば、もっと鋸南町で習い事ができるのになと思う。給食の無償化等、金銭的に助けてもらっている部分が大きくととても感謝しています。
- ・年齢不明：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：無償化したり、医療費助成してくれたり、たくさんありがとうございます。できれば、小学校の学童の料金もそういった制度があると助かります。よろしくお願いします。
- ・年齢不明：地域不明：学童保育の料金ももう少し安くしてもらえると助かります。

2. 公園の整備や遊具の充実等について

- ・2歳：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：町内に小さい子どもでも安心して走り回れる、公園があるといいなと思います。
- ・3歳：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：公園遊具の充実

- ・4歳：大崩・奥山・上佐久間・中佐久間：中央公民館の仲良し広場等、室内で遊べる場所があるのは良かったが、安全に自転車の練習もできたりアスレチックもあるような、公園など、広く外で遊べる場所があると嬉しい。勉強も大切だが、いろんな体験ができるような機会が多くあるといい。
- ・5歳：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：習い事させようにも遠い、種類がない、公園がない、遠い。子育ては、女性がやるべきという意識が高い。育休中は、下の子がうまれて大変な時期でも、保育所には入れない。子どもが少ない割に教育に手厚さを感じない。
- ・5歳：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：子供が広々と使える公園がほしい。（いつでも使える）遊ぶ道具があったり、車の入らない所。
- ・6歳以上：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：子供達が安心して外で遊べる公園をつくってほしいです。

3. 幼稚園と保育園の運営等について

- ・4歳：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：鋸南保育所に通っていますが今までこのように意見できる機会がなかったので今回のアンケートをしていただきありがとうございました。鋸南町だけではないのかもしれませんが、他市の保育園などに通うことができるようになるといいです。鋸南保育所では温かく、怪我なく過ごすよう見ていただき感謝しています。しかし、改善できることも多々あるかと思います。幼稚園でも保育園でも先生方が鋸南町のかたが多く新しい風が入りにくいこと。保育園でお散歩することもなく、毎日の刺激が少ないこと。保育園でテレビを見る時間が何回も必要なのか。そのうちの何回かを読み聞かせ等に変えることはできないのか。昨年は特にかもしれませんが夏の水遊びが全くできていないこと。猛暑の中プール遊びをしてほしいとは思いますが、時期を早めたり遅めたりとか、涼しい時間でやるとか、日陰を作るとか、何かしら改善の余地があるのではないかと。全体的にもう少し外での活動が増えるといいと思っていました。ただ先生方には大変お世話になりましたので感謝しています。鋸南だけではないのですが、君津や木更津などと比べても千葉県の方の方は良い公園がないと感じています。
- ・5歳：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：両親働きに出てる場合が多い世の中なので、PTAなどの役割負担がなくなる事を望みます。若しくは働きを終えたご年配方の協力を得て何かしら役をやってもらう事は出来ないのでしょうか。（横断歩道旗振りや運動会準備など）また、幼稚園に関しては開園時間を7時半からにして欲しいです。働いてる身としては開園時間保育園と小学校と比べると遅いです。
- ・6歳以上：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：幼稚園の先生たちは親の意向を理解してくれて常に確認や連絡をしていただけるので決めこまやかな配慮に感謝しています。

4. 病児保育や一時的な保育の充実等について

- ・2歳：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：下の子を妊娠中に、上の子を保育園で定期的に預かってほしいと町の役場に言ったが、産前、産後3カ月と言われ、初期のつわりが辛い時期にとっても苦労した。（育休中のため、預かれないと言われた）“町で子どもを育てる”という意識が説明からも感じられず、体調も悪い中、とても悲しかったのを覚えている。
- ・4歳：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：就学前まで保育所に通う選択が出来ず、一律幼稚園へ入園するしかないのは不満。選択できないのであれば、保育所と受け入れ時間は同じであるべき。時間外申請制度でも良いので、保育所の時間と同じく、幼稚園と預かり保育所も07:30～19:00にして欲しい。解熱後2日は登園出来ないルールであれば、その間の受け入れ出来るサービスを増やして欲しい。病児保育の受け入れ人数を増やして、時間帯も長くして欲しい。

5. 発達支援の充実や職員教育等について

- ・ 5歳：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：いつも子どもの子育て支援をしていただき、先生方には感謝しております。先日、預かり保育で子どもがぐずり、なかなか帰る支度ができなかったのです。先生たちは声をかけてくれて切り替えのできない子どもも悪かったと思いますが、先生たち3人集まって制作をしており、一人も子どものそばに来て、帰りの支度の促しをして頂けなかったことにガッカリしました。子どもは、ADHDの疑いもあり、切り替えが難しい面もあり、苦労をお掛けして申し訳ないのですが、少し発達のことについて知って頂きたいと思いました。
- ・ 6歳以上：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：発達支援が必要な子どもへのサポートを町内で充実させてほしいです。各施設にも様々な子どもがいる事への理解・対応が出来るような職員の配置・研修を通して教育を行って頂きたいです。また、何かあった時に家族への心無い言葉で傷つく・過剰に気になる事が多々あるため、改めてほしい事もあります。

6. 危険や恐怖とを感じる環境等について

- ・ 0歳：大帷子下・江月・吉浜・大六：中央公民館で子育て広場等を度々利用させていただいていますが、ロビーの本棚が分かりにくく、適した年齢の本を探すのに分かりにくいです。また、壁の掲示物をガビョウでとめてありますが、何度も落ちているのを見かけて、（一度、踏んでしまいました）あぶないなと感じました。赤ちゃんもハイハイをしたりする所なので、危険ですので改善して欲しいと思います。
- ・ 1歳：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：鋸南町だけでなく、どこへ行っても今、このご時世人が怖いです。ニュースで子どもが親を、親が子どもを…と子育てが。環境のせい。とか考えてしまう。自分が思う子育てのせいで。とか考えてしまう。ただ、子どもと楽しく過ごしたい。人の目を気にせずに。

7. その他

- ・ 4歳：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：経験（勉強）がないのに、人の話を聞き、答える事はどうかと思う。
- ・ 6歳以上：小保田・市井原・横根：都会では、当たり前のように小さな子が電車やバスを使って習い事に通ったりしているが、この地域では、なかなか厳しい。オンデマンド交通などが子どもだけでも利用できるとありがたいと思う（もちろん、予約や支払いは保護者がするというような条件付き、決まった日時等、条件があって良いと思うので）
- ・ 6歳以上：大崩・奥山・上佐久間・中佐久間：防災だけでなくいじめについても学習させてほしい

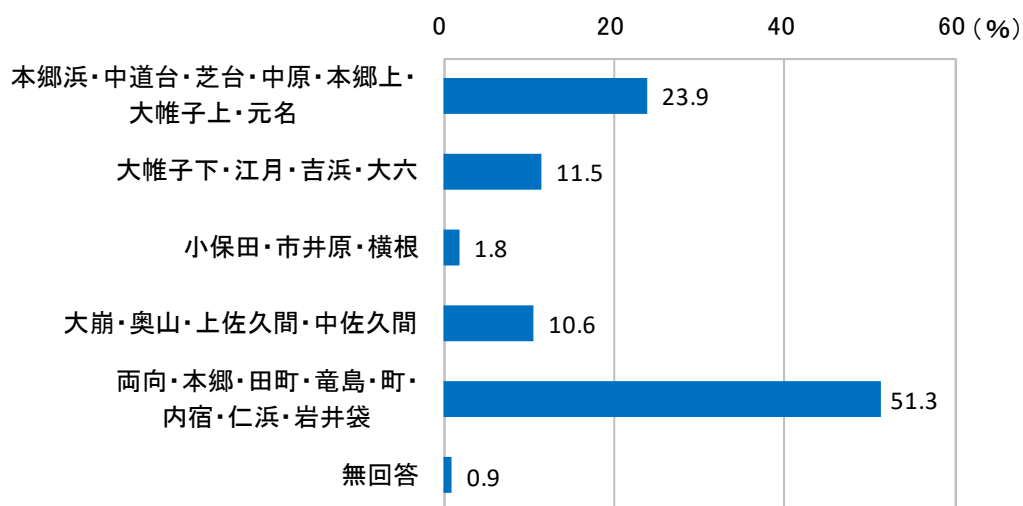
小学生編

1 調査対象者の属性・家族状況

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地域（SA）

「両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋」の割合が最も高く51.3%となっています。次いで「本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名」(23.9%)、「大帷子下・江月・吉浜・大六」(11.5%)となっています。

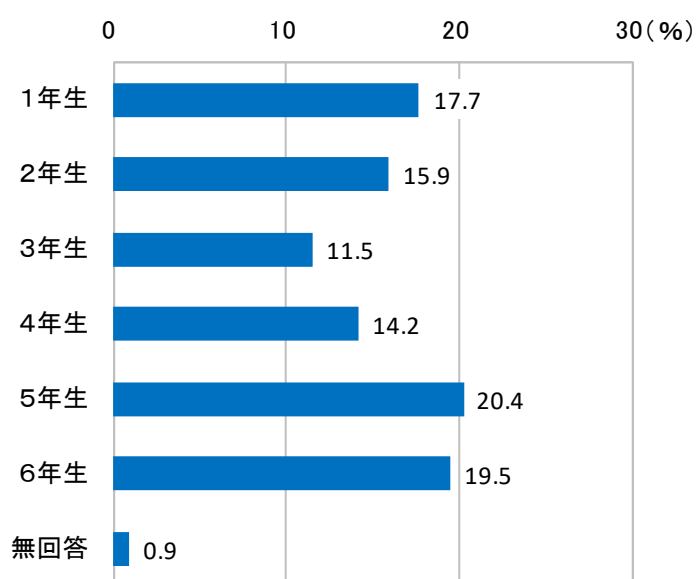


n=113

(2) 子どもと家族の状況について

問2 お子さんの学年（SA）

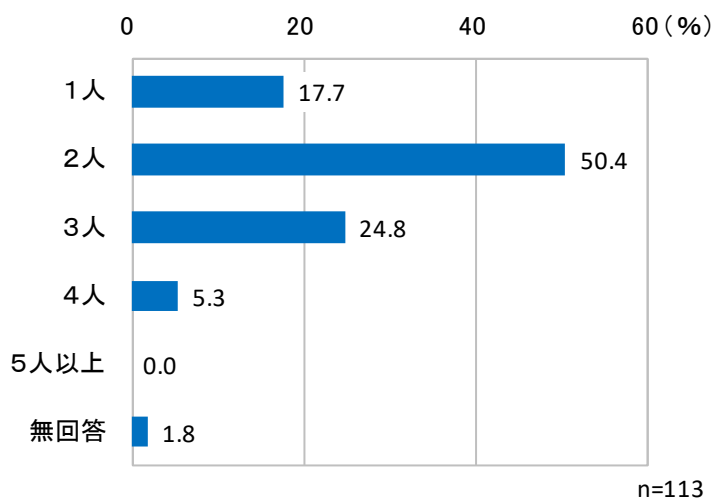
「5年生」の割合が最も高く20.4%となっています。次いで「6年生」(19.5%)、「1年生」(17.7%)となっています。



n=113

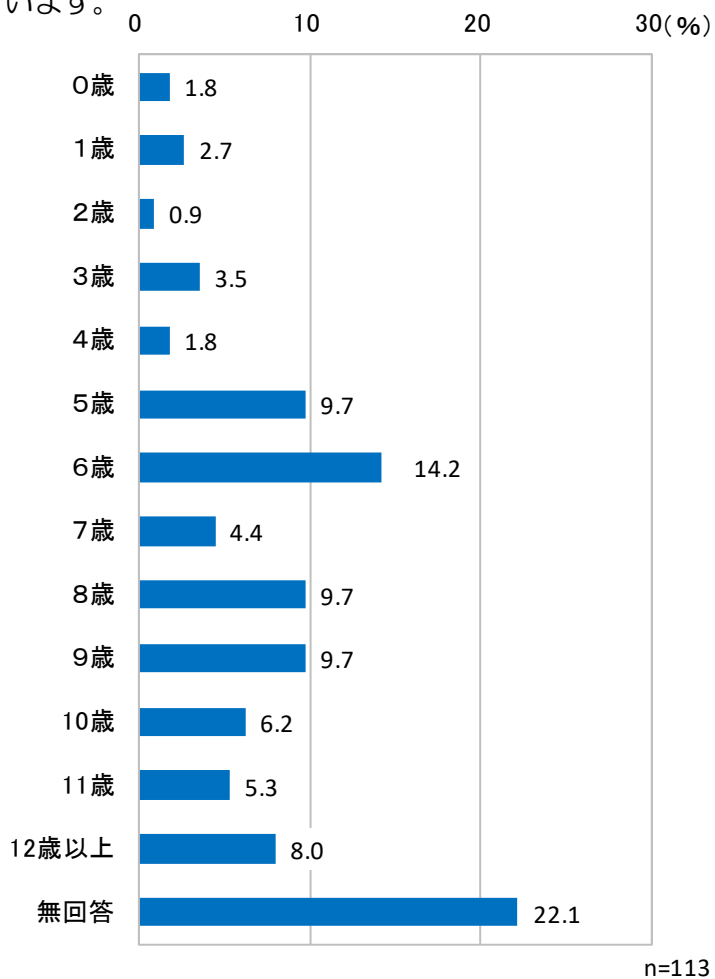
問3 きょうだいの人数（SA）

「2人」の割合が最も高く 50.4%となっています。次いで「3人」（24.8%）、「1人」（17.7%）となっています。



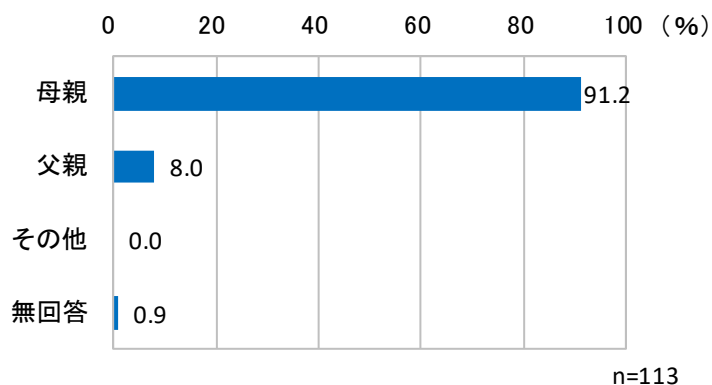
問3-1 きょうだいがいる場合、末子の年齢（SA）

「6歳」の割合が最も高く 14.2%となっています。次いで「5歳」、「8歳」、「9歳」（9.7%）、「12歳以上」（8.0%）となっています。



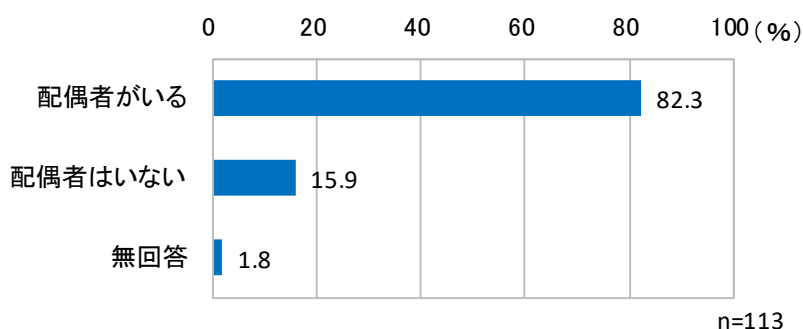
問4 調査回答者（SA）

「母親」の割合が最も高く 91.2%となっています。次いで「父親」（8.0%）となっています。



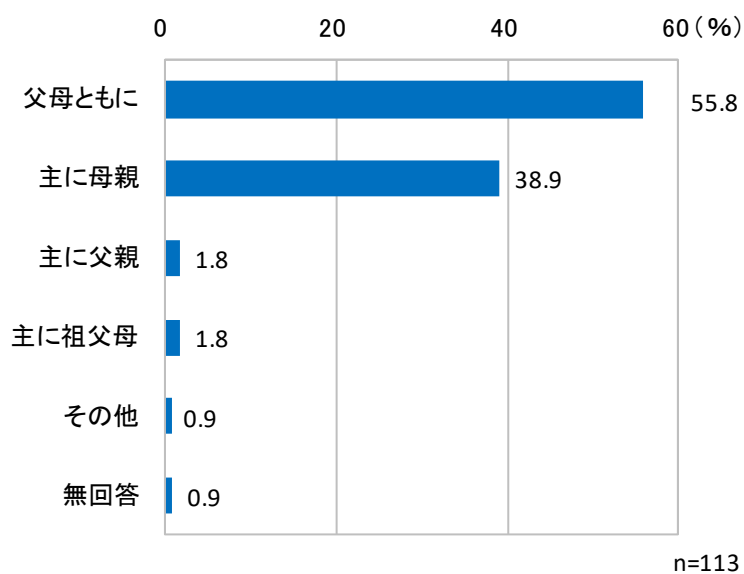
問5 配偶者の有無（SA）

「配偶者がいる」の割合が最も高く 82.3%となっています。次いで「配偶者はいない」（15.9%）となっています。



問6 主に子育てを行っている方（SA）

「父母ともに」の割合が最も高く 55.8%となっています。次いで「主に母親」（38.9%）、「主に父親」、「主に祖父母」（ともに 1.8%）となっています。

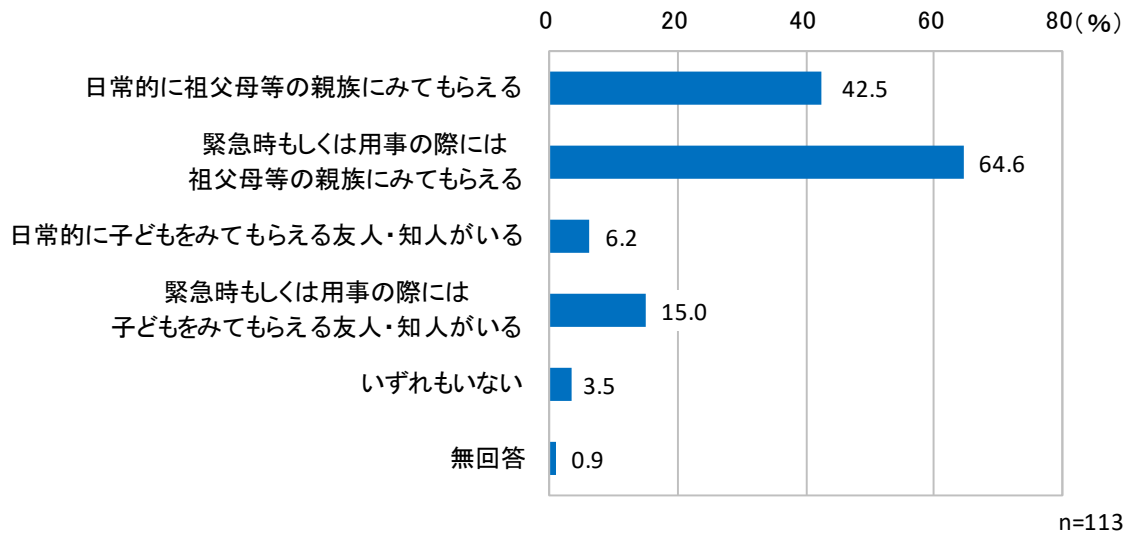


2 子育ての環境について

(1) 子どもの育ちをめぐる環境について

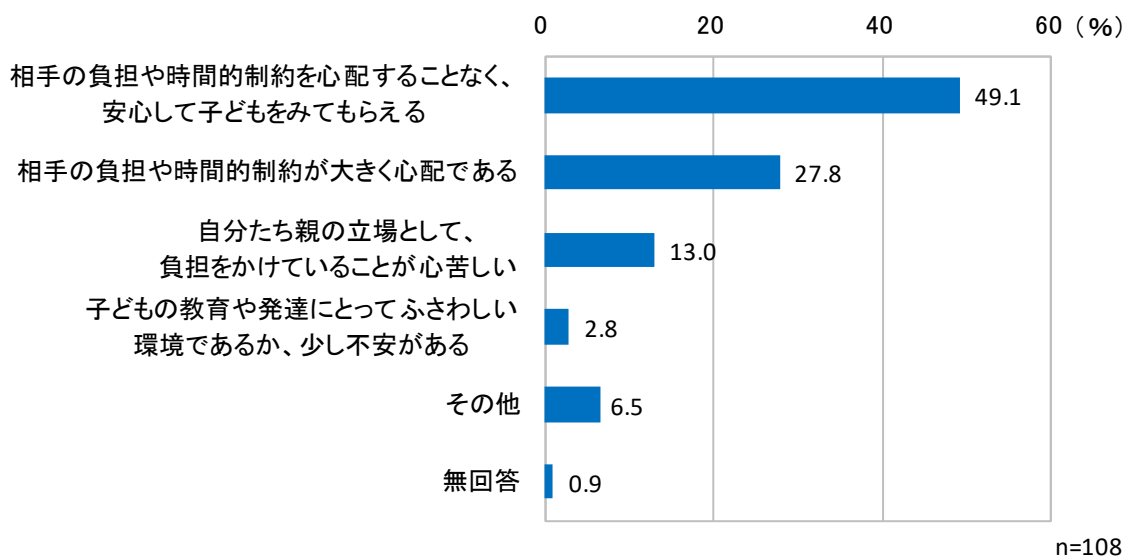
問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人（MA）

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が最も高く64.6%となっています。次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（42.5%）、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」（15.0%）となっています。



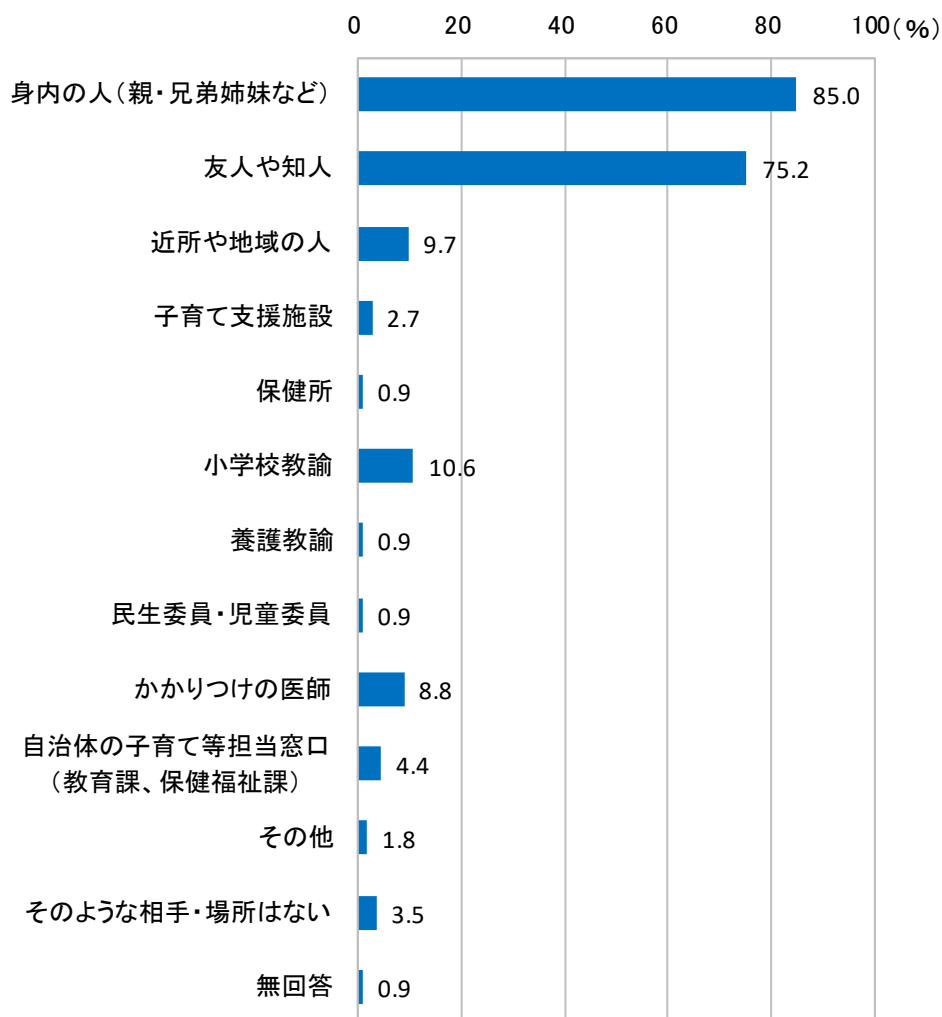
問7-1 親族や知人（お相手）にお子さんをみてもらっている状況（SA）

「相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が最も高く49.1%となっています。次いで「相手の負担や時間的制約が大きく心配である」（27.8%）、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」（13.0%）となっています。



問8 お子さんの子育てについて気軽に相談先（MA）

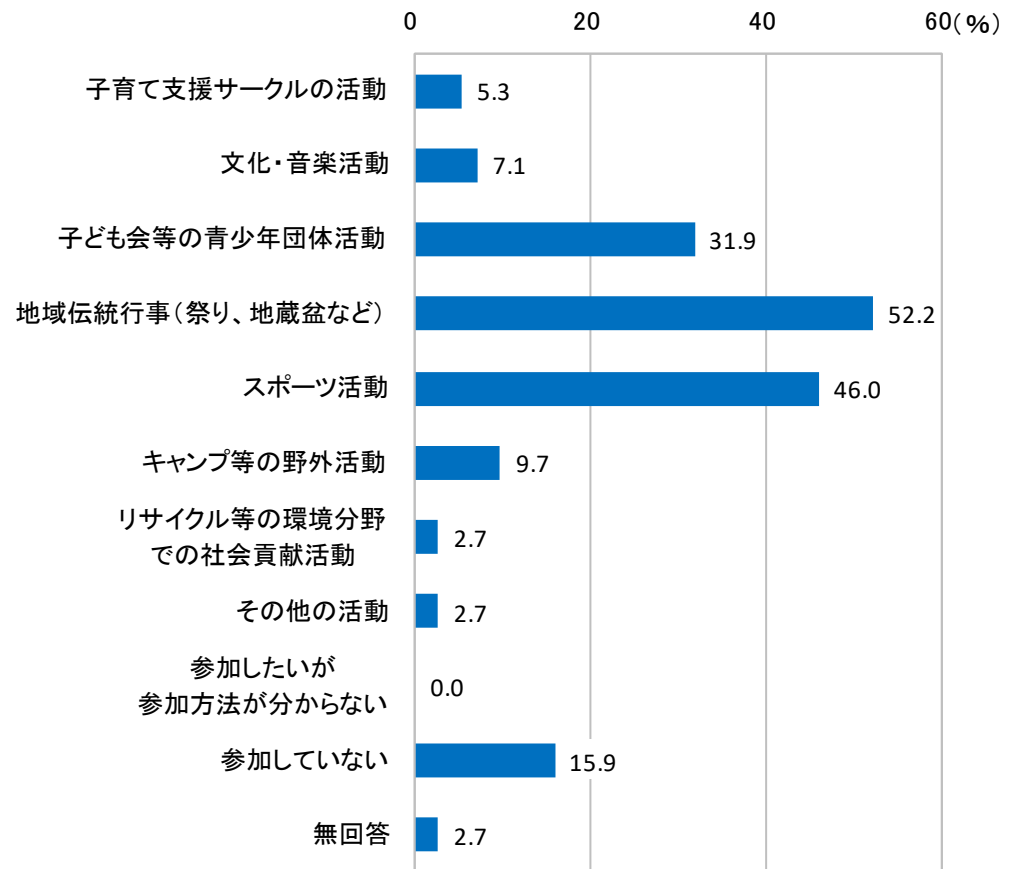
「身内の人（親・兄弟姉妹など）」の割合が最も高く 85.0%となっています。次いで「友人や知人」（75.2%）、「小学校教諭」（10.6%）となっています。



n=113

問9 地域の催しへの参加状況（MA）

「地域伝統行事（祭り、地蔵盆など）」の割合が最も高く 52.2%となっています。次いで「スポーツ活動」（46.0%）、「子ども会等の青少年団体活動」（31.9%）となっています。



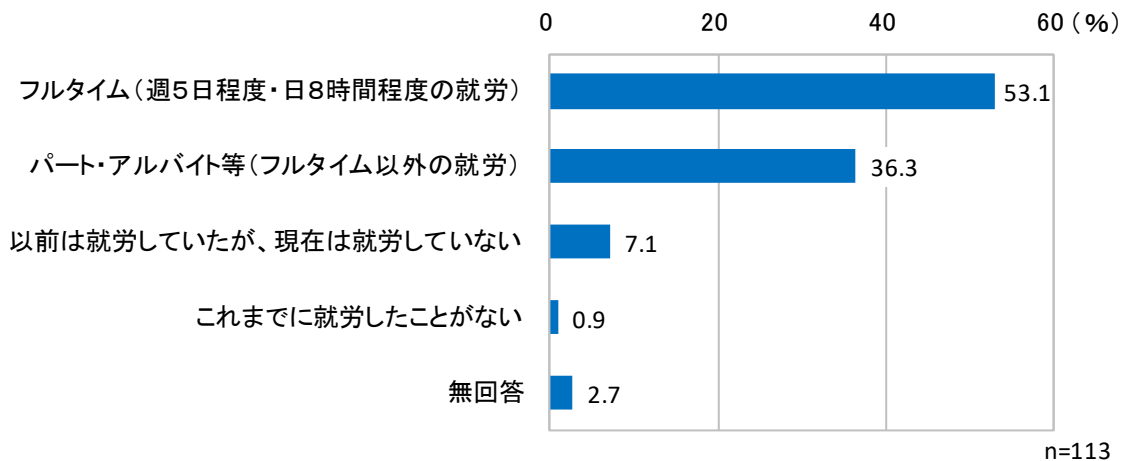
n=113

3 保護者の就労状況

(1) 母親の就労状況

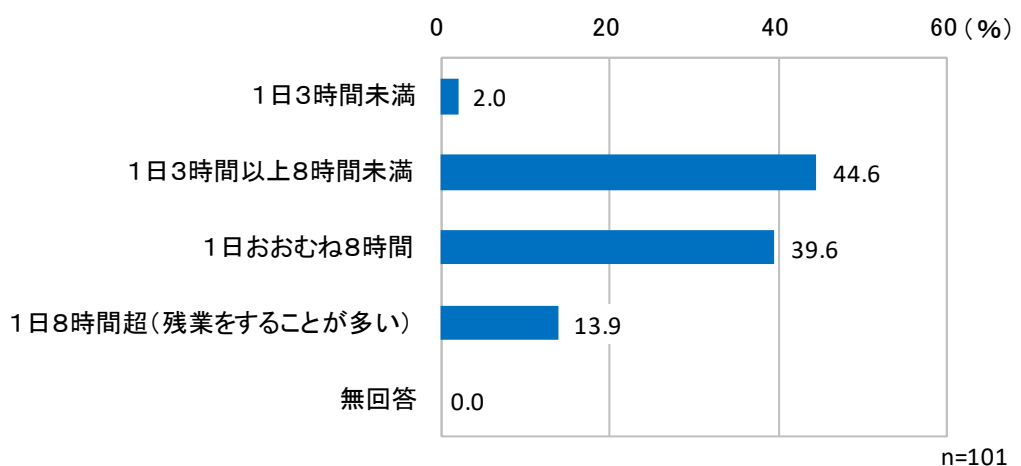
問 10 母親の就労状況（SA）

「フルタイム（週5日程度・日8時間程度の就労）」の割合が最も高く 53.1%となっています。次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」（36.3%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（7.1%）となっています。



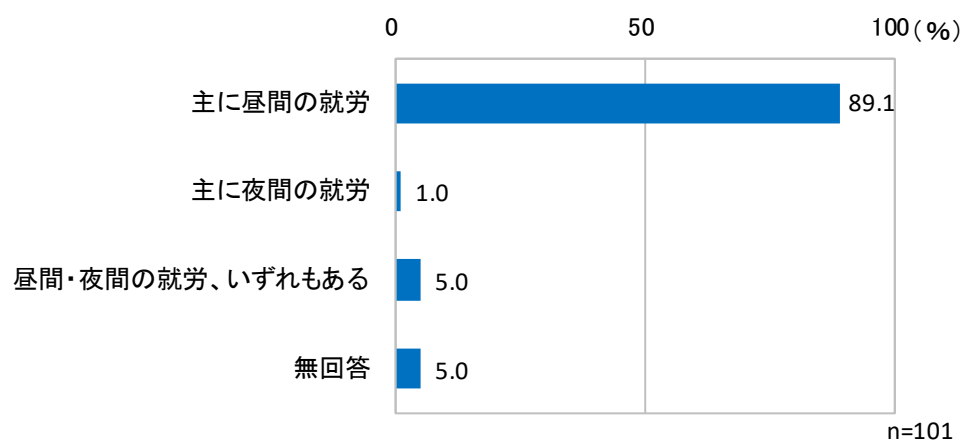
問 10-1 母親の就労時間（SA）

「1日3時間以上8時間未満」の割合が最も高く 44.6%となっています。次いで「1日おおよそ8時間」（39.6%）、「1日8時間超（残業をすることが多い）」（13.9%）となっています。



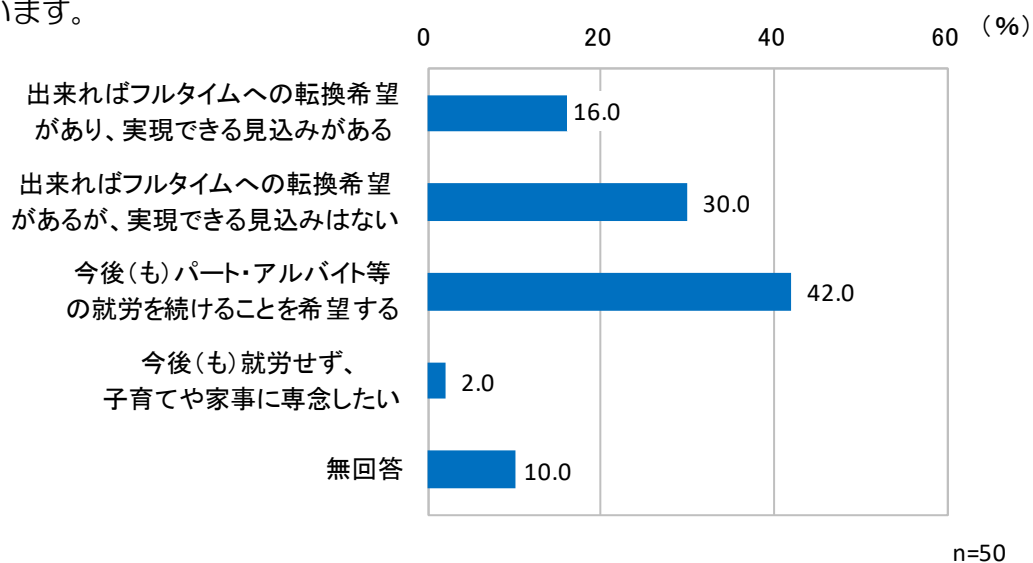
問 10-2 母親の就労時間帯（SA）

「主に昼間の就労」の割合が最も高く 89.1%となっています。次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」（5.0%）、「主に夜間の就労」（1.0%）となっています。



問 10-3 母親のフルタイム就労への転換（SA）

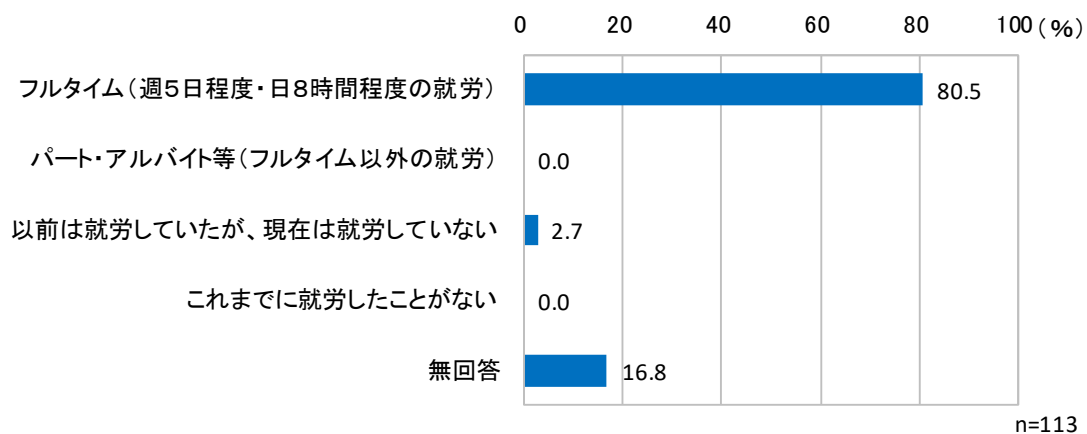
「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」の割合が最も高く 42.0%となっています。次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」（30.0%）、「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」（16.0%）となっています。



(2) 父親の就労状況

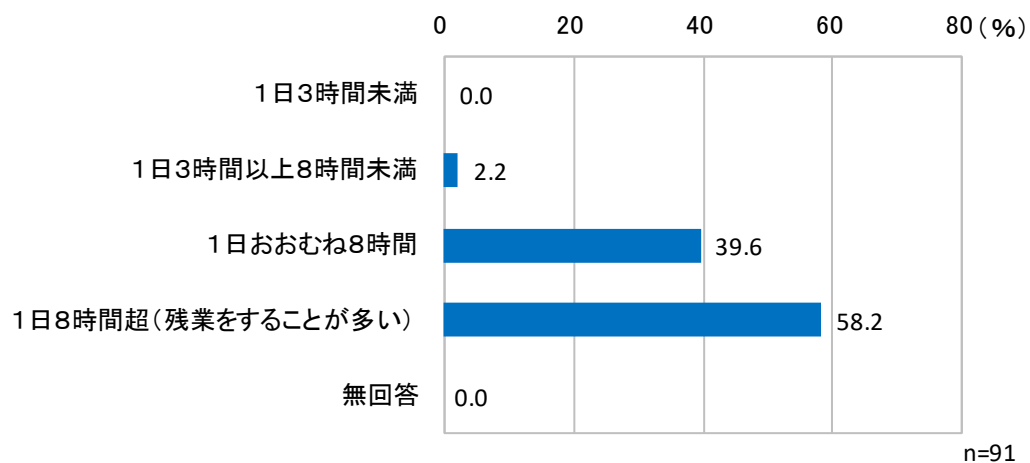
問 11 父親の就労状況（SA）

「フルタイム（週5日程度・日8時間程度の就労）」の割合が最も高く 80.5%となっています。次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」（2.7%）となっています。



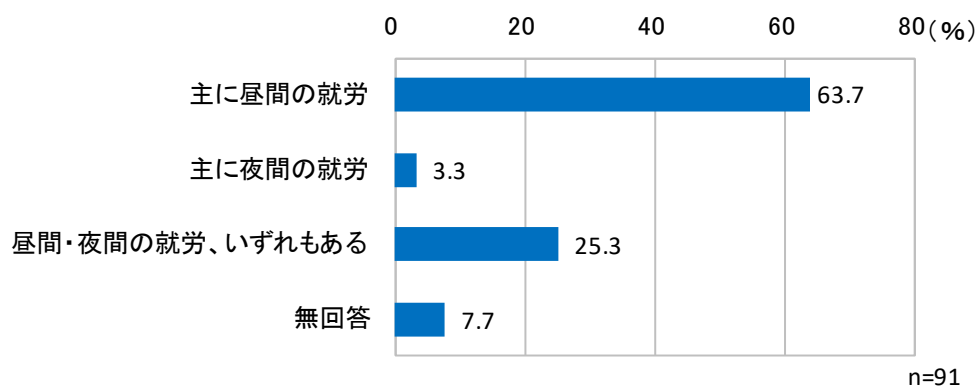
問 11-1 父親の就労時間（SA）

「1日8時間超（残業をすることが多い）」の割合が最も高く 58.2%となっています。次いで「1日おおむね8時間」（39.6%）、「1日3時間以上8時間未満」（2.2%）となっています。



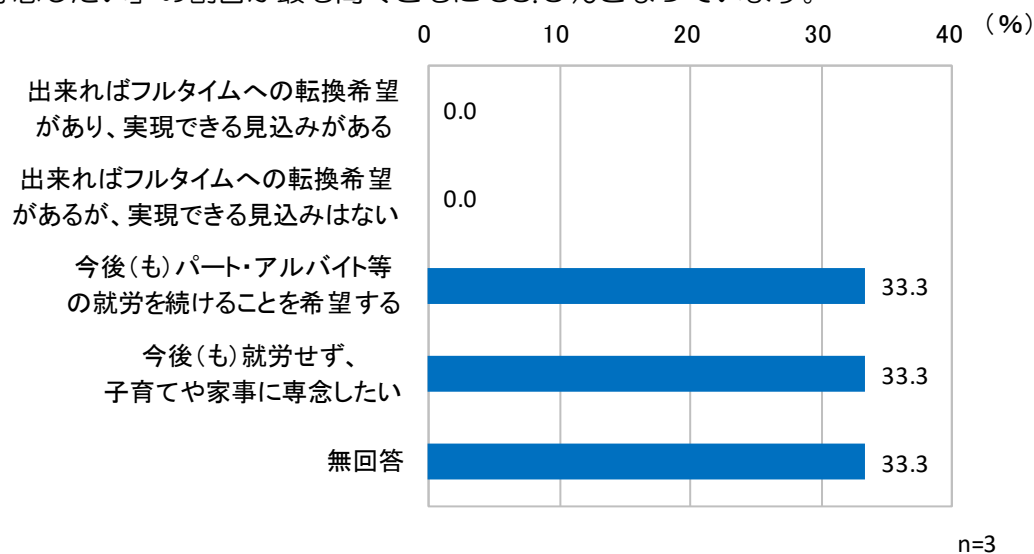
問 11-2 父親の就労時間帯（SA）

「主に昼間の就労」の割合が最も高く 63.7%となっています。次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」（25.3%）、「主に夜間の就労」（3.3%）となっています。



問 11-3 父親のフルタイム就労への転換（SA）

「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」、「今後（も）就労せず、子育てや家事に専念したい」の割合が最も高くともに 33.3%となっています。

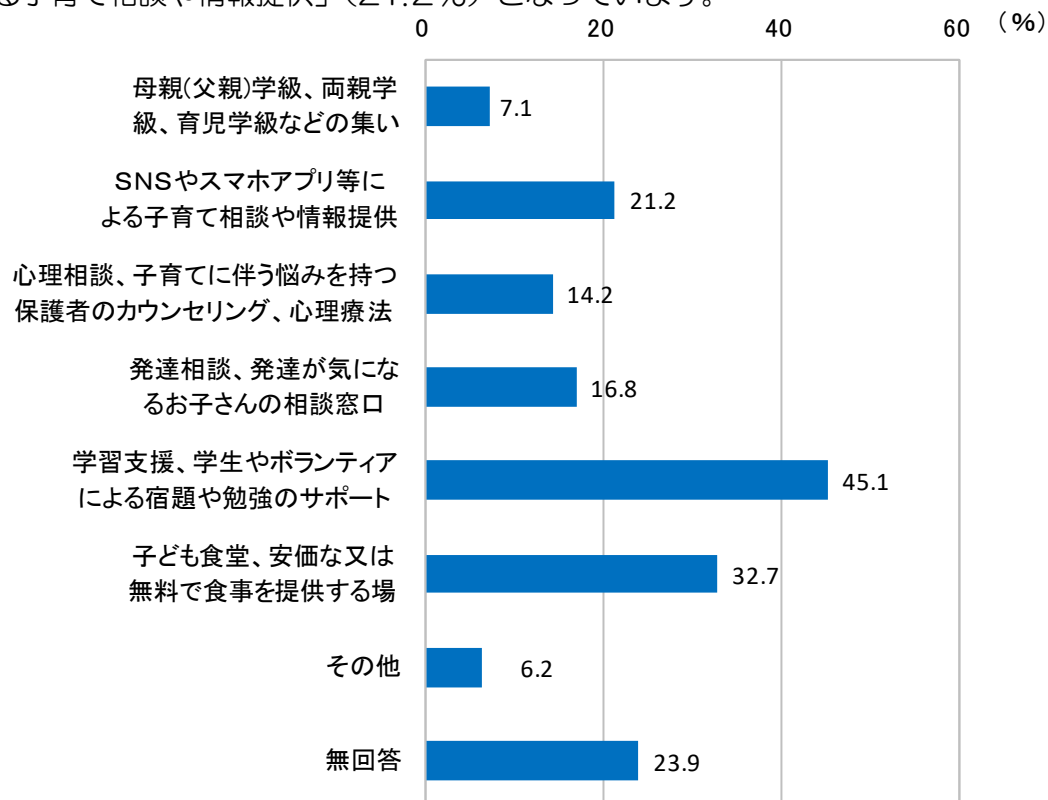


4 地域の子育て支援事業の今後

(1) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 12 地域子育て支援拠点の今後の利用意向事業先 (MA)

「学習支援、学生やボランティアによる宿題や勉強のサポート」の割合が最も高く 45.1%となっています。次いで「子ども食堂、安価な又は無料で食事を提供する場」(32.7%)、「SNSやスマホアプリ等による子育て相談や情報提供」(21.2%)となっています。



n=113

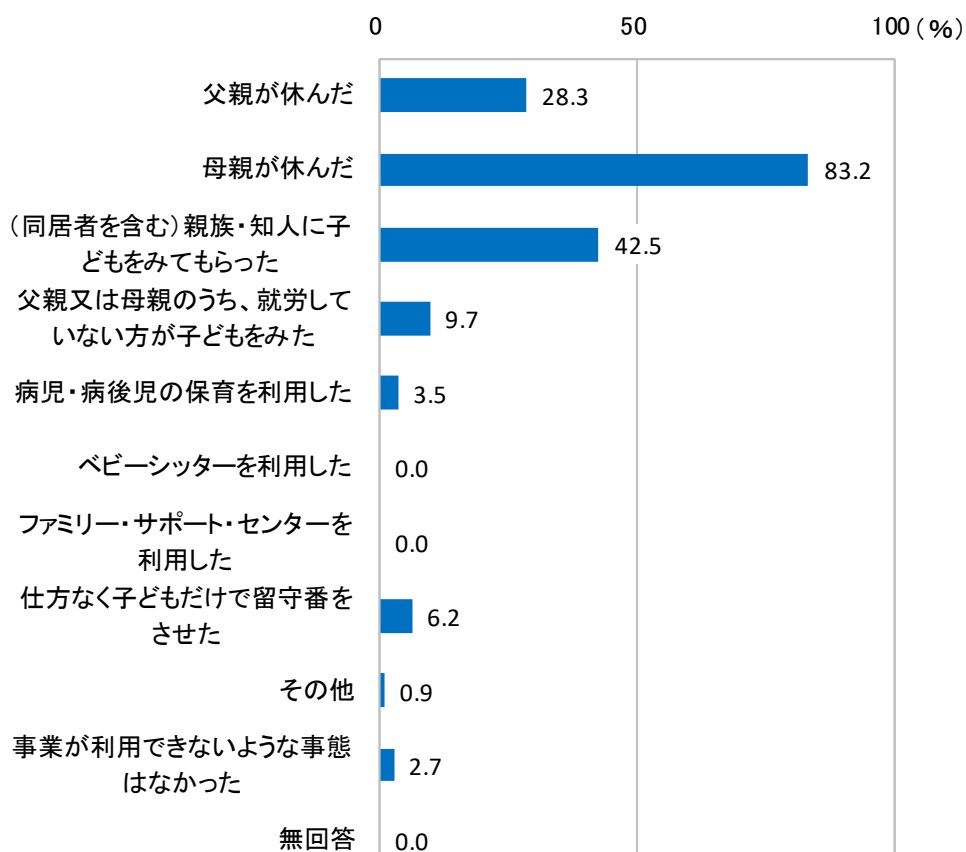
	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113 100.0%	20 100.0%	18 100.0%	13 100.0%	16 100.0%	23 100.0%	22 100.0%
母親(父親)学級、両親学級、育児学級などの集い	8 7.1%	1 5.0%	0 0.0%	1 7.7%	1 6.3%	1 4.3%	4 18.2%
SNSやスマホアプリ等による子育て相談や情報提供	24 21.2%	6 30.0%	4 22.2%	0 0.0%	3 18.8%	2 8.7%	9 40.9%
心理相談、子育てに伴う悩みを持つ保護者のカウンセリング、心理療法	16 14.2%	1 5.0%	2 11.1%	4 30.8%	2 12.5%	1 4.3%	6 27.3%
発達相談、発達が気になるお子さんの相談窓口	19 16.8%	5 25.0%	3 16.7%	3 23.1%	0 0.0%	4 17.4%	4 18.2%
学習支援、学生やボランティアによる宿題や勉強のサポート	51 45.1%	12 60.0%	9 50.0%	6 46.2%	4 25.0%	10 43.5%	10 45.5%
子ども食堂、安価な又は無料で食事を提供する場	37 32.7%	10 50.0%	3 16.7%	7 53.8%	5 31.3%	7 30.4%	5 22.7%
その他	7 6.2%	0 0.0%	2 11.1%	1 7.7%	2 12.5%	1 4.3%	0 0.0%
無回答	27 23.9%	2 10.0%	5 27.8%	2 15.4%	4 25.0%	8 34.8%	6 27.3%

5 病気等・放課後の過ごし方

(1) 子どもが病気等の場合の対応について

問 13 病気やけがの際、この1年間に行った対処方法（MA）

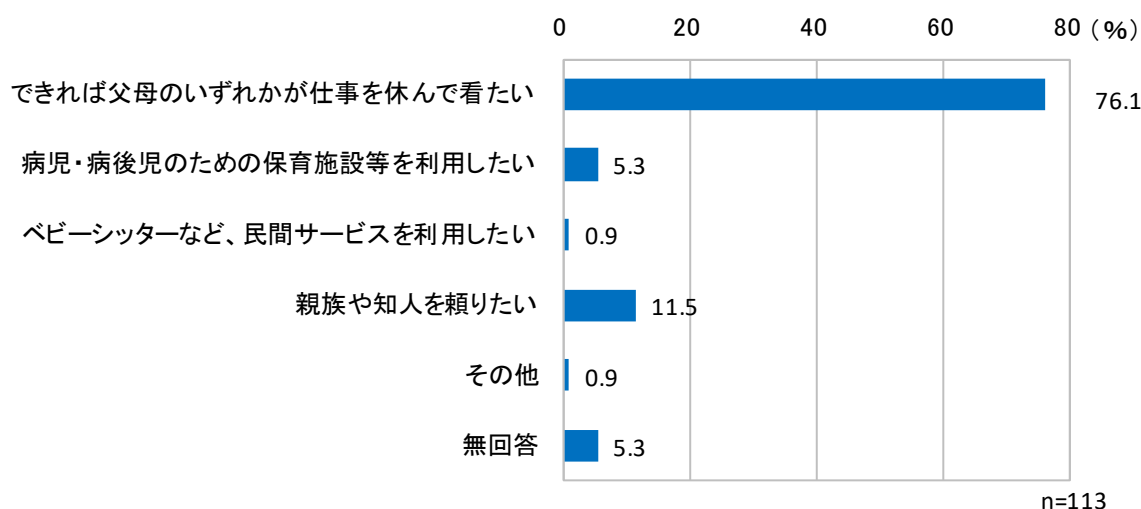
「母親が休んだ」の割合が最も高く 83.2%となっています。次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（42.5%）、「父親が休んだ」（28.3%）となっています。



n=113

問 14 病気やけがの際の希望する対応について（SA）

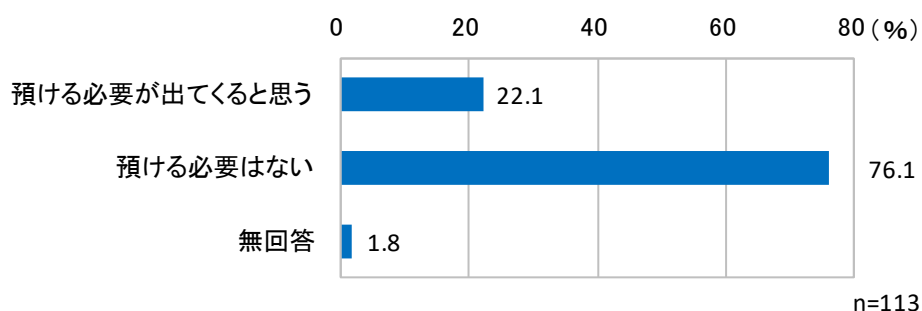
「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」の割合が最も高く 76.1 %となっています。次いで「親族や知人を頼りたい」（11.5 %）、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」（5.3 %）となっています。



（2）不定期な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

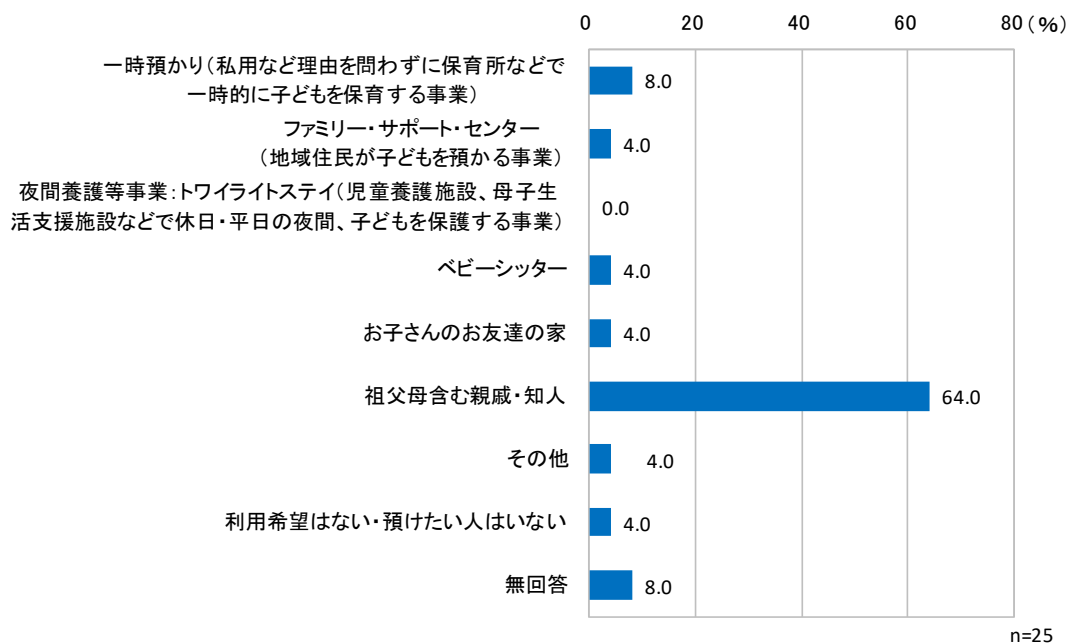
問 15 今後、用事等により、泊まりがけで同居の家族以外にお子さんを預ける場合の有無（SA）

「預ける必要はない」の割合が最も高く 76.1 %となっています。次いで「預ける必要が出てくると思う」（22.1 %）となっています。



問 15-1 今後、家族以外に預ける場合利用したい事業先（S A）

「祖父母含む親戚・知人」の割合が最も高く 64.0%となっています。次いで「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」（8.0%）、「ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）」、「ベビーシッター」、「お子さんのお友達の家」、「その他」、「利用希望はない・預けたい人はいない」（ともに4.0%）となっています。

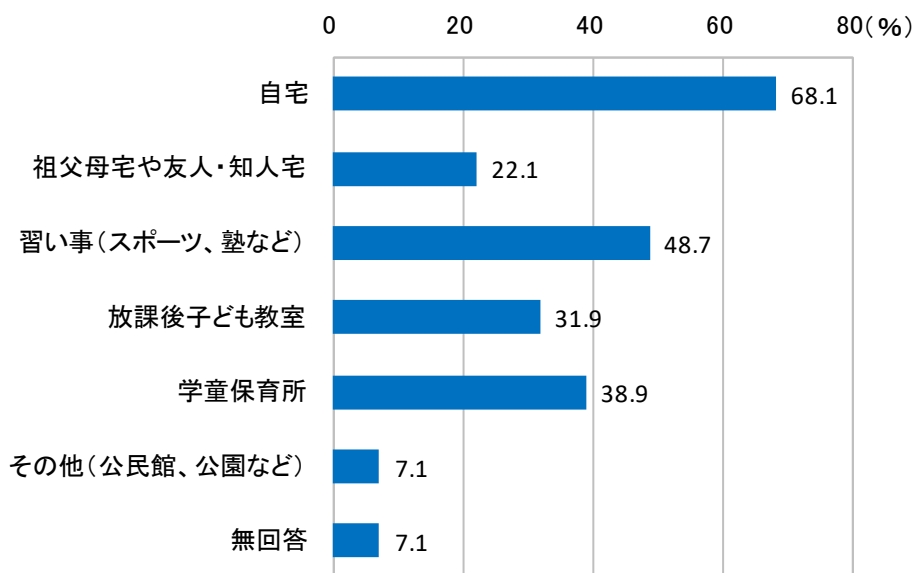


(3) 放課後の過ごし方について

問 16 放課後過ごす場所 (MA)

①現在の状況

希望する場所については、「自宅」の割合が最も高く 68.1%となっています。次いで「習い事(スポーツ、塾など)」(48.7%)、「学童保育所」(38.9%)となっています。

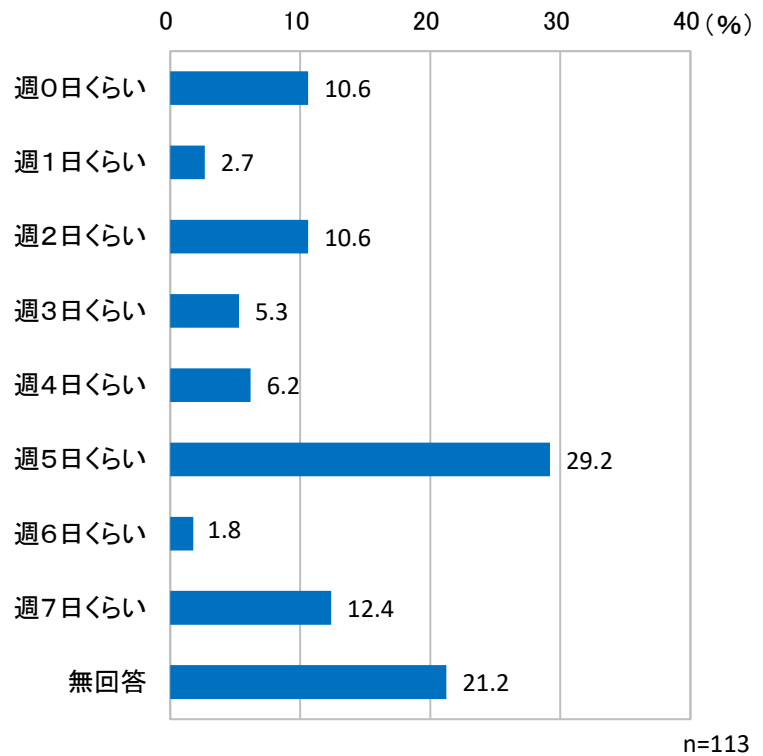


n=113

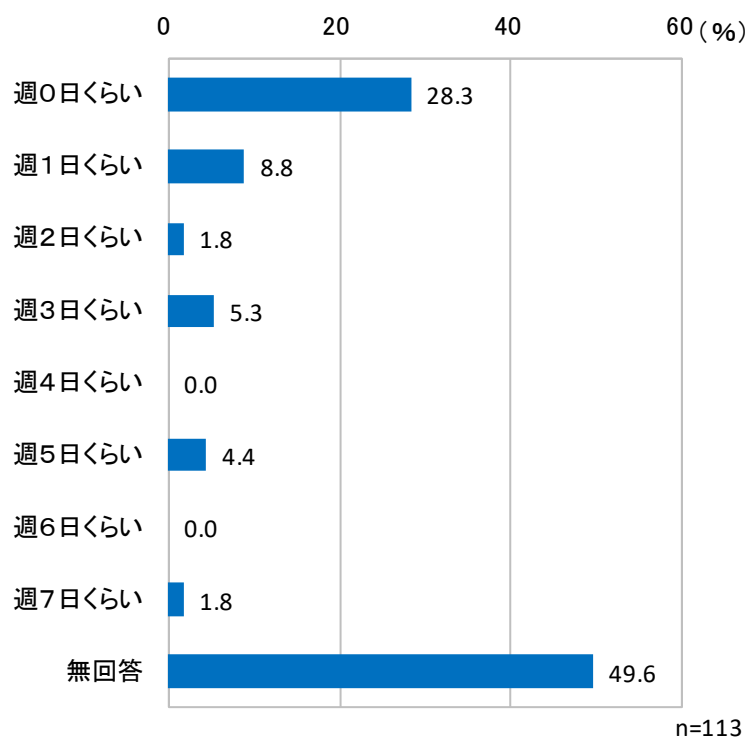
	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113 100.0%	20 100.0%	18 100.0%	13 100.0%	16 100.0%	23 100.0%	22 100.0%
自宅	77 68.1%	11 55.0%	12 66.7%	9 69.2%	10 62.5%	18 78.3%	16 72.7%
祖父母宅や友人・知人宅	25 22.1%	9 45.0%	3 16.7%	3 23.1%	0 0.0%	3 13.0%	7 31.8%
習い事 (スポーツ、塾など)	55 48.7%	10 50.0%	8 44.4%	7 53.8%	7 43.8%	15 65.2%	7 31.8%
放課後子ども教室	36 31.9%	13 65.0%	8 44.4%	3 23.1%	3 18.8%	5 21.7%	4 18.2%
学童保育所	44 38.9%	16 80.0%	8 44.4%	6 46.2%	7 43.8%	3 13.0%	4 18.2%
その他 (公民館、公園など)	8 7.1%	4 20.0%	1 5.6%	1 7.7%	1 6.3%	1 4.3%	0 0.0%
無回答	8 7.1%	1 5.0%	2 11.1%	1 7.7%	1 6.3%	1 4.3%	2 9.1%

週あたりの日数（現状）については、「4. 放課後こども教室 週1日くらい」「5. 学童保育所 週5日くらい」の割合が最も高く31.0%となっています。「学童保育所」の利用時間では、下校時から「17:00 まで」（21.2%）が最も高くなっています。

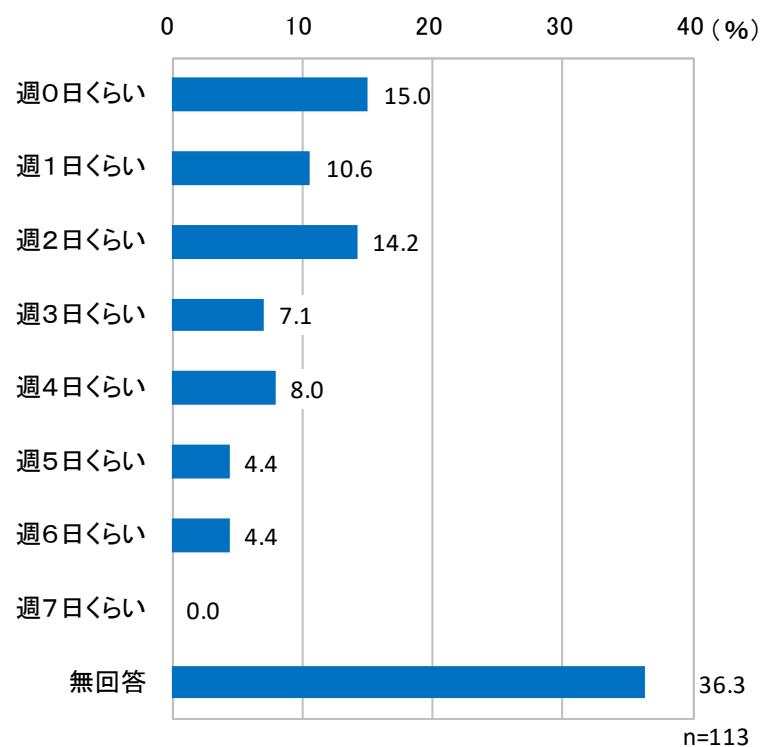
1. 自宅



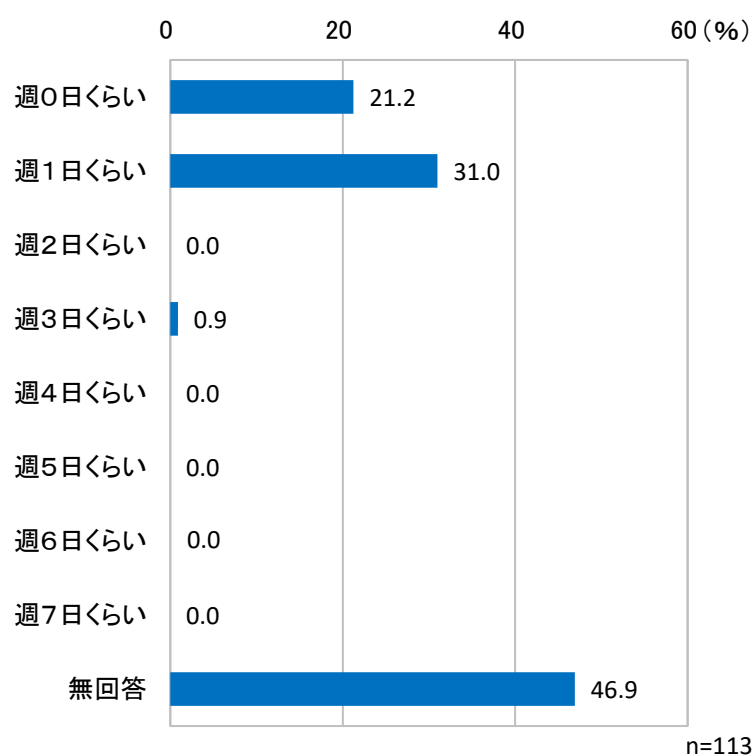
2. 祖父母宅や友人・知人宅



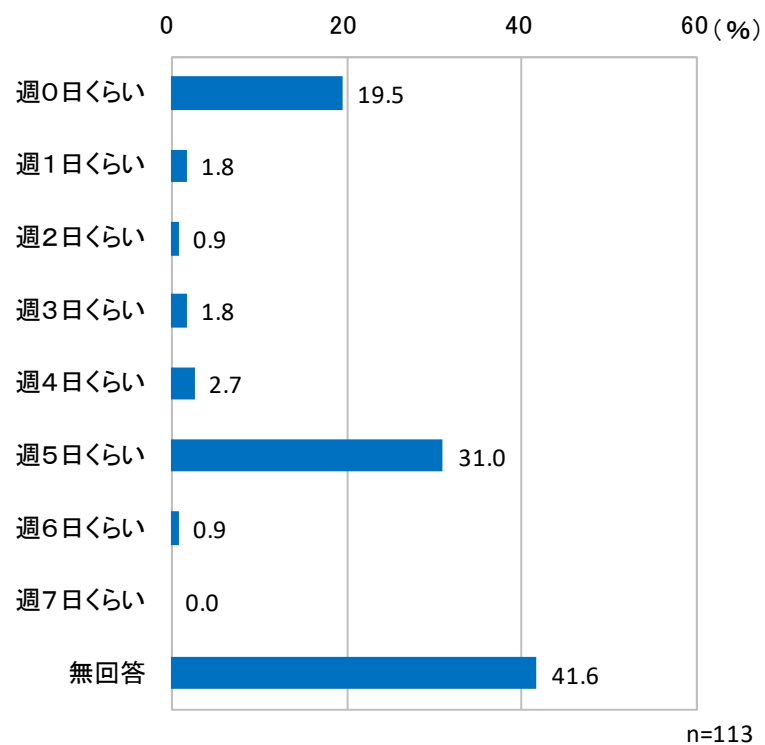
3. 習い事（スポーツ、塾など）



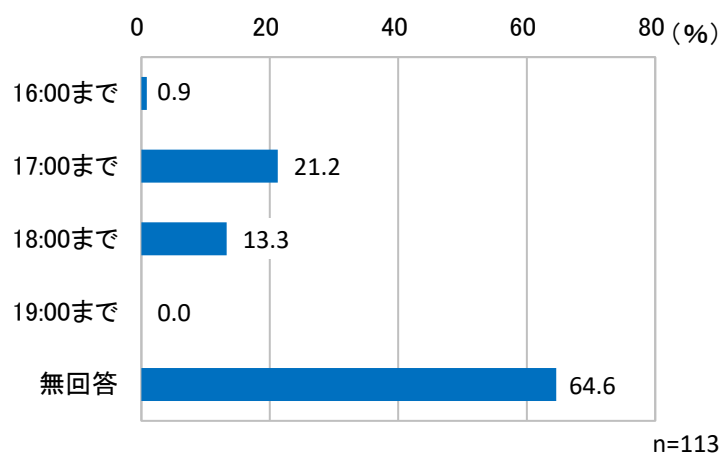
4. 放課後子ども教室



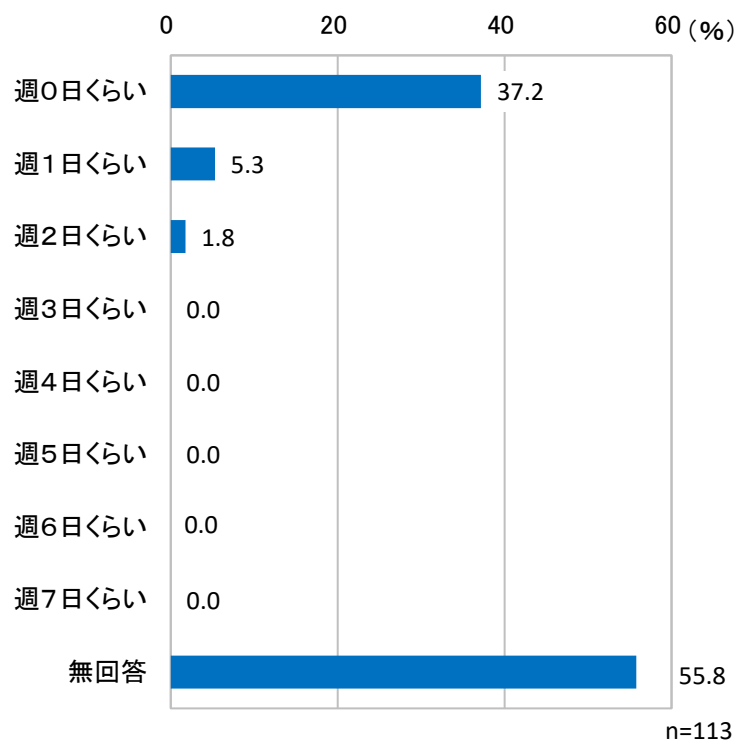
5. 学童保育所



6. 学童保育所 終了時刻



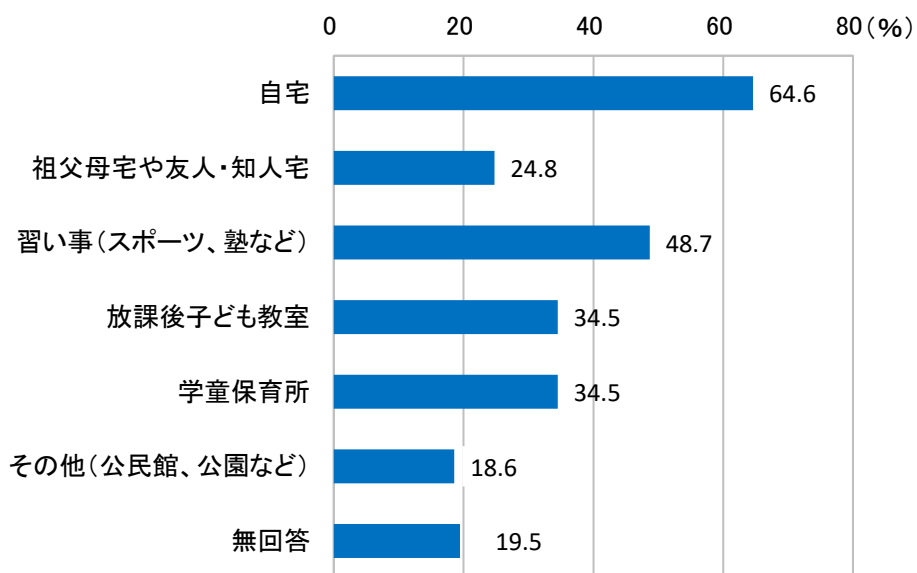
7. その他（公民館、公園など）



問 16 放課後過ごす場所（MA）

②希望 今後の利用意向

希望する場所については、「自宅」の割合が最も高く 64.6%となっています。次いで「習い事（スポーツ、塾など）」（48.7%）、「放課後子ども教室」「学童保育所」共に（34.5%）となっています。

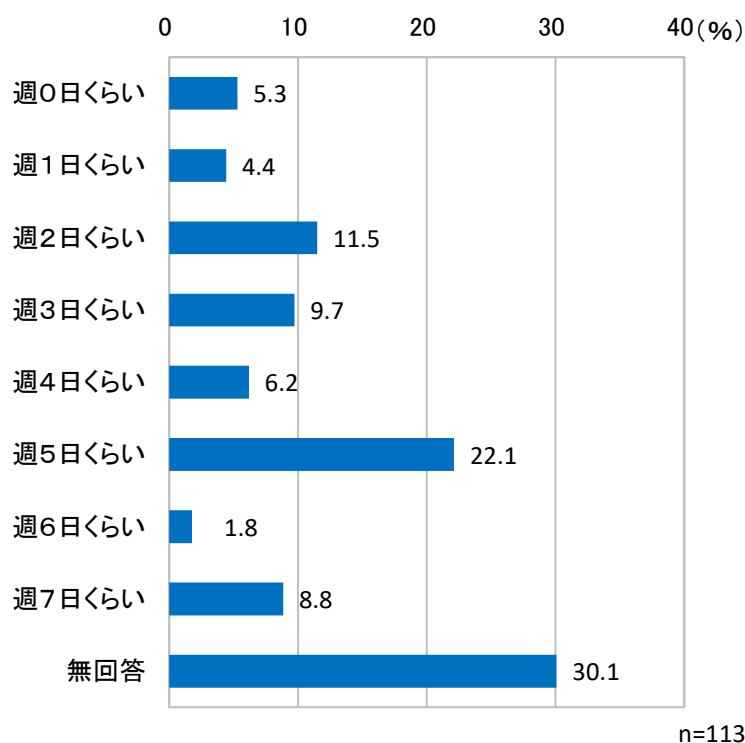


n=113

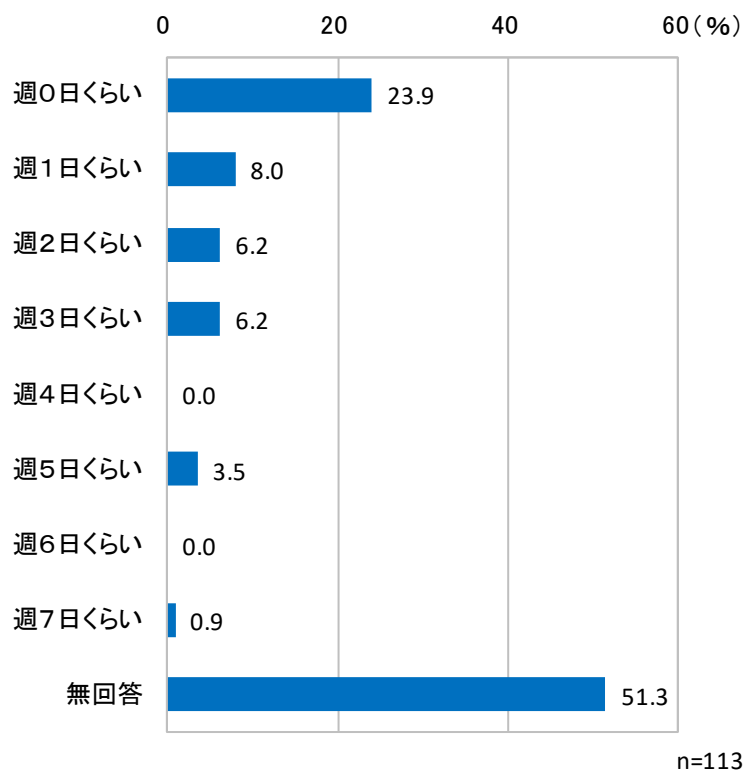
	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113	20	18	13	16	23	22
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自宅	73	14	11	7	9	16	15
	64.6%	70.0%	61.1%	53.8%	56.3%	69.6%	68.2%
祖父母宅や友人・知人宅	28	8	6	3	0	4	7
	24.8%	40.0%	33.3%	23.1%	0.0%	17.4%	31.8%
習い事（スポーツ、塾など）	55	11	7	7	7	10	12
	48.7%	55.0%	38.9%	53.8%	43.8%	43.5%	54.5%
放課後子ども教室	39	12	9	4	4	4	6
	34.5%	60.0%	50.0%	30.8%	25.0%	17.4%	27.3%
学童保育所	39	15	7	5	6	3	3
	34.5%	75.0%	38.9%	38.5%	37.5%	13.0%	13.6%
その他（公民館、公園など）	21	5	5	2	2	2	4
	18.6%	25.0%	27.8%	15.4%	12.5%	8.7%	18.2%
無回答	22	2	4	3	3	5	5
	19.5%	10.0%	22.2%	23.1%	18.8%	21.7%	22.7%

週あたりの日数（希望）については、「4. 放課後子ども教室 週 1 日くらい」の割合が最も高く 23.9%となっています。「学童保育所」の利用時間では、下校時から「17:00 まで」「18:00 まで」（14.2%）が最も高くなっています。

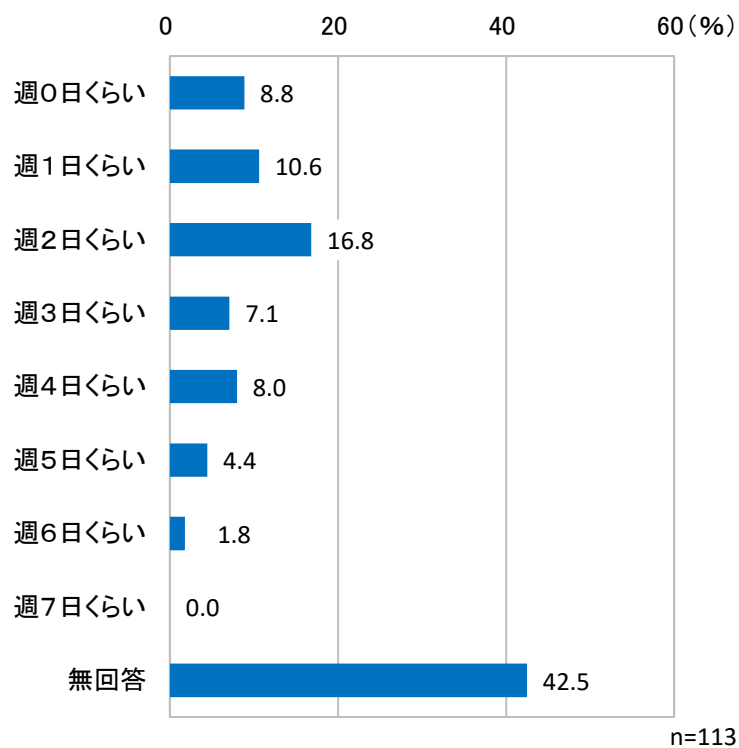
1. 自宅



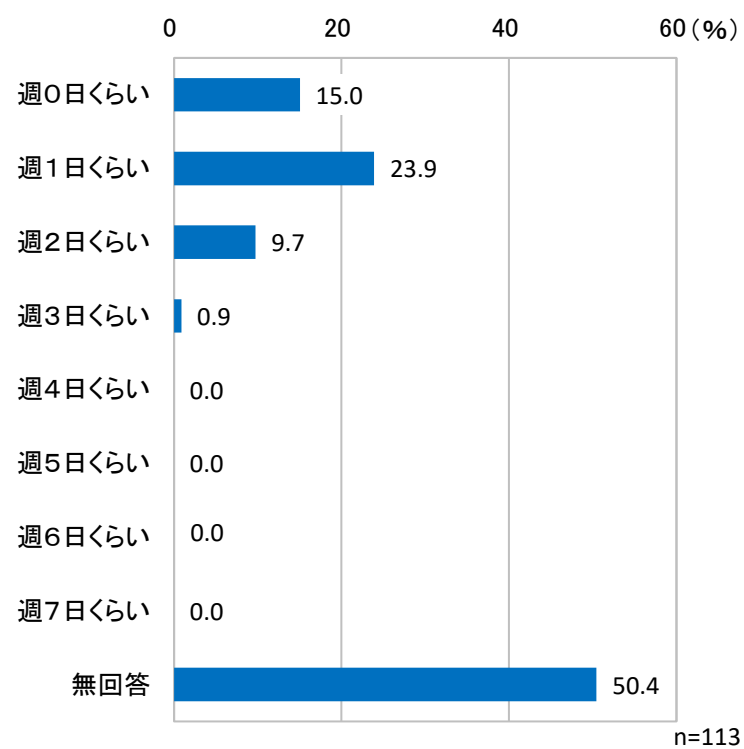
2. 祖父母宅や友人・知人宅



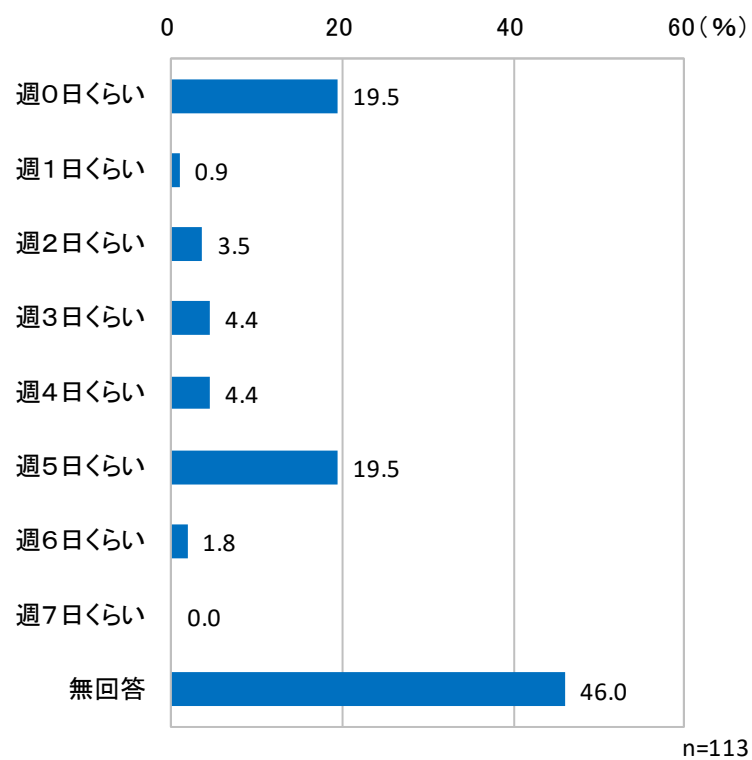
3. 習い事（スポーツ、塾など）



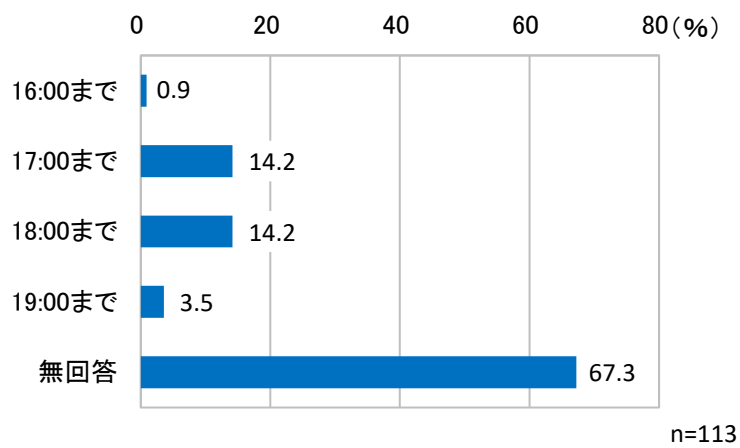
4. 放課後子ども教室



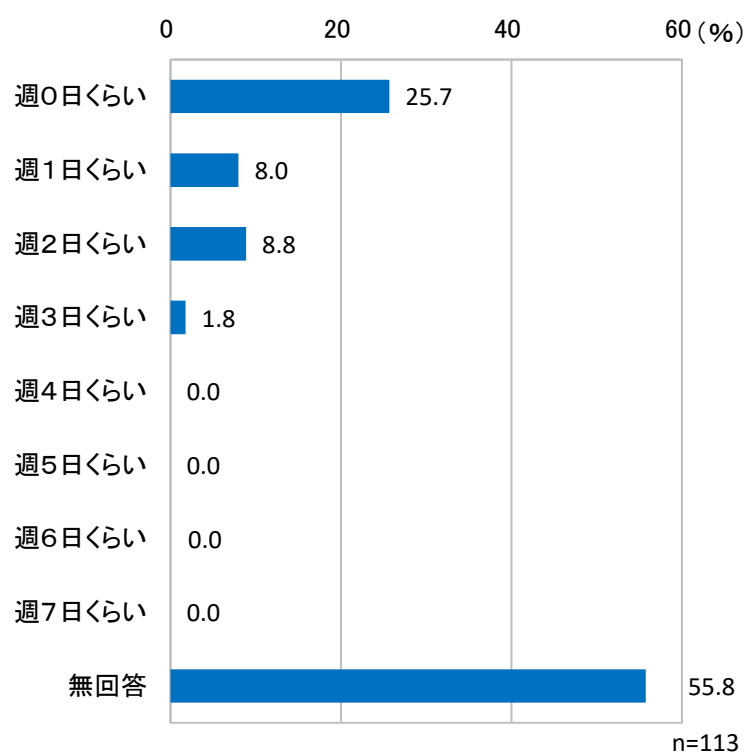
5. 学童保育所



6. 学童保育所 終了時刻



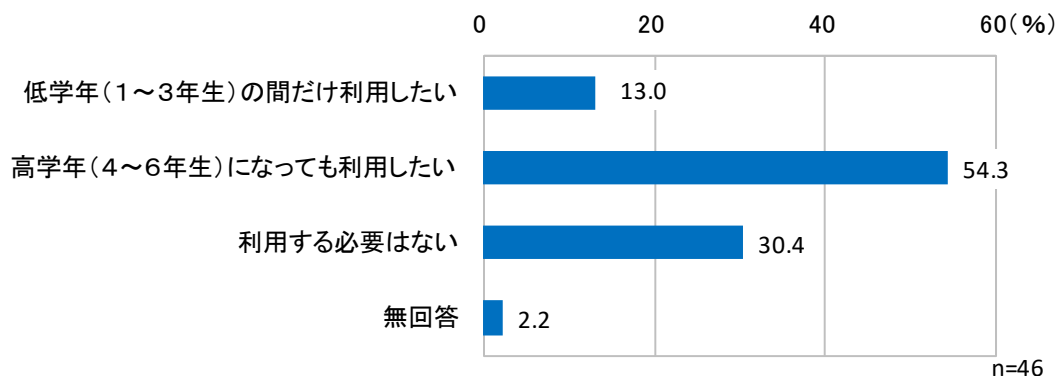
7. その他（公民館、公園など）



問 16-1 放課後児童クラブの利用希望、時間【土曜日、日曜・祝日、長期休暇】
(SA)

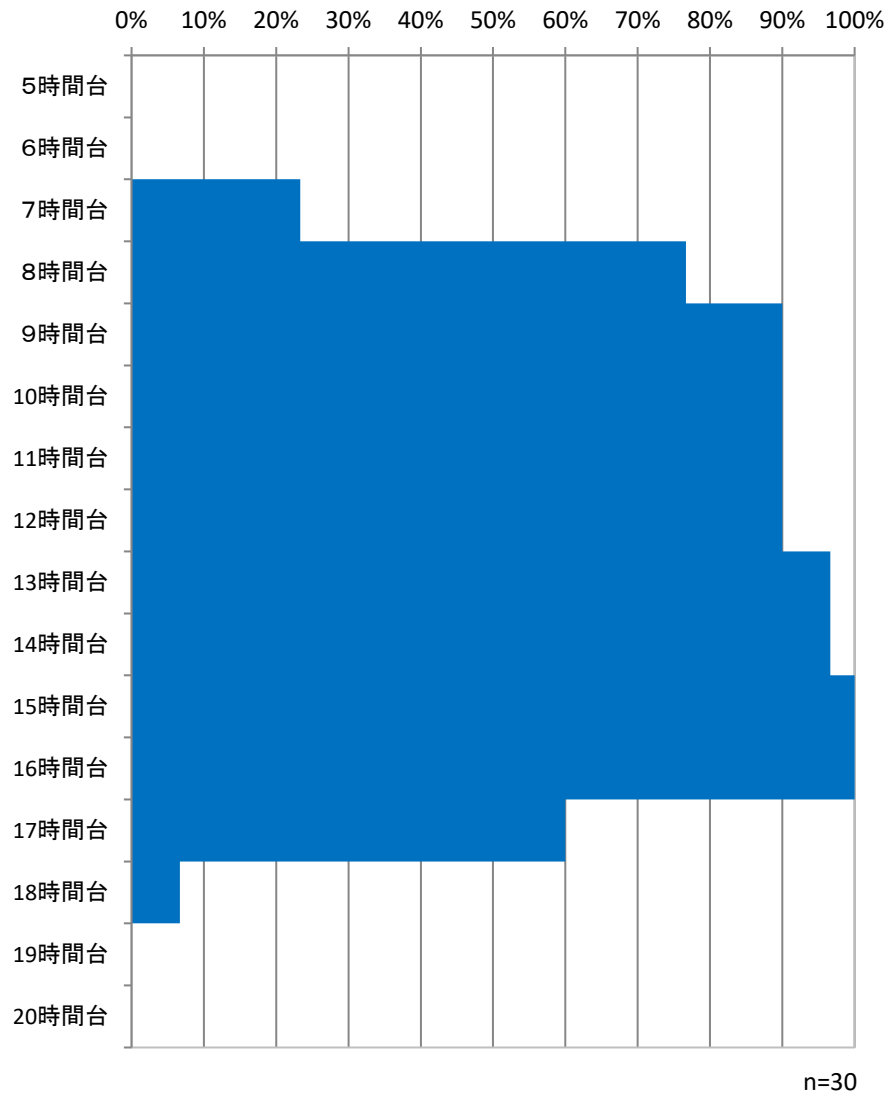
①土曜日 (SA)

現在、学童保育を利用している方の土曜日の利用希望では、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が最も高く 54.3%となっています。次いで「利用する必要はない」（30.4%）、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」（13.0%）となっています。



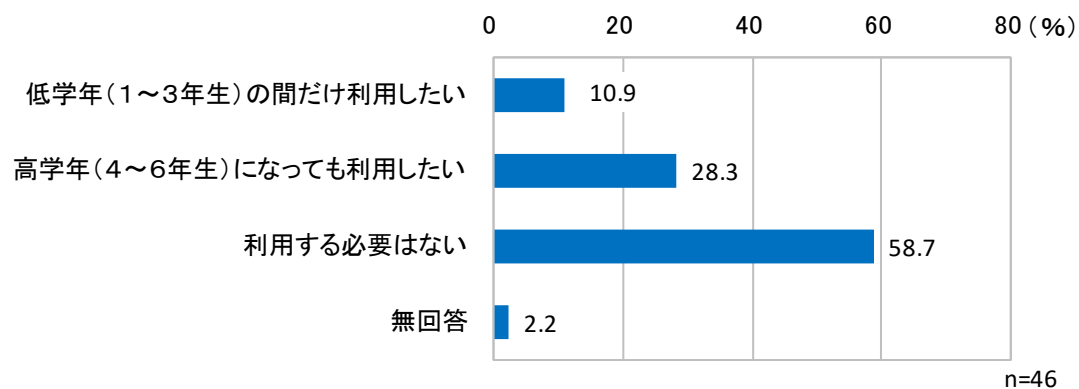
	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	46 100.0%	17 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	5 100.0%	4 100.0%
低学年（1～3年生）の間だけ利用したい	6 13.0%	4 23.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	25 54.3%	10 58.8%	4 57.1%	5 71.4%	3 50.0%	3 60.0%	0 0.0%
利用する必要はない	14 30.4%	3 17.6%	3 42.9%	2 28.6%	2 33.3%	2 40.0%	2 50.0%
無回答	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%

土曜日、学童保育を利用したい時間帯



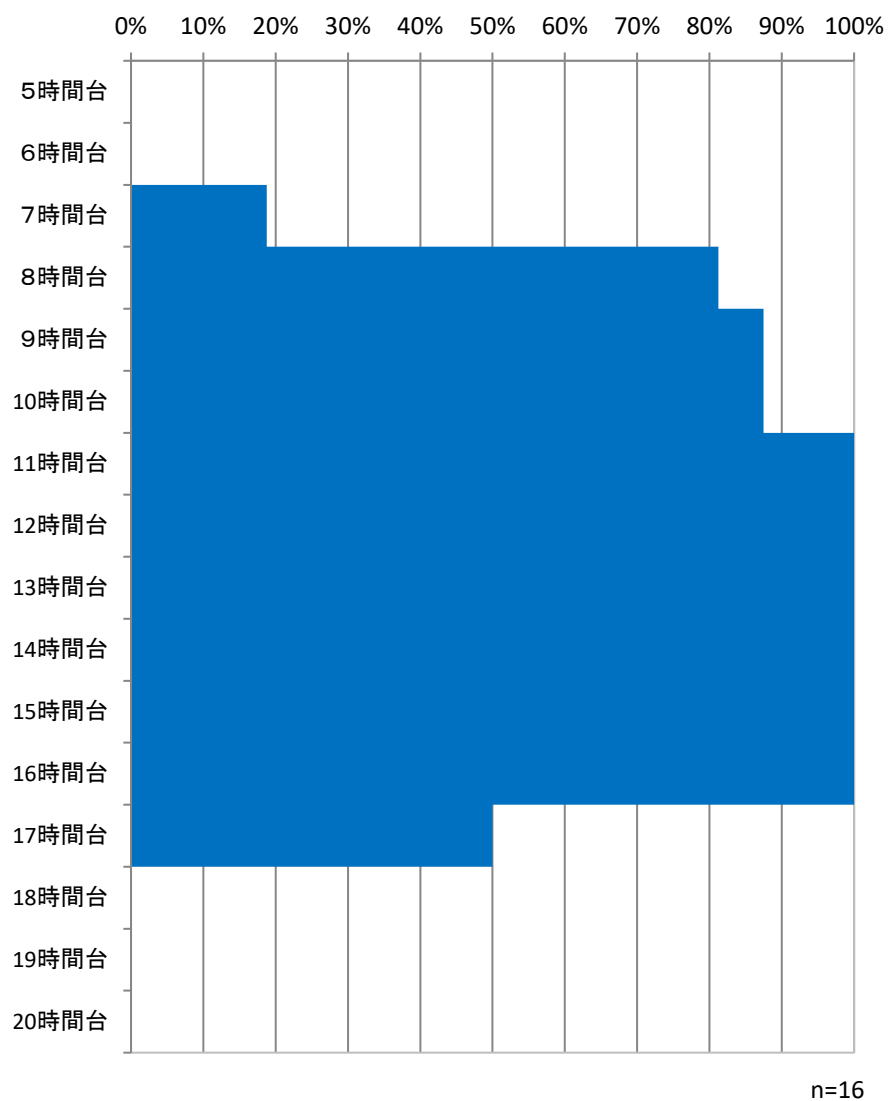
②日・祝日（SA）

現在、学童保育を利用している方の日曜・祝日の利用希望では、「利用する必要はない」の割合が最も高く 58.7%となっています。次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（28.3%）、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」（10.9%）となっています。



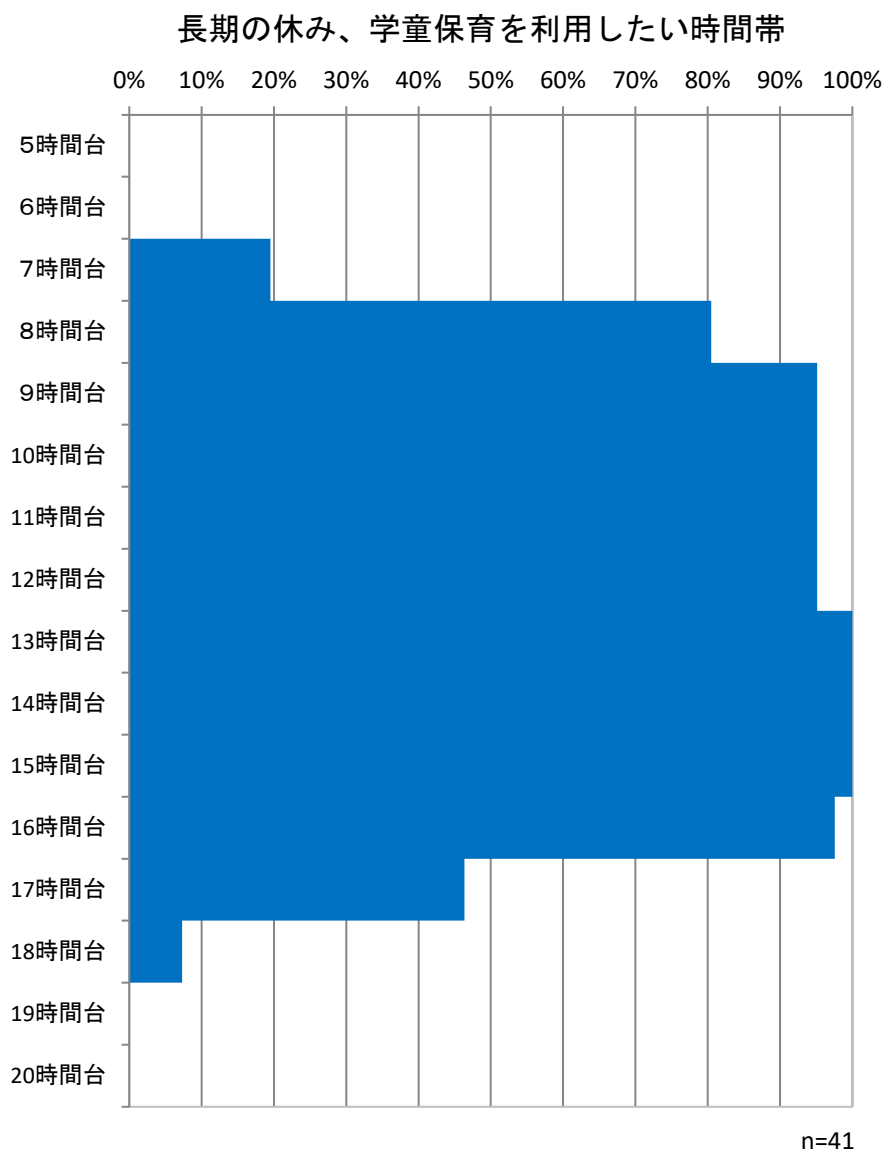
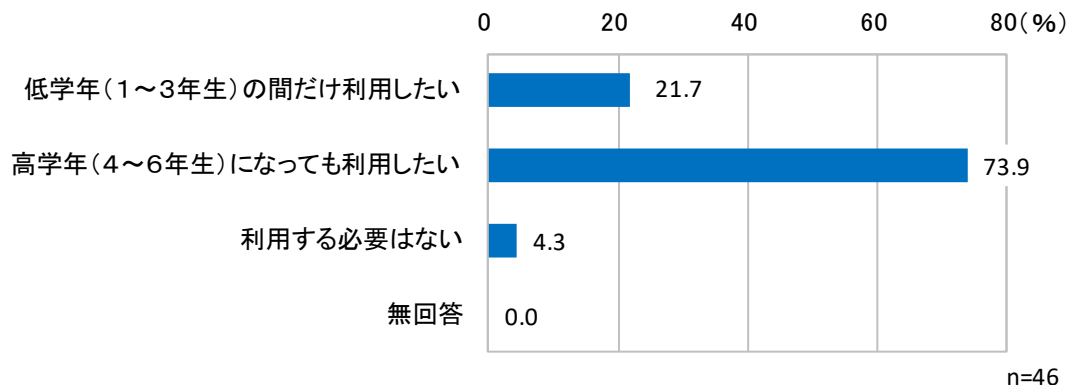
	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	46	17	7	7	6	5	4
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
低学年（1～3年生）の間だけ利用したい	5	4	1	0	0	0	0
	10.9%	23.5%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	13	3	2	2	3	3	0
	28.3%	17.6%	28.6%	28.6%	50.0%	60.0%	0.0%
利用する必要はない	27	10	4	5	2	2	4
	58.7%	58.8%	57.1%	71.4%	33.3%	40.0%	100.0%
無回答	1	0	0	0	1	0	0
	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%

日曜日、学童保育を利用したい時間帯



③長期の休み（春・夏・冬休み）（SA）

現在、学童保育を利用している方の長期の休み（春・夏・冬休み）の利用希望では、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が最も高く73.9%となっています。次いで「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」（21.7%）、「利用する必要はない」（4.3%）となっています。

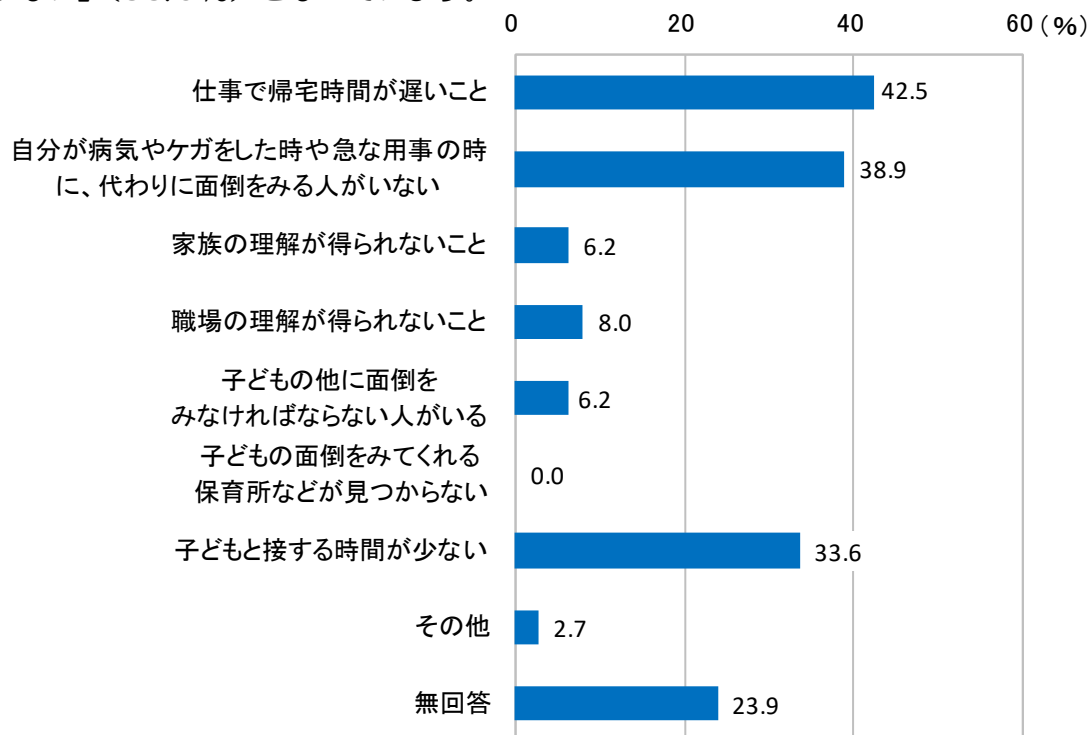


6 子育てに関する課題

(1) 子どもの育ちをめぐる環境について

問 17 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること（MA）

「仕事で帰宅時間が遅いこと」の割合が最も高く 42.5%となっています。次いで「自分が病気やケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒をみる人がいない」（38.9%）、「子どもと接する時間が少ない」（33.6%）となっています。

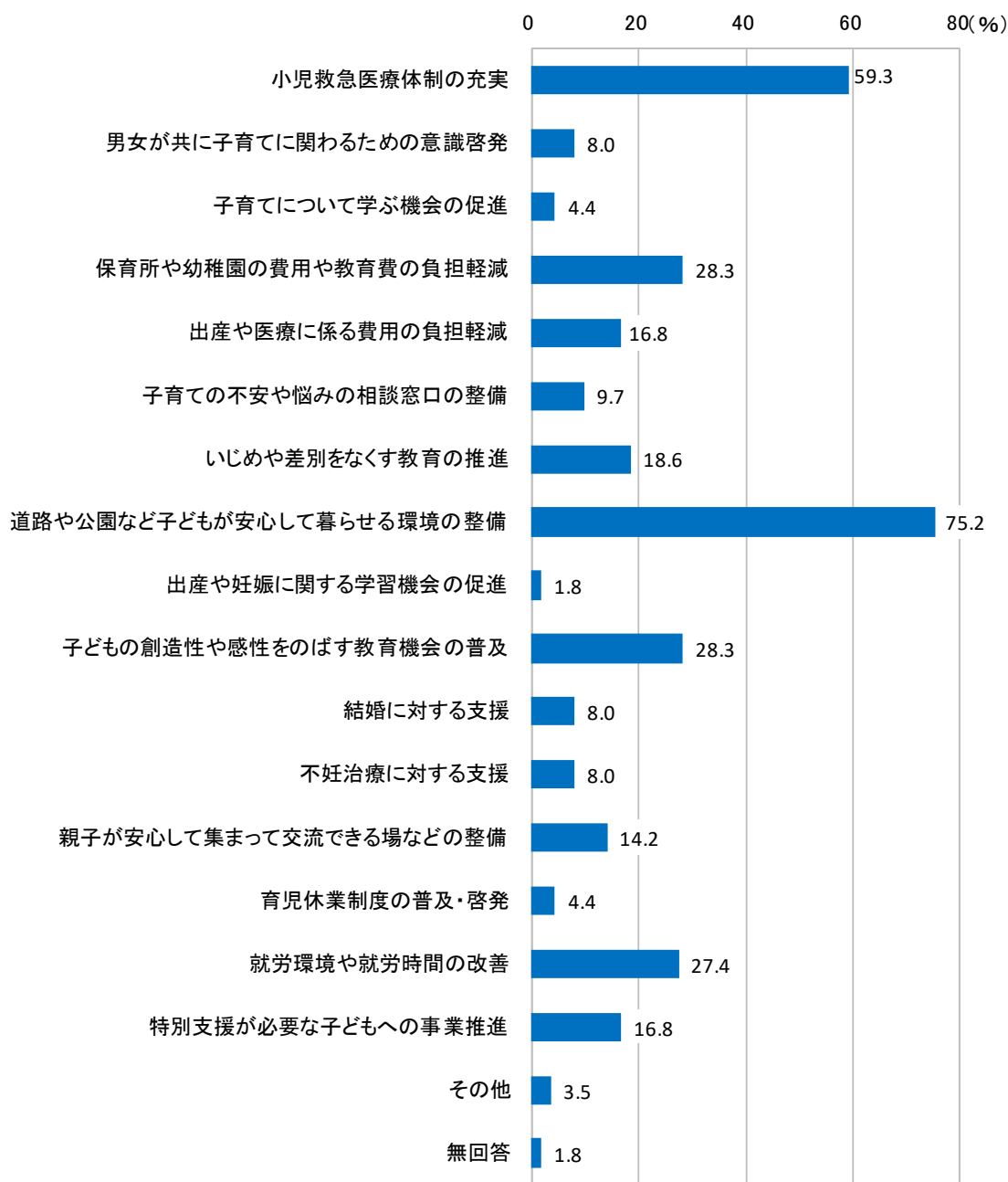


n=113

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113	20	18	13	16	23	22
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
仕事で帰宅時間が遅いこと	48	12	4	6	8	8	10
	42.5%	60.0%	22.2%	46.2%	50.0%	34.8%	45.5%
自分が病気やケガをした時や急な用事の時に、代わりに面倒をみる人がいない	44	11	6	5	9	6	6
	38.9%	55.0%	33.3%	38.5%	56.3%	26.1%	27.3%
家族の理解が得られないこと	7	1	0	2	1	1	1
	6.2%	5.0%	0.0%	15.4%	6.3%	4.3%	4.5%
職場の理解が得られないこと	9	2	1	0	2	2	2
	8.0%	10.0%	5.6%	0.0%	12.5%	8.7%	9.1%
子どもの他に面倒をみななければならない人がいる	7	1	1	0	1	3	1
	6.2%	5.0%	5.6%	0.0%	6.3%	13.0%	4.5%
子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子どもと接する時間が少ない	38	14	3	2	6	8	5
	33.6%	70.0%	16.7%	15.4%	37.5%	34.8%	22.7%
その他	3	0	1	0	0	2	0
	2.7%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%
無回答	27	1	7	4	2	7	6
	23.9%	5.0%	38.9%	30.8%	12.5%	30.4%	27.3%

**問 18 今よりもっと子育てしやすいまちとなるために重要なこと（MA）※主なもの
5つまで**

「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」の割合が最も高く 75.2%となっています。次いで「小児救急医療体制の充実」（59.3%）、「保育所や幼稚園の費用や教育費の負担軽減」「子どもの創造性や感性をのばす教育機会の普及」（ともに 28.3%）となっています。



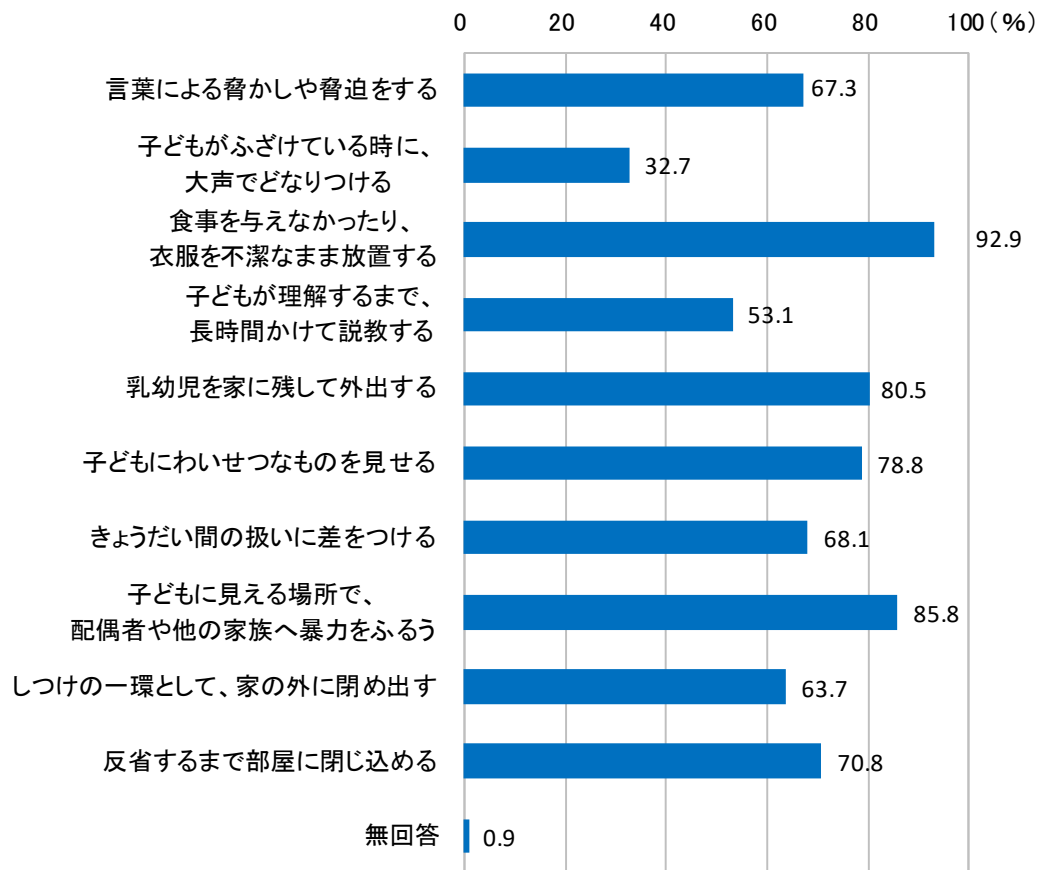
n=113

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113 100.0%	20 100.0%	18 100.0%	13 100.0%	16 100.0%	23 100.0%	22 100.0%
小児救急医療体制の充実	67 59.3%	12 60.0%	9 50.0%	10 76.9%	9 56.3%	12 52.2%	14 63.6%
男女が共に子育てに関わるための意識啓発	9 8.0%	3 15.0%	0 0.0%	1 7.7%	1 6.3%	1 4.3%	2 9.1%
子育てについて学ぶ機会の促進	5 4.4%	3 15.0%	1 5.6%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
保育所や幼稚園の費用や教育費の負担軽減	32 28.3%	6 30.0%	5 27.8%	2 15.4%	9 56.3%	7 30.4%	3 13.6%
出産や医療に係る費用の負担軽減	19 16.8%	4 20.0%	1 5.6%	0 0.0%	4 25.0%	6 26.1%	4 18.2%
子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	11 9.7%	2 10.0%	3 16.7%	3 23.1%	1 6.3%	0 0.0%	2 9.1%
いじめや差別をなくす教育の推進	21 18.6%	3 15.0%	5 27.8%	3 23.1%	2 12.5%	5 21.7%	3 13.6%
道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	85 75.2%	14 70.0%	15 83.3%	10 76.9%	11 68.8%	15 65.2%	19 86.4%
出産や妊娠に関する学習機会の促進	2 1.8%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
子どもの創造性や感性をのばす教育機会の普及	32 28.3%	9 45.0%	6 33.3%	4 30.8%	3 18.8%	3 13.0%	7 31.8%
結婚に対する支援	9 8.0%	1 5.0%	3 16.7%	1 7.7%	2 12.5%	1 4.3%	1 4.5%
不妊治療に対する支援	9 8.0%	0 0.0%	2 11.1%	1 7.7%	3 18.8%	2 8.7%	1 4.5%
親子が安心して集まって交流できる場などの整備	16 14.2%	1 5.0%	4 22.2%	3 23.1%	1 6.3%	2 8.7%	5 22.7%
育児休業制度の普及・啓発	5 4.4%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.0%	0 0.0%
就労環境や就労時間の改善	31 27.4%	7 35.0%	5 27.8%	4 30.8%	6 37.5%	6 26.1%	3 13.6%
特別支援が必要な子どもへの事業推進	19 16.8%	2 10.0%	1 5.6%	5 38.5%	2 12.5%	3 13.0%	6 27.3%
その他	4 3.5%	1 5.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%	1 4.5%
無回答	2 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	1 4.3%	0 0.0%

(2) 児童虐待について

問 19 児童虐待と感ずる行為 (MA) ※主なものの5つまで

「食事を与えなかったり、衣服を不潔なまま放置する」の割合が最も高く 92.9%となっています。次いで「子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力をふるう」(85.8%)、「乳幼児を家に残して外出する」(80.5%)となっています。

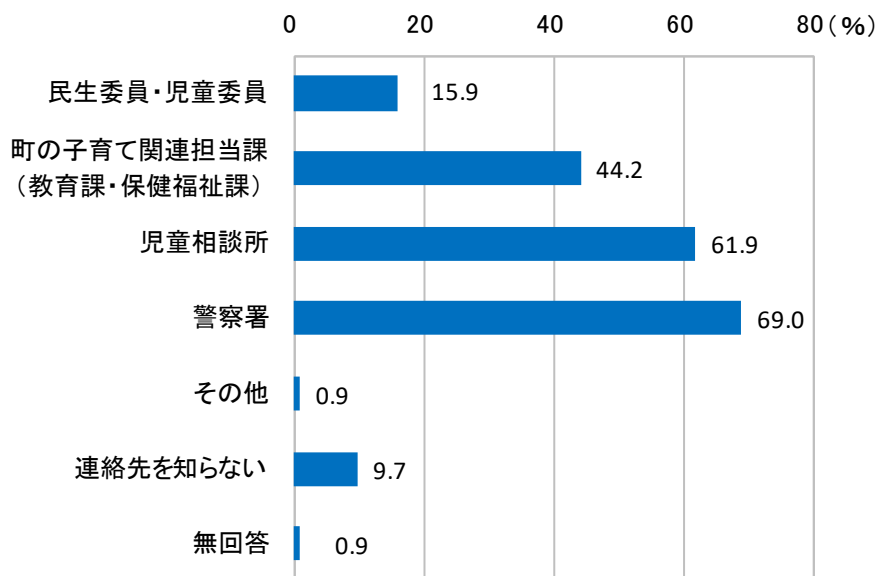


n=113

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113 100.0%	20 100.0%	18 100.0%	13 100.0%	16 100.0%	23 100.0%	22 100.0%
言葉による脅かしや脅迫をする	76 67.3%	15 75.0%	13 72.2%	8 61.5%	13 81.3%	13 56.5%	13 59.1%
子どもがふざけている時に、大声でどなりつける	37 32.7%	7 35.0%	7 38.9%	1 7.7%	7 43.8%	7 30.4%	7 31.8%
食事を与えなかったり、衣服を不潔なまま放置する	105 92.9%	19 95.0%	16 88.9%	13 100.0%	15 93.8%	20 87.0%	21 95.5%
子どもが理解するまで、長時間かけて説教する	60 53.1%	11 55.0%	9 50.0%	3 23.1%	11 68.8%	12 52.2%	13 59.1%
乳幼児を家に残して外出する	91 80.5%	16 80.0%	17 94.4%	9 69.2%	15 93.8%	14 60.9%	19 86.4%
子どもにわいせつなものを見せる	89 78.8%	17 85.0%	16 88.9%	9 69.2%	13 81.3%	14 60.9%	19 86.4%
きょうだい間の扱いに差をつける	77 68.1%	14 70.0%	15 83.3%	7 53.8%	10 62.5%	13 56.5%	17 77.3%
子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力をふるう	97 85.8%	19 95.0%	17 94.4%	11 84.6%	14 87.5%	16 69.6%	19 86.4%
しつけの一環として、家の外に閉め出す	72 63.7%	15 75.0%	11 61.1%	7 53.8%	12 75.0%	14 60.9%	12 54.5%
反省するまで部屋に閉じ込める	80 70.8%	16 80.0%	12 66.7%	6 46.2%	14 87.5%	15 65.2%	16 72.7%
無回答	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%

問 20 児童虐待（疑いを含む）連絡先として知っているもの（MA）

「警察署」の割合が最も高く 69.0%となっています。次いで「児童相談所」（61.9%）、「町の子育て関連担当課（教育課・保健福祉課）」（44.2%）となっています。



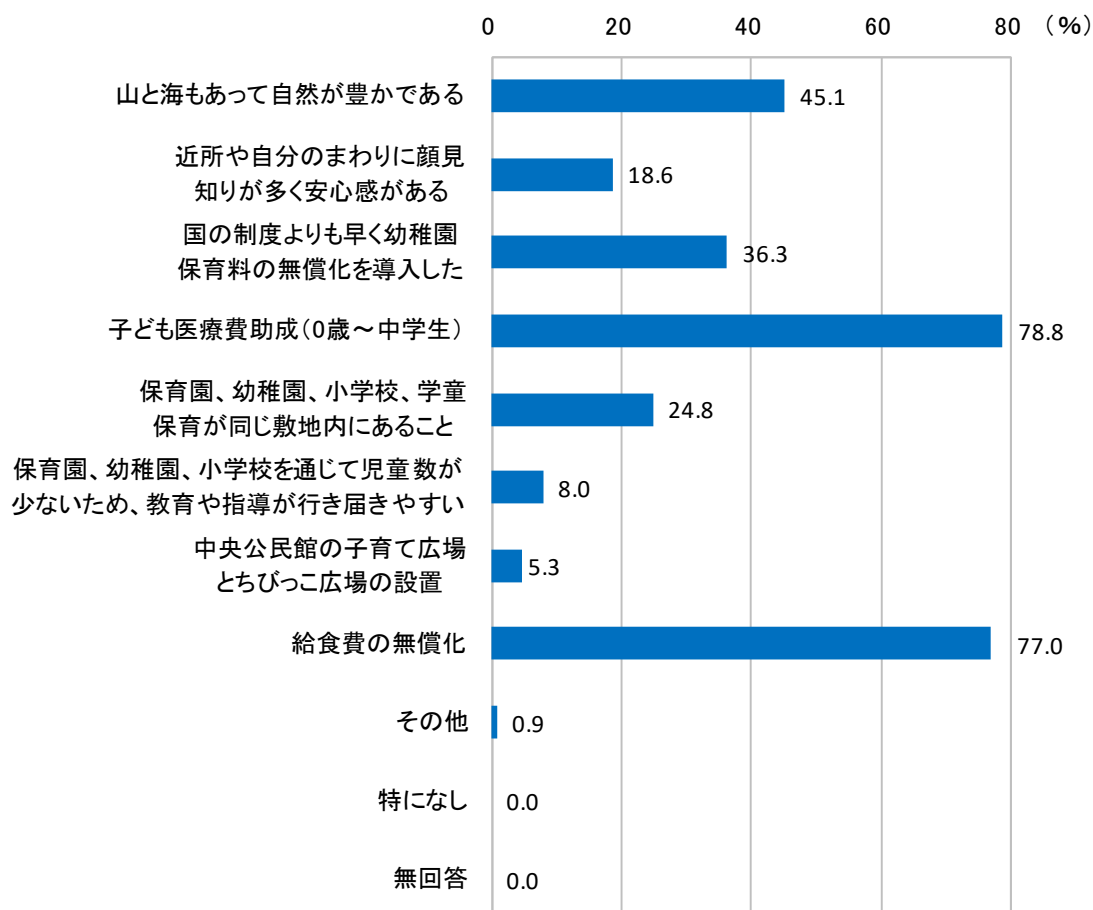
n=113

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113 100.0%	20 100.0%	18 100.0%	13 100.0%	16 100.0%	23 100.0%	22 100.0%
民生委員・児童委員	18 15.9%	2 10.0%	3 16.7%	1 7.7%	2 12.5%	5 21.7%	5 22.7%
町の子育て関連担当課（教育課・保健福祉課）	50 44.2%	11 55.0%	8 44.4%	4 30.8%	11 68.8%	8 34.8%	7 31.8%
児童相談所	70 61.9%	11 55.0%	9 50.0%	8 61.5%	12 75.0%	13 56.5%	17 77.3%
警察署	78 69.0%	16 80.0%	11 61.1%	9 69.2%	13 81.3%	14 60.9%	14 63.6%
その他	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%
連絡先を知らない	11 9.7%	1 5.0%	4 22.2%	2 15.4%	0 0.0%	3 13.0%	1 4.5%
無回答	1 0.9%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(3) サービス・環境について

問 21 良いと感じる鋸南町のサービス・環境（MA）※主なもの3つまで

「子ども医療費助成（0歳～中学生）」の割合が最も高く78.8%となっています。次いで「給食費の無償化」（77.0%）、「山と海もあって自然が豊かである」（45.1%）となっています。



n=113

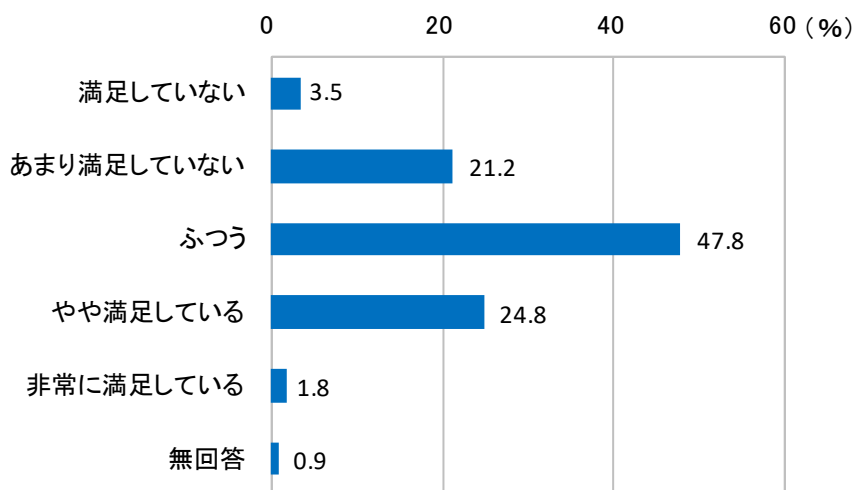
	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113	20	18	13	16	23	22
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山と海もあって自然が豊かである	51	5	8	5	8	10	15
	45.1%	25.0%	44.4%	38.5%	50.0%	43.5%	68.2%
近所や自分のまわりに顔見知りが多く安心感がある	21	3	3	3	4	5	3
	18.6%	15.0%	16.7%	23.1%	25.0%	21.7%	13.6%
国の制度よりも早く幼稚園保育料の無償化を導入した	41	11	6	4	7	9	4
	36.3%	55.0%	33.3%	30.8%	43.8%	39.1%	18.2%
子ども医療費助成（0歳～中学生）	89	14	15	10	12	17	20
	78.8%	70.0%	83.3%	76.9%	75.0%	73.9%	90.9%
保育園、幼稚園、小学校、学童保育が同じ敷地内にあること	28	5	7	2	6	4	4
	24.8%	25.0%	38.9%	15.4%	37.5%	17.4%	18.2%
保育園、幼稚園、小学校を通じて児童数が少ないため、教育や指導が行き届きやすい	9	2	1	1	0	4	1
	8.0%	10.0%	5.6%	7.7%	0.0%	17.4%	4.5%
中央公民館の子育て広場とちびっこ広場の設置	6	2	0	0	1	2	1
	5.3%	10.0%	0.0%	0.0%	6.3%	8.7%	4.5%
給食費の無償化	87	13	10	12	14	21	16
	77.0%	65.0%	55.6%	92.3%	87.5%	91.3%	72.7%
その他	1	0	0	0	0	1	0
	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%
特になし	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

7 その他

(1) お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度について

問 22 子育て環境や支援への満足度（SA）

「ふつう」の割合が最も高く 47.8%となっています。次いで「やや満足している」（24.8%）、「あまり満足していない」（21.2%）となっています。



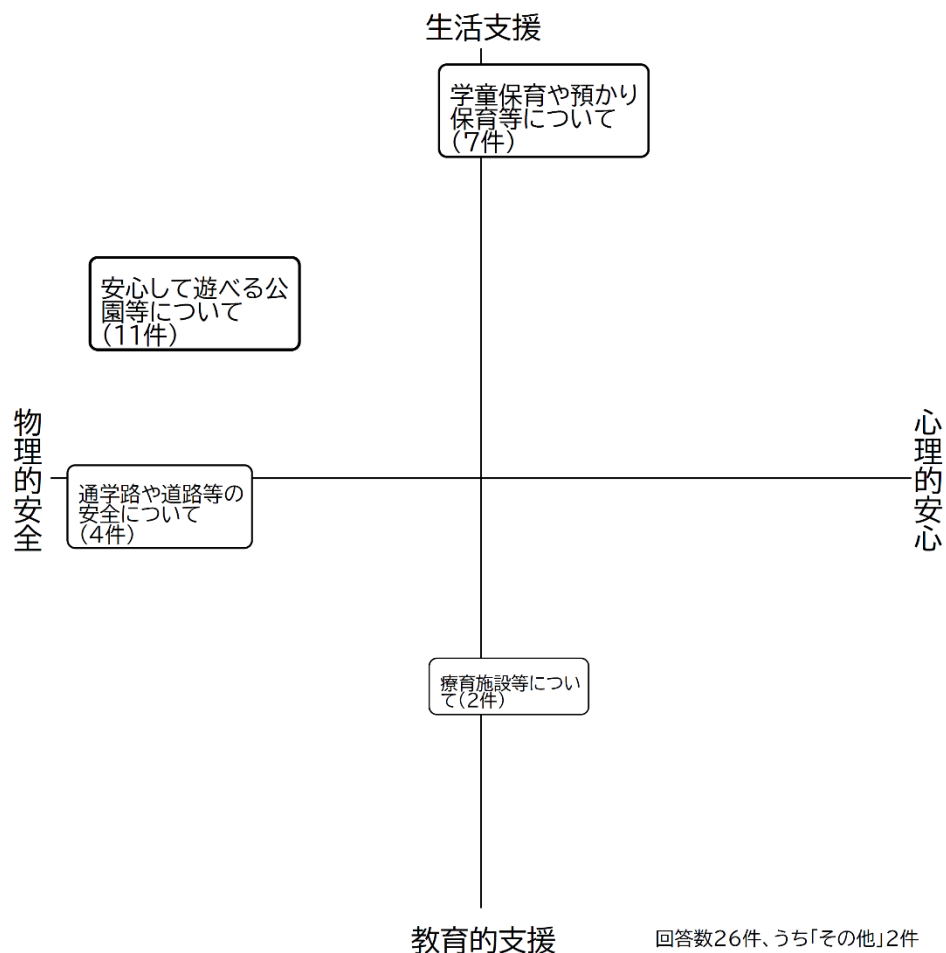
n=113

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
全体	113 100.0%	20 100.0%	18 100.0%	13 100.0%	16 100.0%	23 100.0%	22 100.0%
満足していない	4 3.5%	2 10.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%
あまり満足していない	24 21.2%	5 25.0%	4 22.2%	2 15.4%	3 18.8%	3 13.0%	7 31.8%
ふつう	54 47.8%	10 50.0%	8 44.4%	7 53.8%	8 50.0%	14 60.9%	6 27.3%
やや満足している	28 24.8%	3 15.0%	5 27.8%	4 30.8%	3 18.8%	4 17.4%	9 40.9%
非常に満足している	2 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	1 4.3%	0 0.0%
無回答	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%

8 自由記述

問 23 自由記述での意見は次のとおりです。

自由記述マップ



No	項目	件数	%
1	安心して遊べる公園等について	11	42.3
2	学童保育や預かり保育等について	7	26.9
3	通学路や道路等の安全について	4	15.4
4	療育施設等について	2	7.7
5	その他	2	7.7
	合計	26	100.0

各項目における主な意見

※掲載にあたっては、意図を踏まえ調査票記述内容に対し一部編集を行っています。また、特定の個人や団体を指しているご意見につきましては、特定できる箇所のみ編集を行っています。

1. 安心して遊べる公園等について

- ・1年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：中央公民館に子育て広場があり、以前は利用していましたが、最近は夕方になると男の人がたくさんきて、玄関、ソファ等に居るので帰る時に子供がこわがるため、利用していません。公共の場なので、利用するのは良いのですが、人数が多すぎて大人でも不安になります。何かあってからでは遅すぎると思います。子育て広場を役場の中や、すこやかに移動していただけると嬉しいです。今のままでは、もっと小さい子供にも勧めることはできず、利用するつもりにもなれません。
- ・1年生：大崩・奥山・上佐久間・中佐久間：子供が安心して遊べる公園が無さすぎる。子育てや教育、入学入園準備等の支援費用が必要だと思う。
- ・2年生：大帷子下・江月・吉浜・大六：遊具のある広い公園が欲しい。
- ・3年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：城山公園や藤原運動場の様な遊具のある公園を作ってほしい。雨が降るとすぐゲームになってしまう。が、低学年のうちは中央公民館があり、助かる。屋根がある体を動かせるところがあるといいです。
- ・3年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：昔は各所に公園が有って遊べたが、ほとんどなくなっている。小さくても良いので公園があるべき。
- ・4年生：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：公園がほしい
- ・5年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：いつでも使える公園を作ってほしい。
- ・5年生：大崩・奥山・上佐久間・中佐久間：室内外、子供が遊べる場所があるといいなと思う
- ・5年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：子供達が安心して遊べる公園をつくってほしいです。
- ・6年生：大帷子下・江月・吉浜・大六：学校以外に子どもが遊べる遊具が少なくなったと思います。公民館以外にも子どもが集まって勉強できる場所があると良いと思います。
- ・6年生：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：公園や歩道を作ってほしい。自転車での移動が危ないので、子供やお年寄りが安全に自転車で移動できる道路にしてもらいたい。学童の一時利用をせめて、週2の月8回利用にしてほしい。

2. 学童保育や預かり保育等について

- ・1年生：大帷子下・江月・吉浜・大六：学童の一時利用は利用日数を増やして欲しい。学童、預かり保育、幼稚園全て朝小学校と同じ7:40から受け入れ可能にして欲しい
- ・1年生：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：学童、預かり保育、保育所について、一時利用の利用日を増やして欲しい。手続きもネット申請など、時間と手間を削減して欲しい。お盆期間も利用したい。幼稚園、学童、預かり保育の全て、朝小学校と同じ07:40から受け入れてもらいたい。病児保育は、本当にありがたいです。放課後子ども教室は、子供達も楽しみにしており、色々体験出来てありがたいです。移住者の方も増え、核家族で両親共働きでも、無理なく子育て出来る環境を望みます。鋸南は昭和ルールが多く、他の市町村から遅れてると感じます。このアンケートが前向きに検討される事を願います。
- ・2年生：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：学童の一時利用の1ヶ月の日にちをもう少し増やしてほしいです。せめて10日までくらいにして欲しいです。（週2〜3くらいに）選択肢を増やしてほしいです。例えば、◎常時利用（平日〜土曜日）◎週2〜3（月10日以内）1回650円とか700円◎一時利用（月5日）1回500円とか600円など。学童利用の記入を毎回同じのを毎回書くのを何とかしていただきたいです。職場が変更になったら書き換えるパターンではダメなのではないでしょうか。できれば、職場へのも同じく、毎回同じなら書かない方向へアップデートしていきましょう。もしくは、変更ありなしくらいの記入で。
- ・2年生：大帷子下・江月・吉浜・大六：学童保育を利用させていただいています。春休みや夏休みなど1日保育の時にゲームの時間があることに少し驚いています。ゲームを家庭から

わざわざ持っていく事に少し疑問を感じます。夏は熱中症のこともあり、外で遊ぶ時間も限られてしまいますが、もう少し工夫してもらえるといいかなと思います。

- ・ 3年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：学童保育所の長期休暇だけでも、もう少し朝早くから開けてもらえると嬉しい。7時くらい。
- ・ 4年生：大崩・奥山・上佐久間・中佐久間：学童保育でゲームをする時間があるのだがゲームではなく友達と外で遊んだりたくさんコミュニケーションが取れるような遊びをして欲しい（ゲームは家で出来るので）
- ・ 4年生：大帷子下・江月・吉浜・大六：学童の一時利用は利用日数を増やして欲しい。学童、預かり保育、幼稚園全て朝小学校と同じ7:40から受け入れ可能にして欲しい。

3. 通学路や道路等の安全について

- ・ 1年生：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：道が細いため、大きい車やバスが行きかう時、歩道を歩いても怖い。まして、子供が車と接触した場合、ちゃんと対応してくれる方ならよいが、逃げられたらと思うと心配。防犯カメラも少ない。歩いて行ける場所に遊ぶ場所や遊具がない。旅先で広い公園でよく遊ぶのでさびしい。
- ・ 2年生：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：通学路の安全が確保できていない。すこやか前の横断歩道は消えかかっているし、緩やかなカーブになっていて横断者が見えにくい。公園がない。
- ・ 6年生：大帷子下・江月・吉浜・大六：遊具のある大きな公園が少なく、子どもが自転車で行き来する国道の歩道が一部を除いて、すごく細くて、場所によってはほぼない状態で危険なので国道沿いの歩道をもう少しなんとかして欲しいです。スポーツはさまざまな種類があり、とても充実していて良いと思います。子ども向けの音楽サークルもいろいろあるのもっと選択の幅があり、運動苦手な子にも良いと思います。
- ・ 6年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：通学路の整備不良。街灯設置の少なさ。子供自身が送迎なく行ける図書館や公園の少なさ。改善できたらいいのにはと思います。電車の少なさは鋸南町だけでは対応できないと思いますが、選択肢が少なく子育てしやすいとはまだいえる状況にはないと思います。車必須の地域であり、子供自身で通えない場所への習い事等は送迎も必須ですし、病院や学校の駐車場ももっと整備してほしいと思います。

4. 療育施設等について

- ・ 2年生：本郷浜・中道台・芝台・中原・本郷上・大帷子上・元名：町内に専門知識を有する特別支援や病理の療育施設がない。日曜祝日の預かりはない学童、預かりの弁当以外の選択肢（町内飲食店の仕出し弁当注文などほしい）PTAの知識、意識の低さ。町内資源のもっと有効活用 子どもの体験物のさらに充実化
- ・ 3年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：放課後や休みの日に発達障害などの子を支援してくれる場所

5. その他

- ・ 1年生：大崩・奥山・上佐久間・中佐久間：IT教育、英語教育、金融教育を強化してほしいです
- ・ 5年生：両向・本郷・田町・竜島・町・内宿・仁浜・岩井袋：子どもが少なく小さい頃からの中には親子共々入りにくい。役員も何度も当たりそう。ひとり親でも借りられるアパートとかない。物件がない。役場、すこやか、公民館と、子どもの事の申請とかするのに色々いくのが面倒。平日だけだと休みとらないとダメでキツイ。中学校の部活に文化部がないと運動が苦手や禁止されてる人はどうしたらいいのか。吹奏楽は体力づくりで運動しませんか？イヤで学校いかなくならないか不安。

中学生編

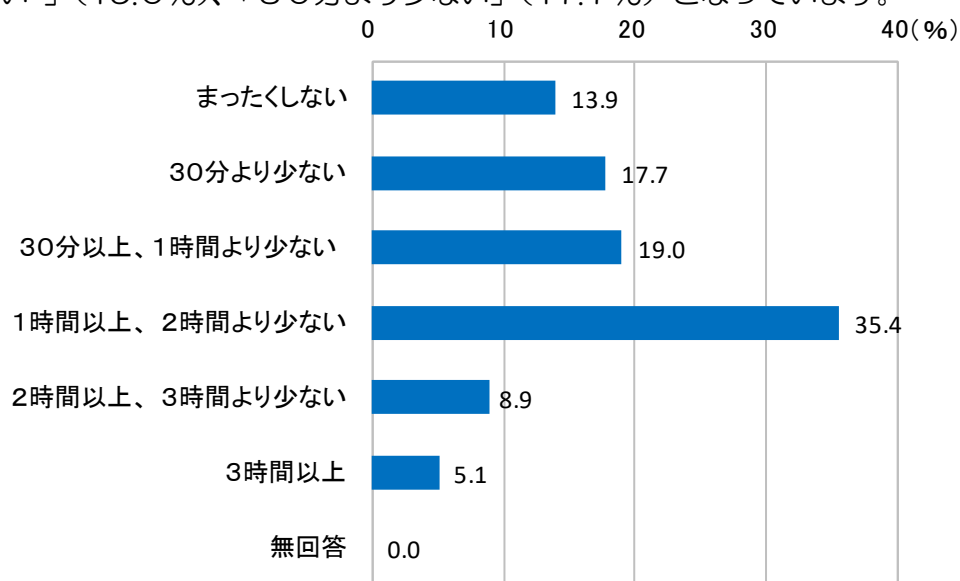
1 生活環境の意識

(1) 勉強全般・将来について

問1 学校の授業以外 1日あたりの勉強時間（SA）

①学校がある日（月～金曜日）（SA）

「1時間以上、2時間より少ない」の割合が最も高く35.4%となっています。次いで「30分以上、1時間より少ない」（19.0%）、「30分より少ない」（17.7%）となっています。

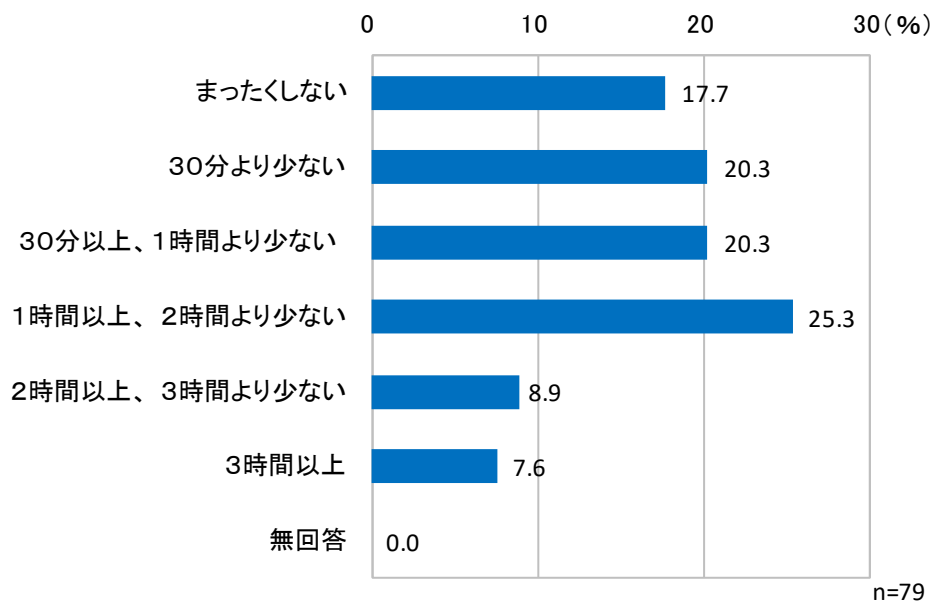


n=79

	合計	女子	男子	その他	1年生	2年生	3年生	答えたくない
全体	79	33	43	0	33	33	8	2
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
まったくしない	11	3	7	0	4	4	1	1
	13.9%	9.1%	16.3%	0.0%	12.1%	12.1%	12.5%	50.0%
30分より少ない	14	5	9	0	5	6	2	1
	17.7%	15.2%	20.9%	0.0%	15.2%	18.2%	25.0%	50.0%
30分以上、1時間より少ない	15	8	5	0	8	5	0	0
	19.0%	24.2%	11.6%	0.0%	24.2%	15.2%	0.0%	0.0%
1時間以上、2時間より少ない	28	11	17	0	12	12	4	0
	35.4%	33.3%	39.5%	0.0%	36.4%	36.4%	50.0%	0.0%
2時間以上、3時間より少ない	7	5	2	0	3	4	0	0
	8.9%	15.2%	4.7%	0.0%	9.1%	12.1%	0.0%	0.0%
3時間以上	4	1	3	0	1	2	1	0
	5.1%	3.0%	7.0%	0.0%	3.0%	6.1%	12.5%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

②学校がない日（土・日曜日・祝日）（SA）

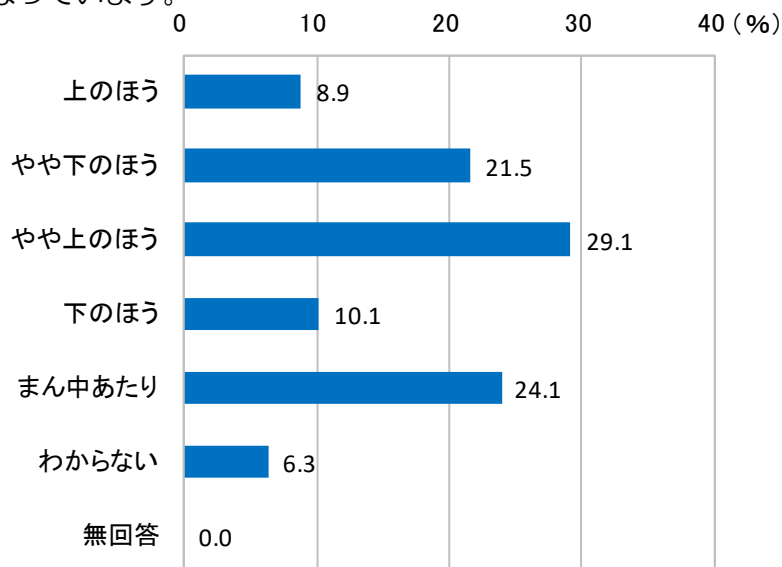
「1時間以上、2時間より少ない」の割合が最も高く25.3%となっています。次いで「30分より少ない」「30分以上、1時間より少ない」（ともに20.3%）、「まったくしない」（17.7%）となっています。



	合計	女子	男子	その他	1年生	2年生	3年生	答えたくない
全体	79	33	43	0	33	33	8	2
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
まったくしない	14	3	10	0	5	5	2	1
	17.7%	9.1%	23.3%	0.0%	15.2%	15.2%	25.0%	50.0%
30分より少ない	16	8	8	0	8	5	2	1
	20.3%	24.2%	18.6%	0.0%	24.2%	15.2%	25.0%	50.0%
30分以上、1時間より少ない	16	8	7	0	5	10	0	0
	20.3%	24.2%	16.3%	0.0%	15.2%	30.3%	0.0%	0.0%
1時間以上、2時間より少ない	20	8	11	0	10	8	1	0
	25.3%	24.2%	25.6%	0.0%	30.3%	24.2%	12.5%	0.0%
2時間以上、3時間より少ない	7	6	1	0	1	4	2	0
	8.9%	18.2%	2.3%	0.0%	3.0%	12.1%	25.0%	0.0%
3時間以上	6	0	6	0	4	1	1	0
	7.6%	0.0%	14.0%	0.0%	12.1%	3.0%	12.5%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問2 学校の成績について（SA）

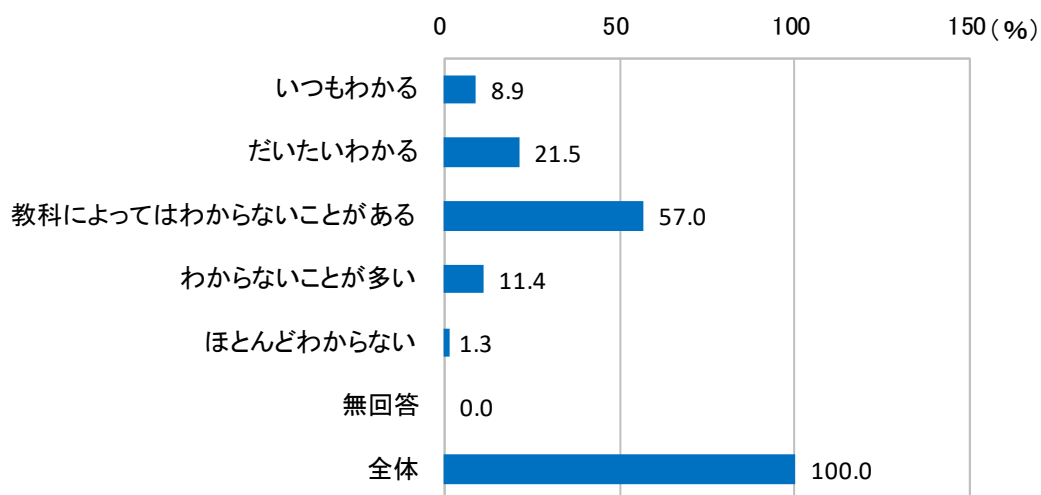
「やや上のほう」の割合が最も高く 29.1 %となっています。次いで「まん中あたり」（24.1 %）、「やや下のほう」（21.5 %）となっています。



n=79

問3 学校の授業の不明点（SA）

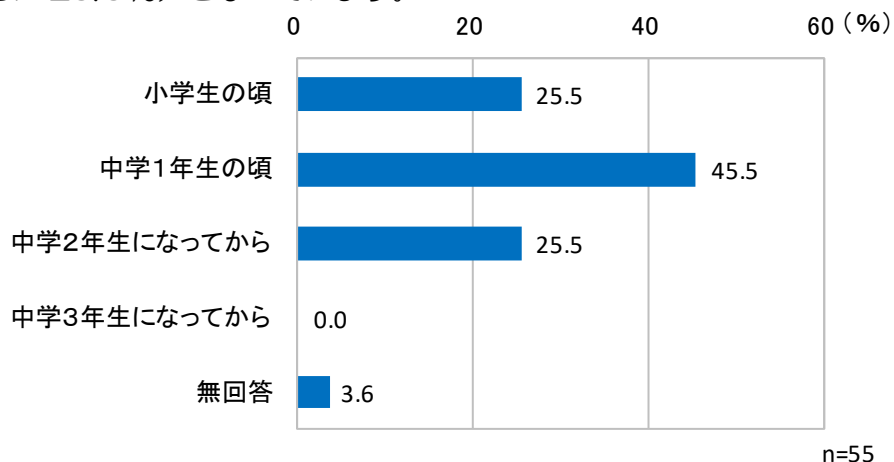
「教科によってはわからないことがある」の割合が最も高く 57.0 %となっています。次いで「だいたいわかる」（21.5 %）、「わからないことが多い」（11.4 %）となっています。



n=79

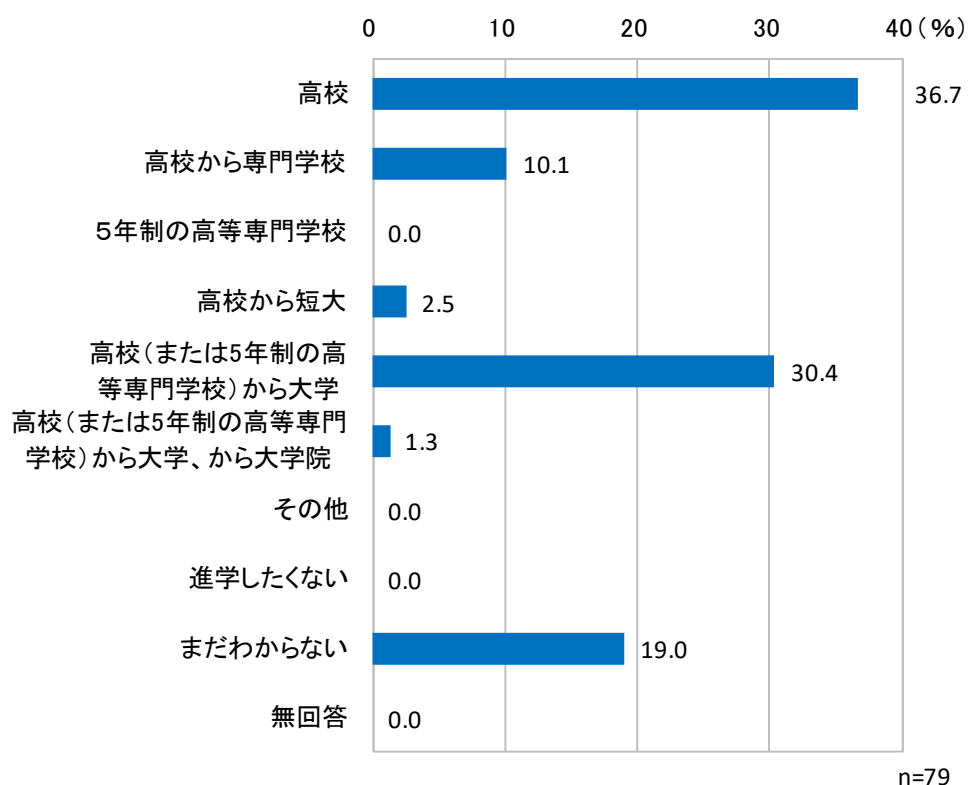
問3-1 授業の不明点の発生時期（SA）

「中学1年生の頃」の割合が最も高く45.5%となっています。次いで「小学生の頃」、「中学2年生になってから」（ともに25.5%）となっています。



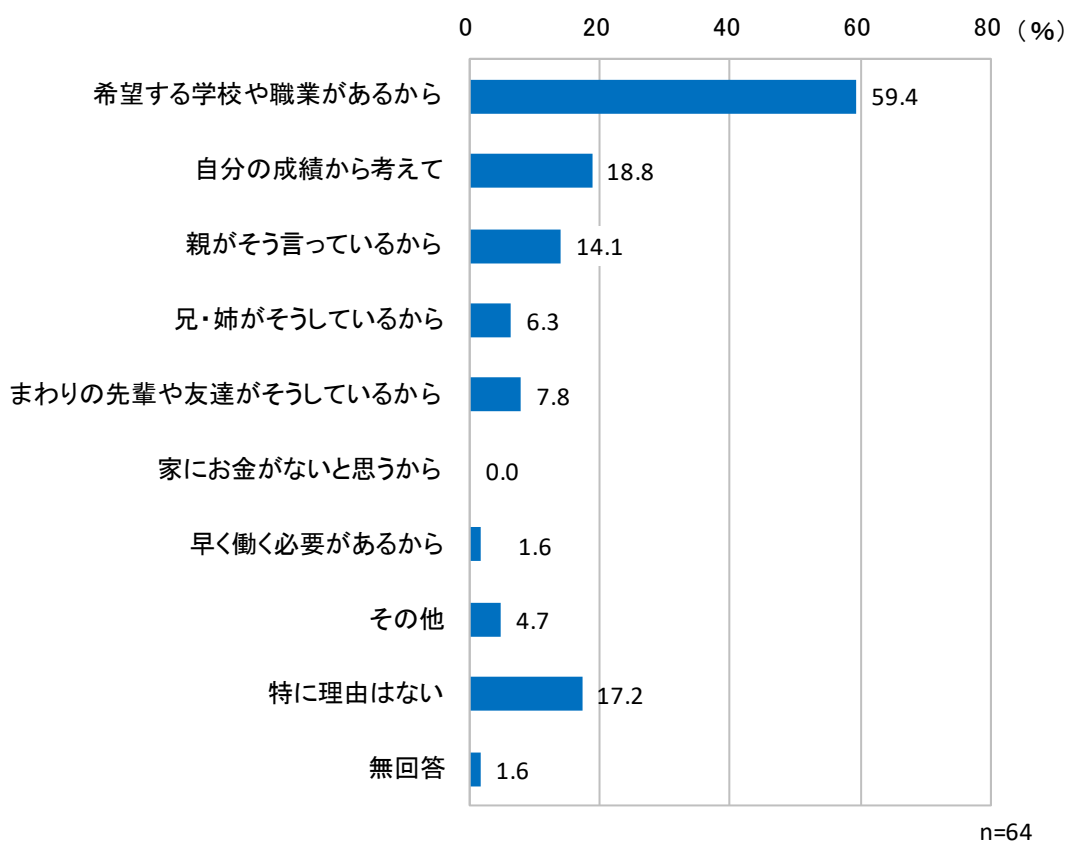
問4 将来の進路（SA）

「高校」の割合が最も高く36.7%となっています。次いで「高校（または5年制の高等専門学校）から大学」（30.4%）、「まだわからない」（19.0%）となっています。



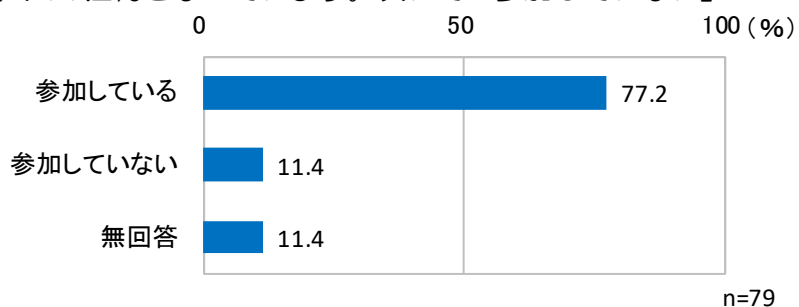
問4－1 将来の進路 選択理由（MA）

「希望する学校や職業があるから」の割合が最も高く 59.4%となっています。次いで「自分の成績から考えて」（18.8%）、「特に理由はない」（17.2%）となっています。



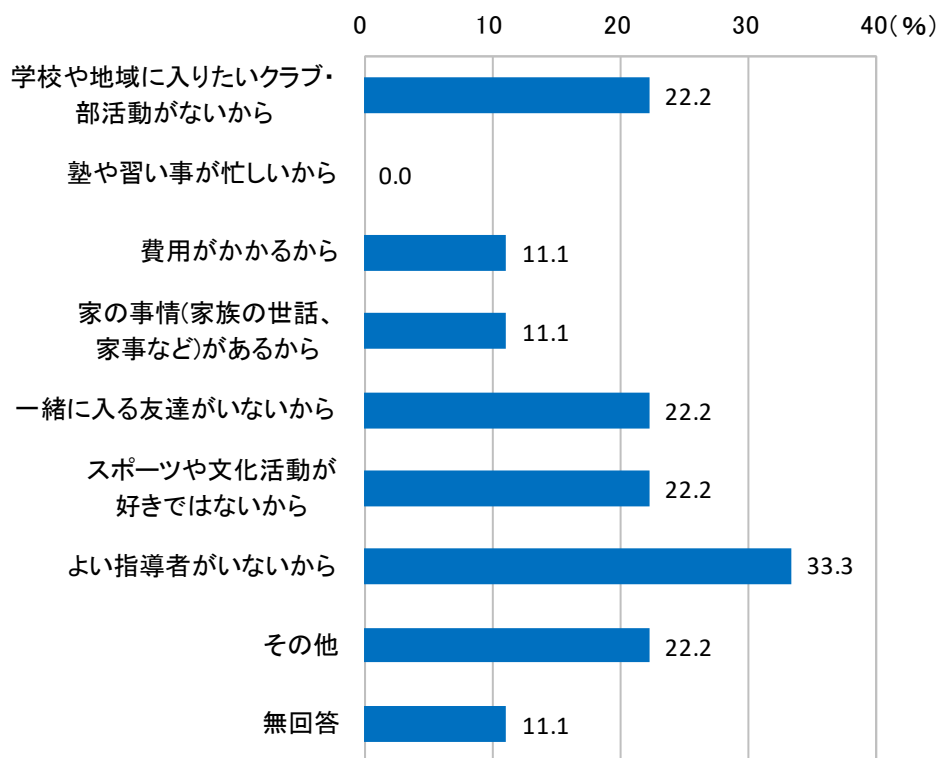
問5 地域の活動、部活動 参加状況（SA）

「参加している」の割合の方が高く 77.2%となっています。次いで「参加していない」（11.4%）となっています。



問5-1 地域の活動、部活動 不参加の理由（MA）

「よい指導者がいないから」の割合が最も高く 33.3%となっています。次いで「学校や地域に入りたいクラブ・部活動がないから」、「一緒にいる友達がいないから」、「スポーツや文化活動が好きではないから」、「その他」（ともに 22.2%）となっています。



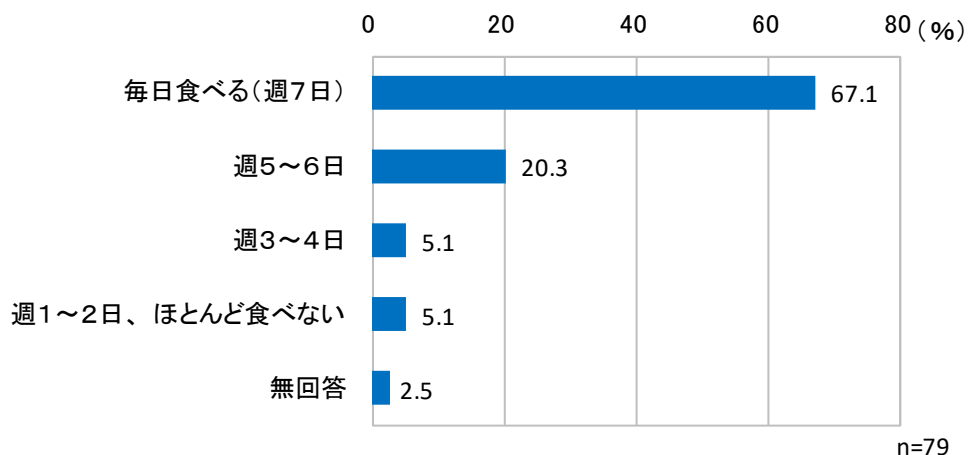
n=9

(2) 生活環境全般について

問6 食事の有無 (SA)

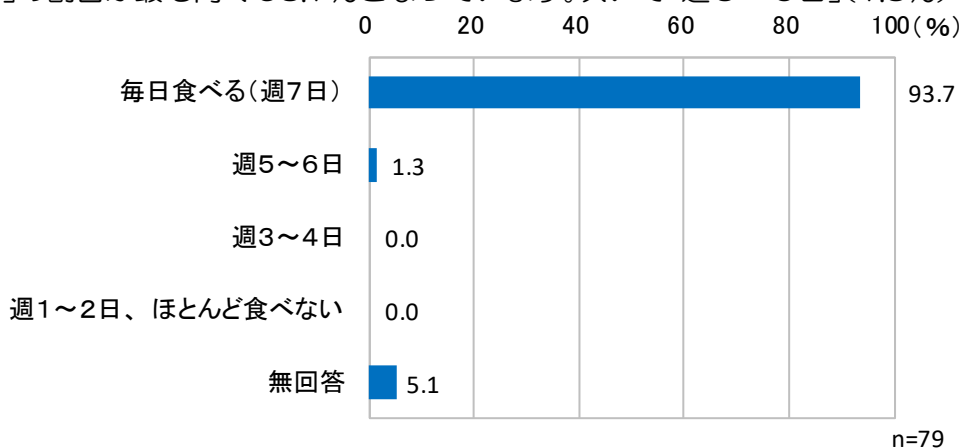
①朝食 (SA)

「毎日食べる(週7日)」の割合が最も高く 67.1%となっています。次いで「週5～6日」(20.3%)、「週3～4日」、「週1～2日、ほとんど食べない」(ともに5.1%)となっています。



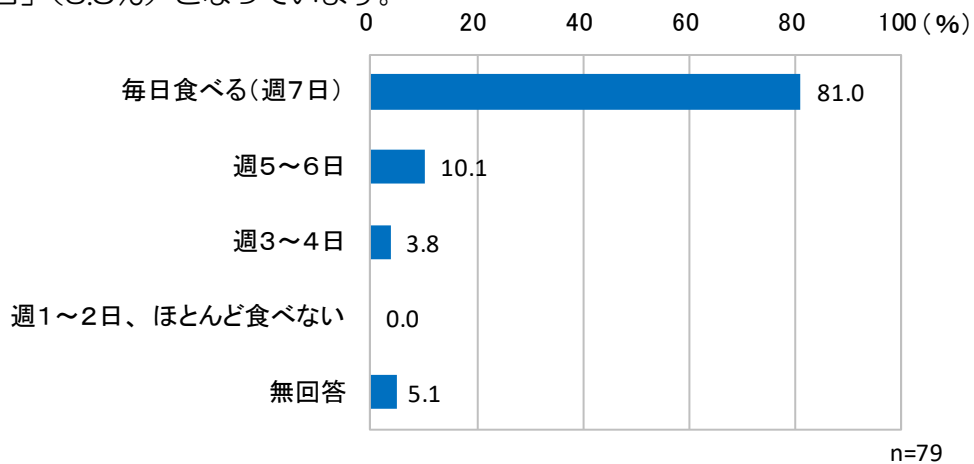
②夕食 (SA)

「毎日食べる(週7日)」の割合が最も高く 93.7%となっています。次いで「週5～6日」(1.3%)となっています。



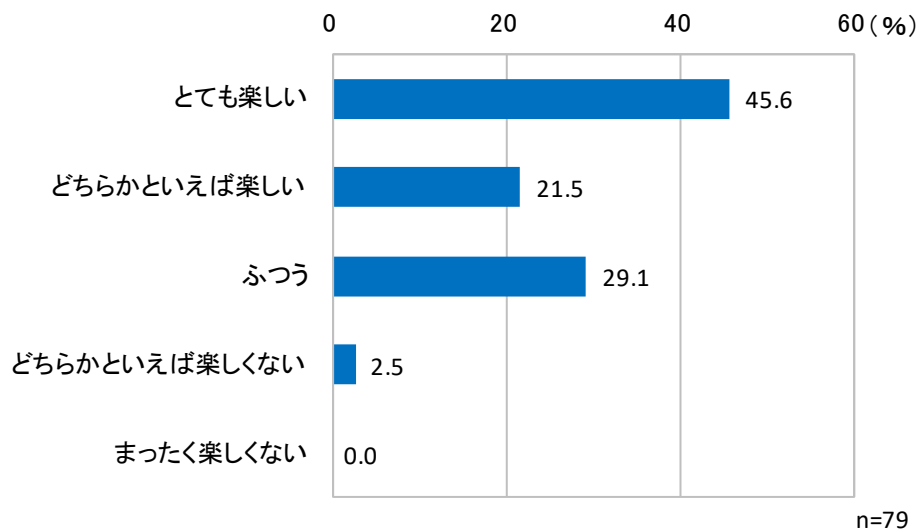
③夏休みや冬休みなどの期間の昼食（SA）

「毎日食べる（週7日）」の割合が最も高く 81.0%となっています。次いで「週5～6日」（10.1%）、「週3～4日」（3.8%）となっています。



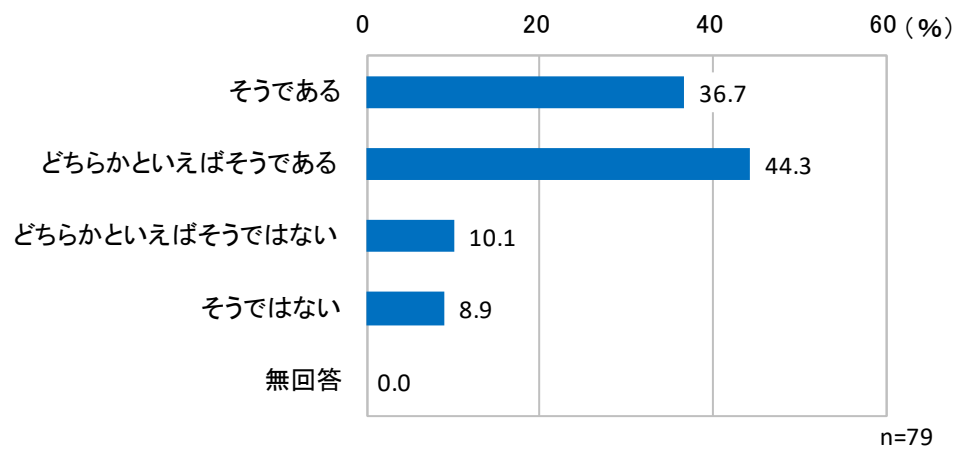
問7 毎日の食事について（SA）

「とても楽しい」の割合が最も高く 45.6%となっています。次いで「ふつう」（29.1%）、「どちらかといえば楽しい」（21.5%）となっています。



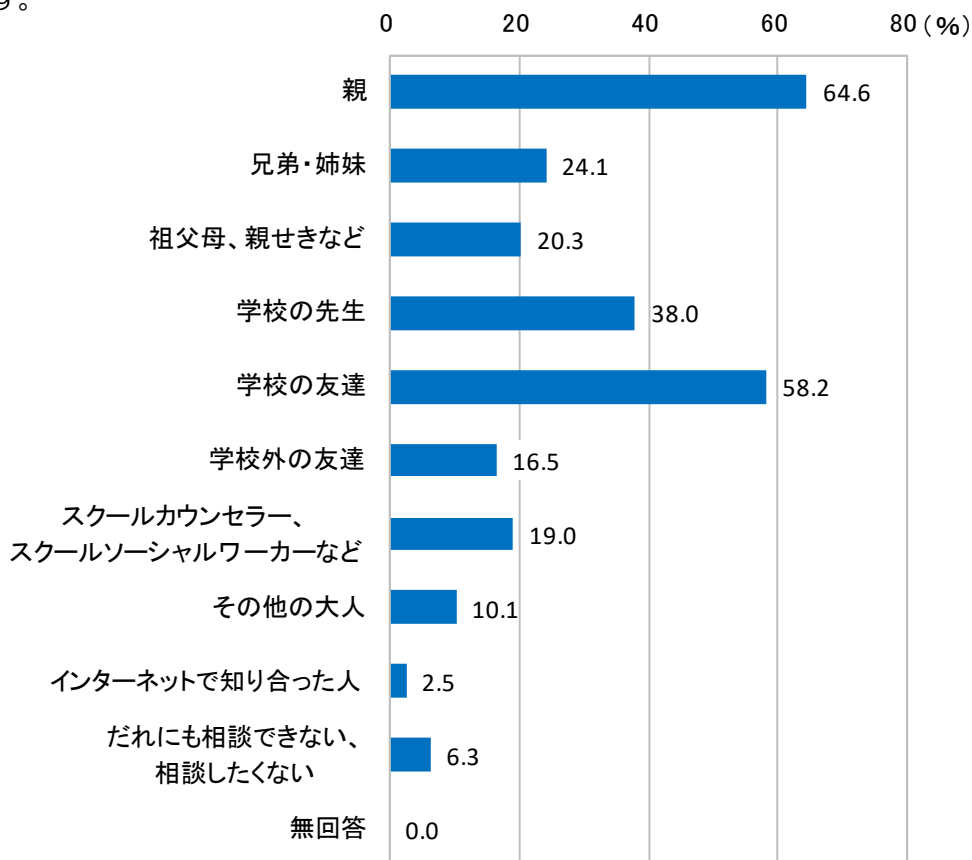
問8 ほぼ同じ時間に就寝しているか（月曜日～金曜日）（SA）

「どちらかといえばそうである」の割合が最も高く 44.3%となっています。次いで「そうである」（36.7%）、「どちらかといえばいえそうではない」（10.1%）となっています。



問9 相談できると思う人（MA）

「親」の割合が最も高く64.6%となっています。次いで「学校の友達」（58.2%）、「学校の先生」（38.0%）となっています。

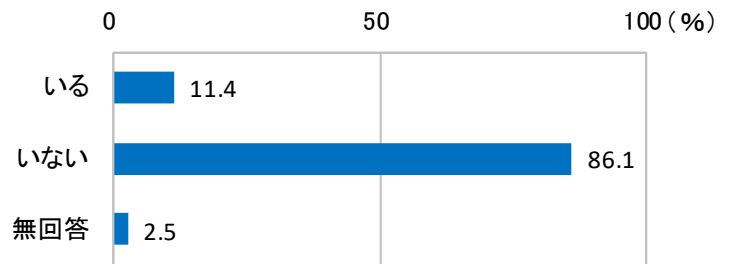


n=79

	合計	女子	男子	その他	1年生	2年生	3年生	答えたくない
全体	79	33	43	0	33	33	8	2
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
親	51	19	30	0	23	23	3	0
	64.6%	57.6%	69.8%	0.0%	69.7%	69.7%	37.5%	0.0%
兄弟・姉妹	19	8	8	0	11	4	1	0
	24.1%	24.2%	18.6%	0.0%	33.3%	12.1%	12.5%	0.0%
祖父母、親せきなど	16	6	10	0	8	7	1	0
	20.3%	18.2%	23.3%	0.0%	24.2%	21.2%	12.5%	0.0%
学校の先生	30	10	20	0	14	13	3	0
	38.0%	30.3%	46.5%	0.0%	42.4%	39.4%	37.5%	0.0%
学校の友達	46	19	27	0	19	20	6	1
	58.2%	57.6%	62.8%	0.0%	57.6%	60.6%	75.0%	50.0%
学校外の友達	13	7	6	0	8	4	1	0
	16.5%	21.2%	14.0%	0.0%	24.2%	12.1%	12.5%	0.0%
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど	15	1	14	0	7	7	0	1
	19.0%	3.0%	32.6%	0.0%	21.2%	21.2%	0.0%	50.0%
その他の大人	8	4	4	0	4	4	0	0
	10.1%	12.1%	9.3%	0.0%	12.1%	12.1%	0.0%	0.0%
インターネットで知り合った人	2	1	1	0	1	1	0	0
	2.5%	3.0%	2.3%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%
だれにも相談できない、相談したくない	5	1	4	0	3	2	0	0
	6.3%	3.0%	9.3%	0.0%	9.1%	6.1%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 10 自身がお世話している人の有無（SA）

「いない」の割合の方が高く 86.1%となっています。次いで「いる」（11.4%）となっています。

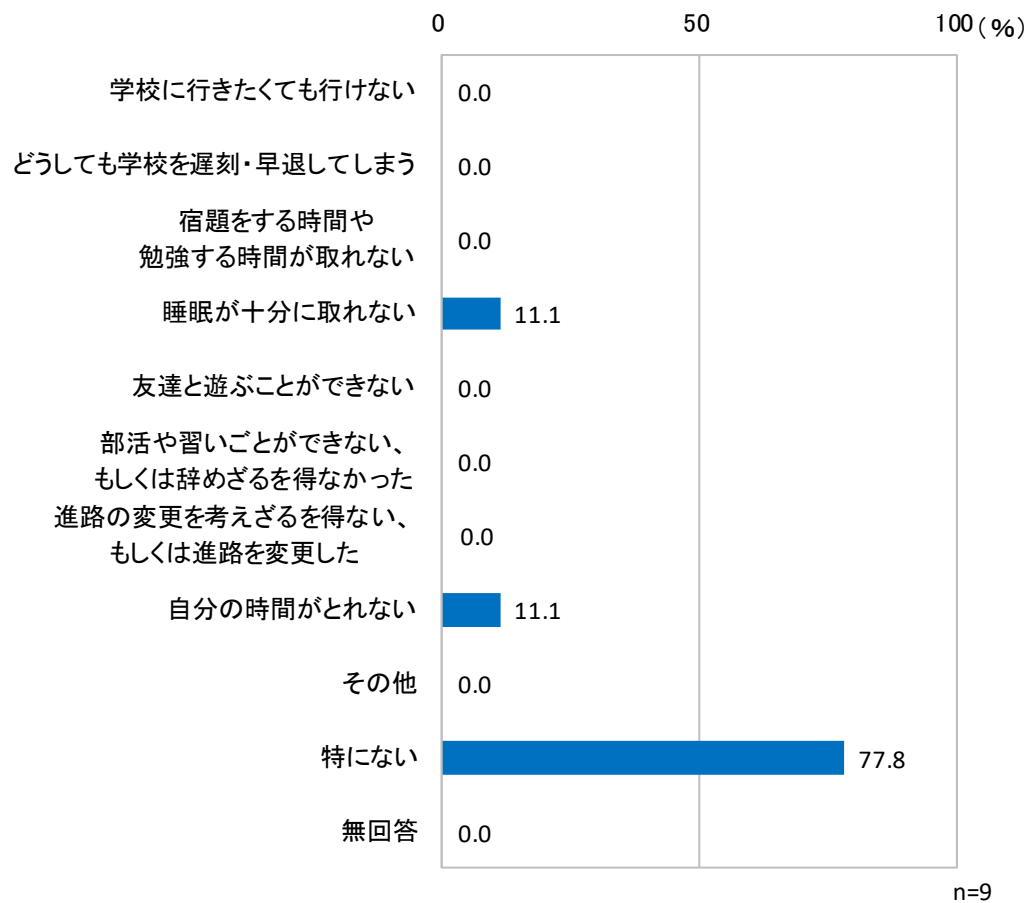


n=79

	合計	女子	男子	その他	1 年生	2 年生	3 年生	答えたくない
全体	79	33	43	0	33	33	8	2
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
いる	9	4	5	0	4	5	0	0
	11.4%	12.1%	11.6%	0.0%	12.1%	15.2%	0.0%	0.0%
いない	68	29	37	0	28	28	8	2
	86.1%	87.9%	86.0%	0.0%	84.8%	84.8%	100.0%	100.0%
無回答	2	0	1	0	1	0	0	0
	2.5%	0.0%	2.3%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%

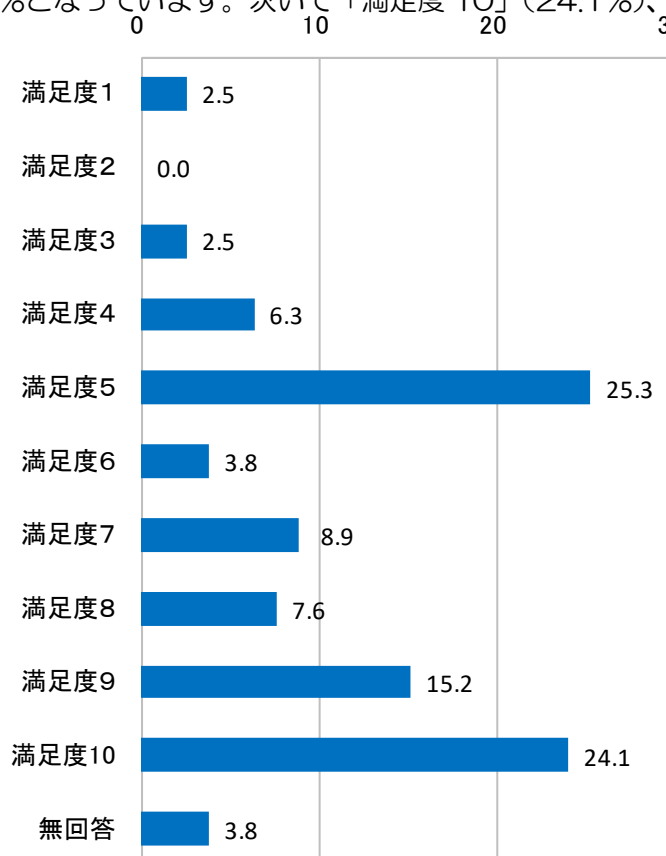
問 10-1 （お世話していることがある場合）やりたくてもできないことの有無（MA）

「特にない」の割合が最も高く 77.8%となっています。次いで「自分の時間がとれない」、「睡眠が十分に取れない」（ともに 11.1%）となっています。



問 11 生活満足度（SA）

「満足度5」の割合が最も高く 25.3%となっています。次いで「満足度 10」（24.1%）、「満足度 7」（8.9%）となっています。



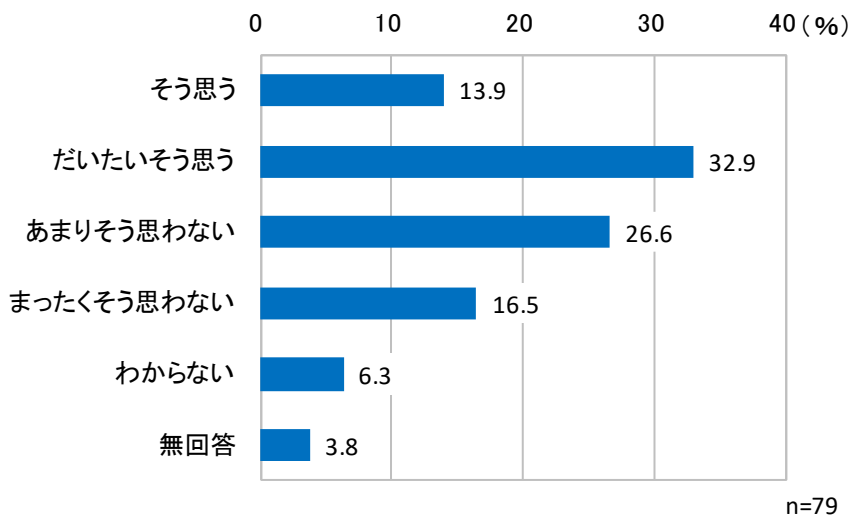
n=79

	合計	女子	男子	その他	1年生	2年生	3年生	答えたくない
全体	79	33	43	0	33	33	8	2
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
満足度 1	2	0	2	0	2	0	0	0
	2.5%	0.0%	4.7%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
満足度 2	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
満足度 3	2	0	2	0	0	2	0	0
	2.5%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%
満足度 4	5	2	3	0	2	2	0	1
	6.3%	6.1%	7.0%	0.0%	6.1%	6.1%	0.0%	50.0%
満足度 5	20	12	8	0	8	9	3	0
	25.3%	36.4%	18.6%	0.0%	24.2%	27.3%	37.5%	0.0%
満足度 6	3	2	1	0	2	1	0	0
	3.8%	6.1%	2.3%	0.0%	6.1%	3.0%	0.0%	0.0%
満足度 7	7	3	4	0	2	4	1	0
	8.9%	9.1%	9.3%	0.0%	6.1%	12.1%	12.5%	0.0%
満足度 8	6	3	3	0	1	5	0	0
	7.6%	9.1%	7.0%	0.0%	3.0%	15.2%	0.0%	0.0%
満足度 9	12	4	7	0	5	6	0	0
	15.2%	12.1%	16.3%	0.0%	15.2%	18.2%	0.0%	0.0%
満足度10	19	7	12	0	11	4	3	1
	24.1%	21.2%	27.9%	0.0%	33.3%	12.1%	37.5%	50.0%
無回答	3	0	1	0	0	0	1	0
	3.8%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%

問 12 自分自身について（SA）

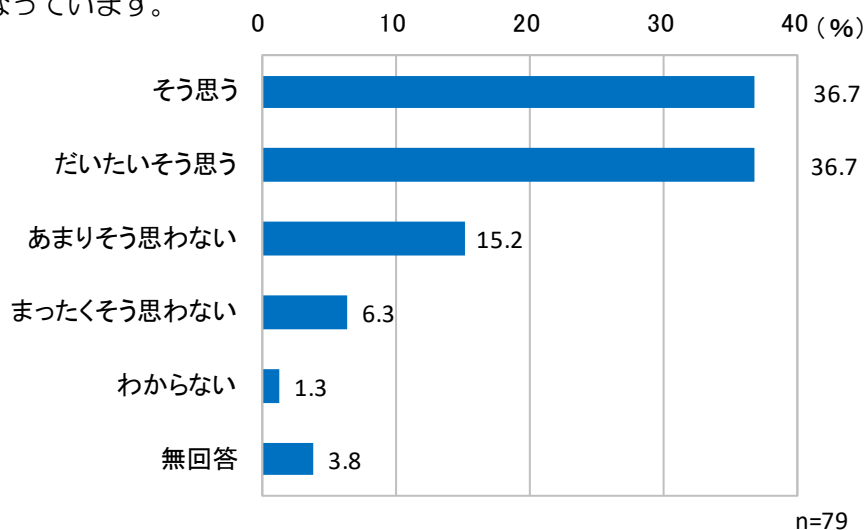
①自分のことが好き（SA）

「だいたいそう思う」の割合が最も高く 32.9%となっています。次いで「あまりそう思わない」（26.6%）、「まったくそう思わない」（16.5%）となっています。



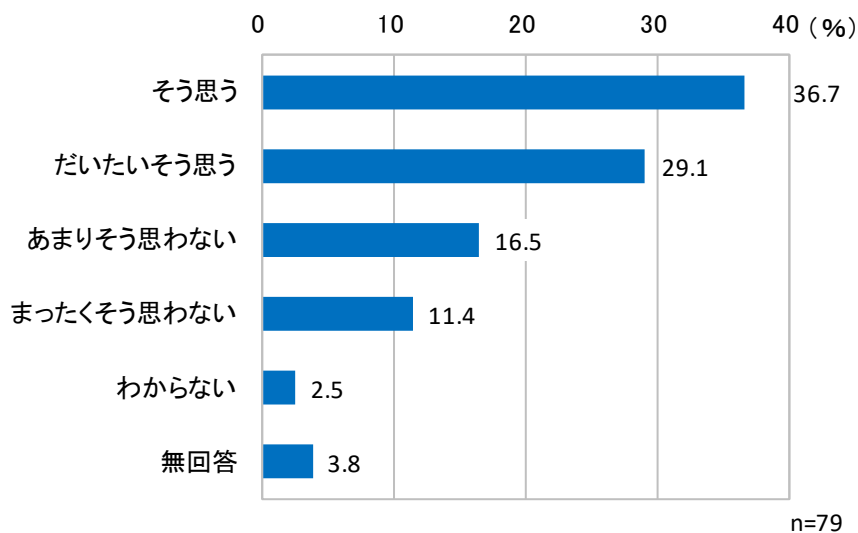
②自分のことを、引き受けたことは最後までやりとげる人間だと思う（SA）

「そう思う」「だいたいそう思う」の割合が最も高くともに 36.7%となっています。次いで「あまりそう思わない」（15.2%）となっています。



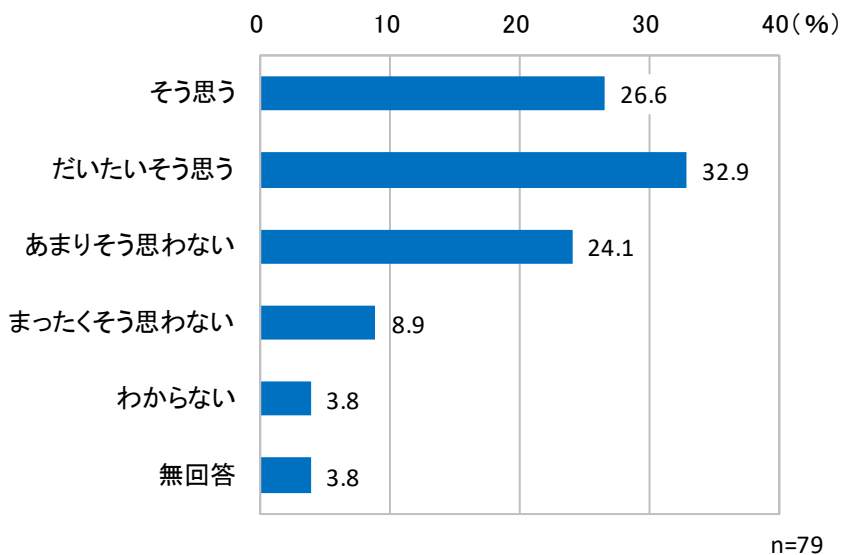
③自分のことを、自分なりの考えをもった人間だと思う（S A）

「だいたいそう思う」の割合が最も高く 36.7%となっています。次いで「だいたいそう思う」（29.1%）、「あまりそう思わない」（16.5%）となっています。



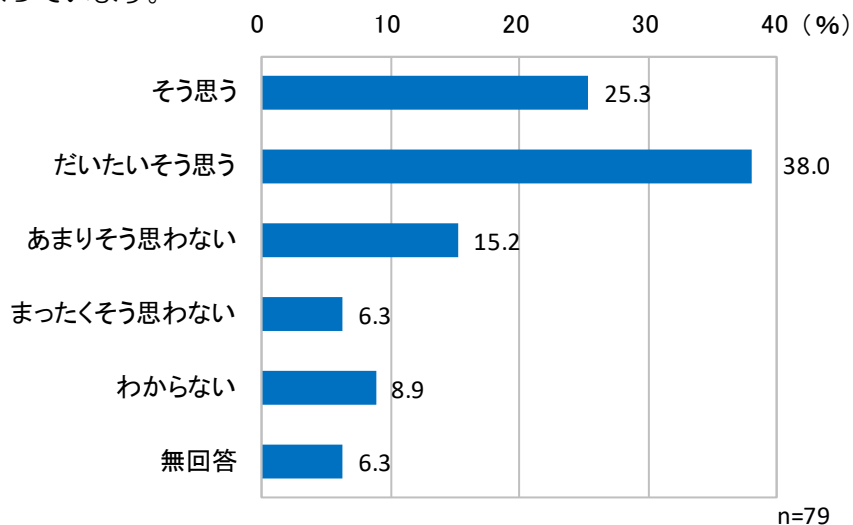
④自分のことを、一人でも何かを決めることができる人間だと思う（S A）

「だいたいそう思う」の割合が最も高く 32.9%となっています。次いで「そう思う」（26.6%）、「あまりそう思わない」（24.1%）となっています。



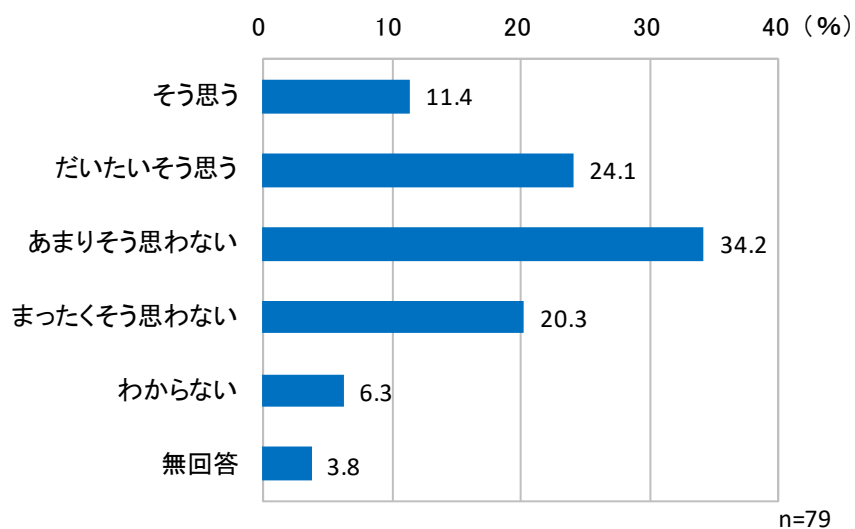
⑤自分はまわりの人から大切にされていると思う（SA）

「だいたいそう思う」の割合が最も高く 38.0%となっています。次いで「そう思う」（25.3%）、「あまりそう思わない」（15.2%）となっています。



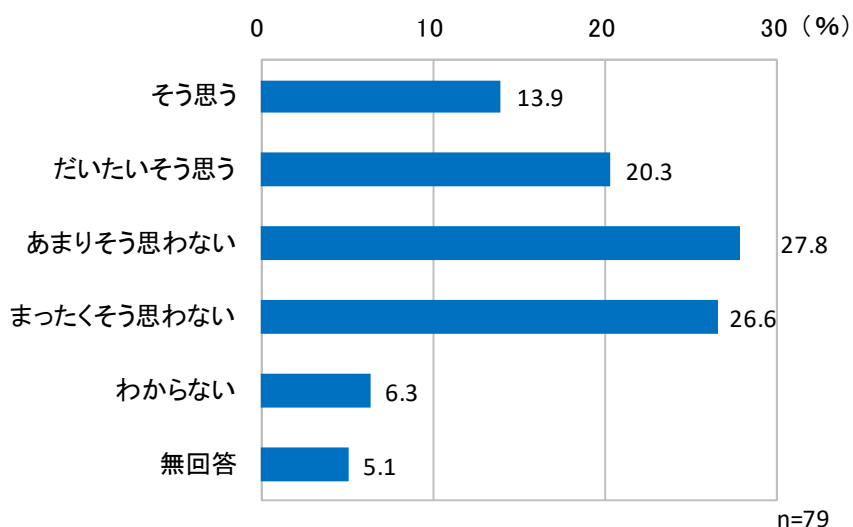
⑥心配ごとが多く、いつも不安に思っている（SA）

「あまりそう思わない」の割合が最も高く 34.2%となっています。次いで「だいたいそう思う」（24.1%）、「まったくそう思わない」（20.3%）となっています。



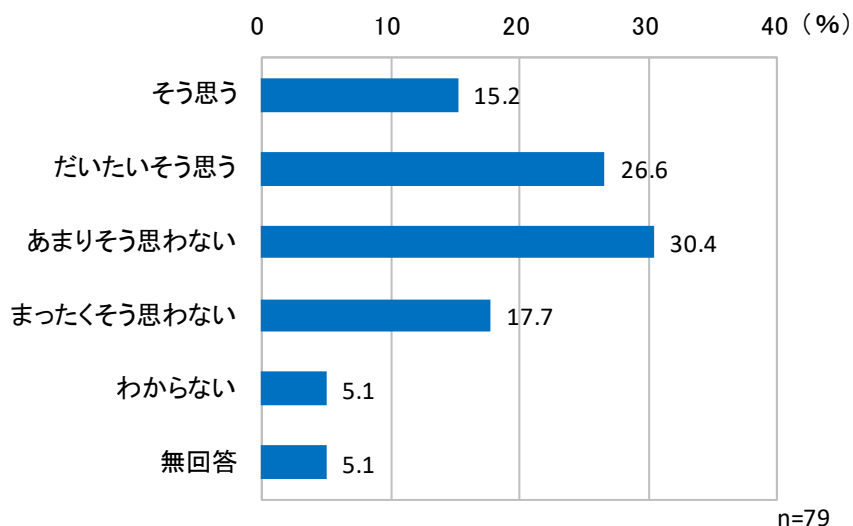
⑦落ちこんで沈んだり、涙ぐんだりすることがよくある（SA）

「あまりそう思わない」の割合が最も高く 27.8%となっています。次いで「まったくそう思わない」（26.6%）、「だいたいそう思う」（20.3%）となっています。



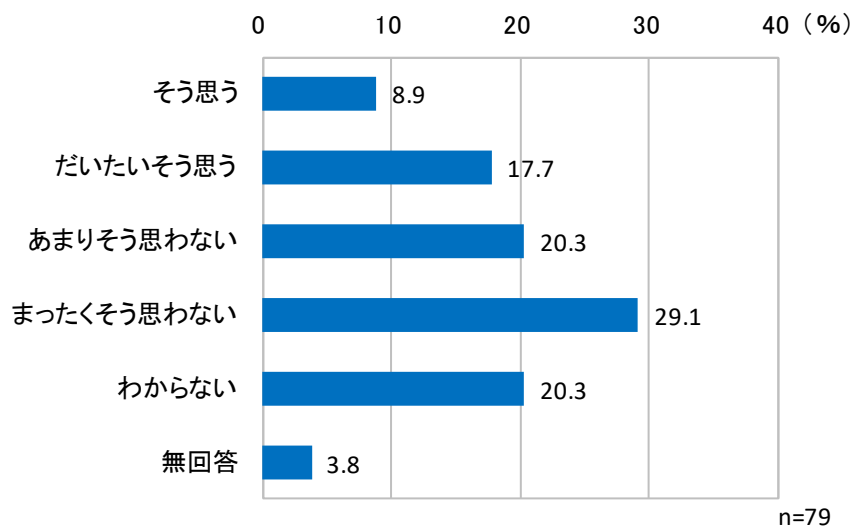
⑧新しい場面に直面すると、不安になり自信をなくしやすい（SA）

「あまりそう思わない」の割合が最も高く 30.4%となっています。次いで「だいたいそう思う」（26.6%）、「まったくそう思わない」（17.7%）となっています。



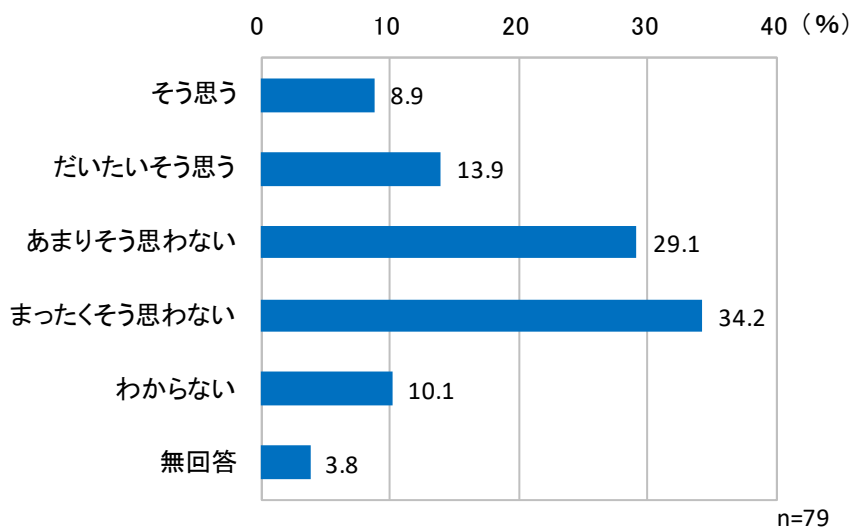
⑨ 同年代の子どもたちより、大人という方がうまくいく（SA）

「まったくそう思わない」の割合が最も高く 29.1%となっています。次いで「あまりそう思わない」、「わからない」（ともに 20.3%）となっています。



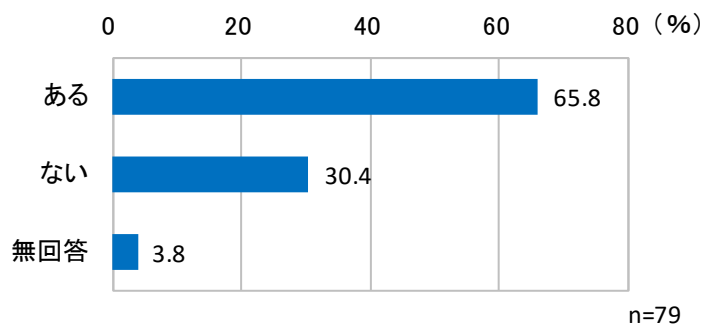
⑩ こわがりで、すぐにおびえたりする（SA）

「まったくそう思わない」の割合が最も高く 34.2%となっています。次いで「あまりそう思わない」（29.1%）、「だいたいさう思う」（13.9%）となっています。



問 13 将来の夢の有無（SA）

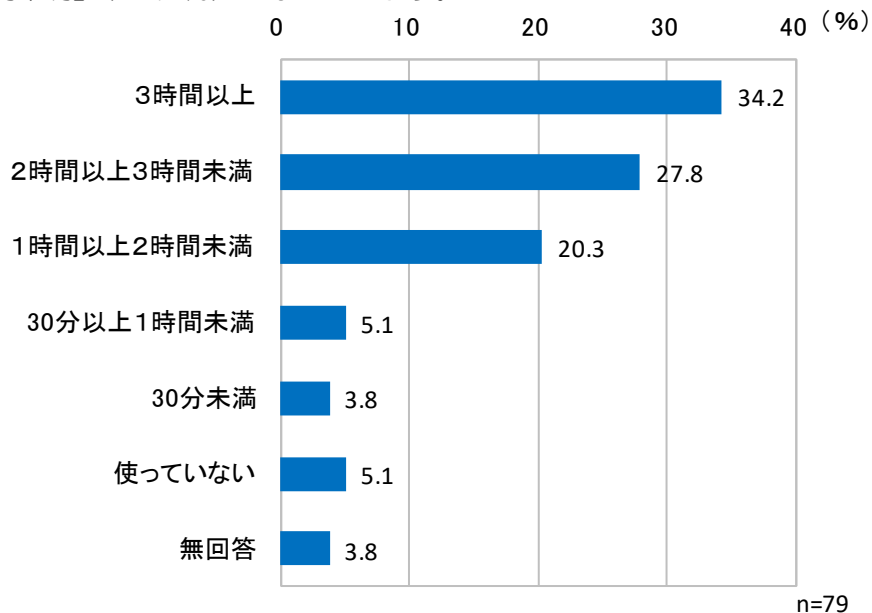
「ある」の割合の方が高く 65.8%となっています。次いで「ない」（30.4%）となっています。



	合計	女子	男子	その他	1年生	2年生	3年生	答えたくない
全体	79	33	43	0	33	33	8	2
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ある	52	24	28	0	25	22	4	1
	65.8%	72.7%	65.1%	0.0%	75.8%	66.7%	50.0%	50.0%
ない	24	9	14	0	8	11	3	1
	30.4%	27.3%	32.6%	0.0%	24.2%	33.3%	37.5%	50.0%
無回答	3	0	1	0	0	0	1	0
	3.8%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%

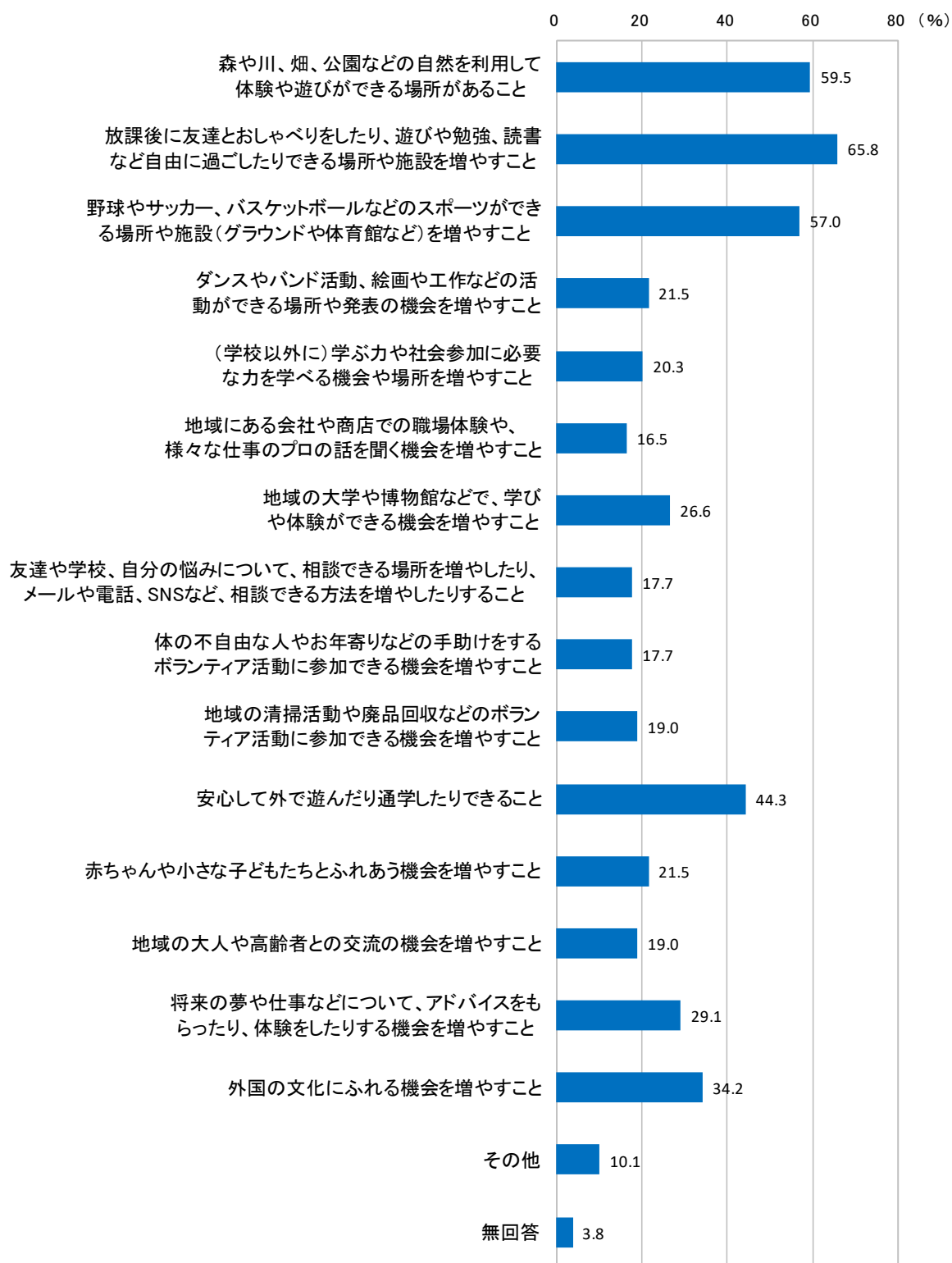
問 14 インターネット（スマートフォンを含む）使用時間（1日）（SA）

「3時間以上」の割合が最も高く 34.2%となっています。次いで「2時間以上3時間未満」（27.8%）、「1時間以上2時間未満」（20.3%）となっています。



問 15 鋸南町に望むこと、力を入れてもらいたいこと（MA）

「放課後に友達とおしゃべりをしたり、遊びや勉強、読書など自由に過ごしたりできる場所や施設を増やすこと」の割合が最も高く 65.8%となっています。次いで「森や川、畑、公園などの自然を利用して体験や遊びができる場所があること」（59.5%）、「野球やサッカー、バスケットボールなどのスポーツができる場所や施設（グラウンドや体育館など）を増やすこと」（57.0%）となっています。



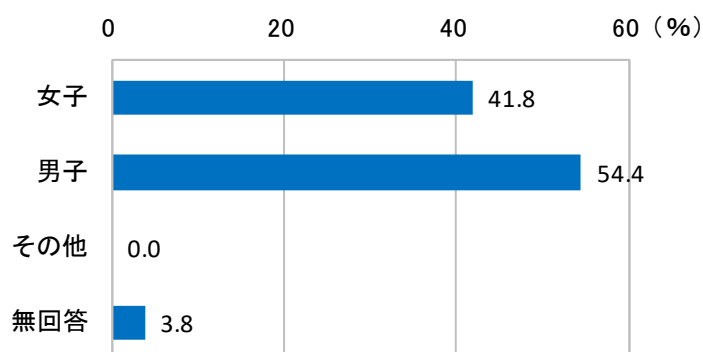
n=79

2 調査対象者の属性・家庭環境

(1) 自身と家族の状況について

問 16 性別（SA）

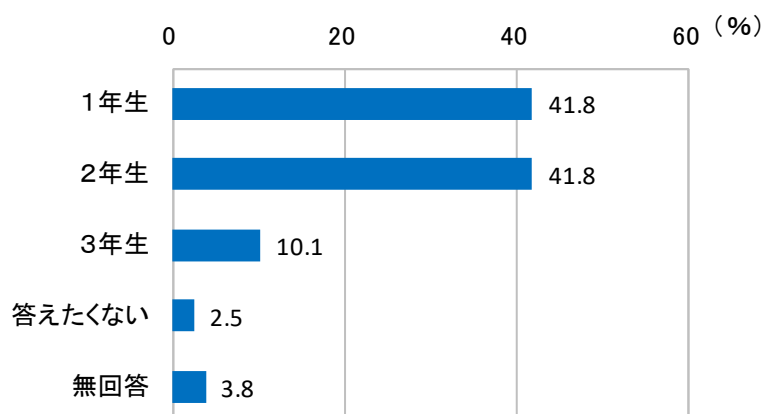
「男子」の割合の方が高く 54.4%となっています。次いで「女子」（41.8%）となっています。



n=79

問 17 学年（SA）

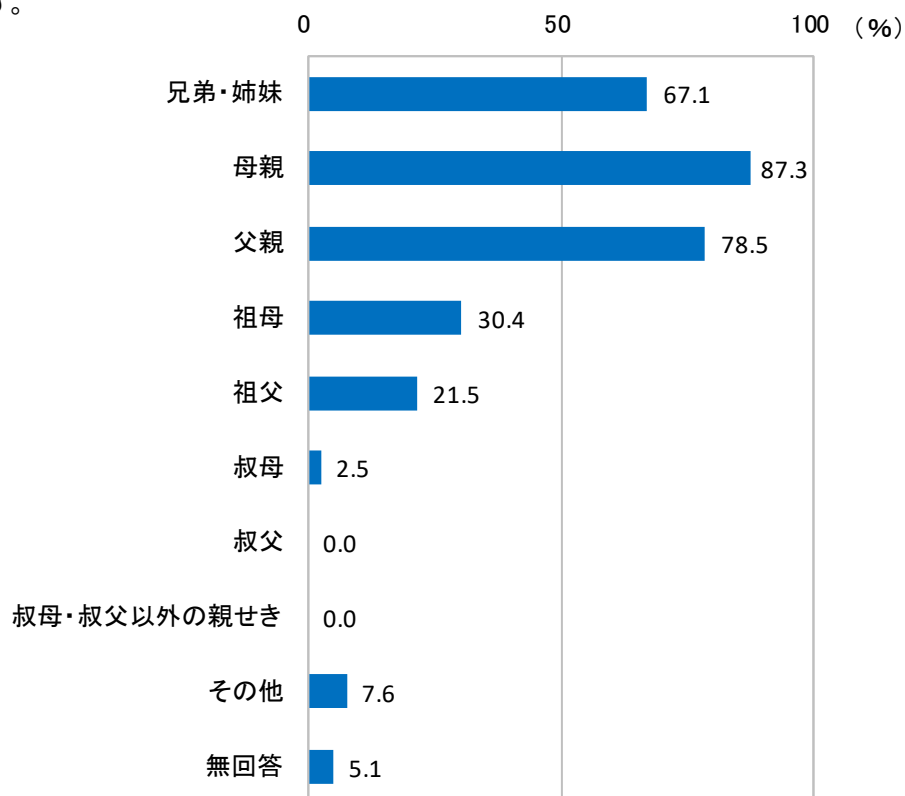
「1年生」「2年生」の割合が最も高くともに 41.8%となっています。次いで「3年生」（10.1%）となっています。



n=79

問 18 同居家族（MA）

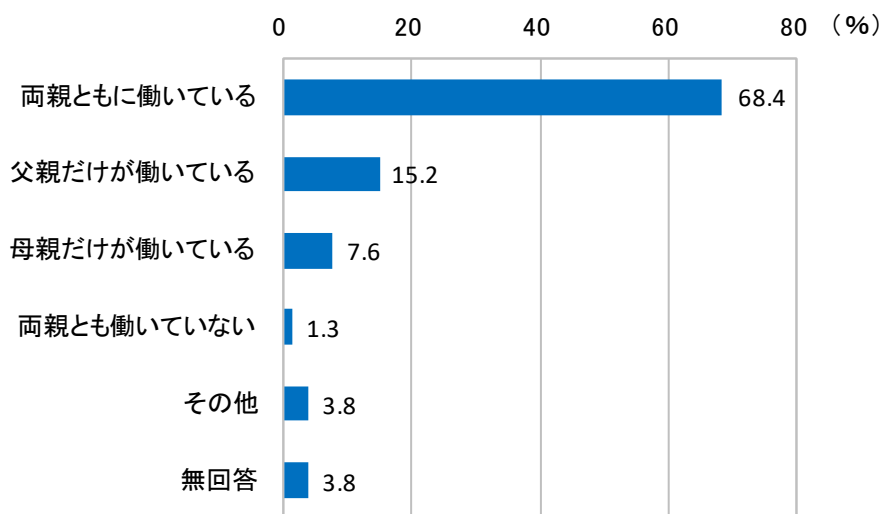
「母親」の割合が最も高く 87.3%となっています。次いで「父親」（78.5%）、「兄弟・姉妹」（67.1%）となっています。



n=79

問 19 保護者の就労状況（SA）

「両親ともに働いている」の割合が最も高く 68.4%となっています。次いで「父親だけが働いている」（15.2%）、「母親だけが働いている」（7.6%）となっています。

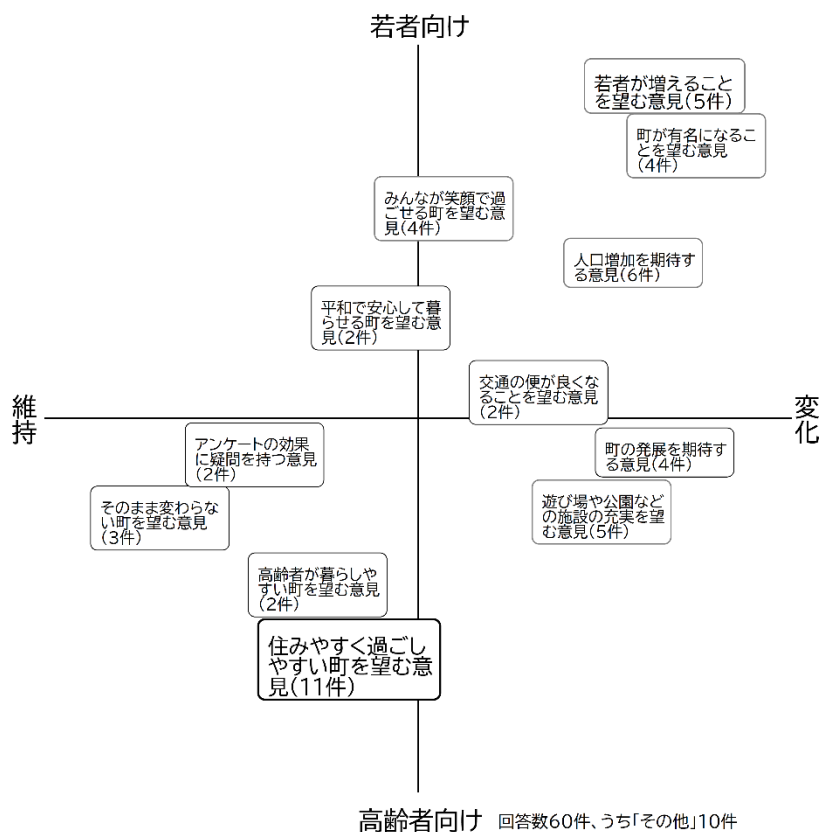


n=79

3 自由記述

問 20 自由記述での意見は次のとおりです。

自由記述マップ



No	項目	件数	%
1	住みやすく過ごしやすい町を望む意見	11	18.3
2	人口増加を期待する意見	6	10.0
3	若者が増えることを望む意見	5	8.3
4	遊び場や公園などの施設の充実を望む意見	5	8.3
5	町の発展を期待する意見	4	6.7
6	町が有名になることを望む意見	4	6.7
7	みんなが笑顔で過ごせる町を望む意見	4	6.7
8	そのまま変わらない町を望む意見	3	5.0
9	平和で安心して暮らせる町を望む意見	2	3.3
10	高齢者が暮らしやすい町を望む意見	2	3.3
11	アンケートの効果に疑問を持つ意見	2	3.3
12	交通の便が良くなることを望む意見	2	3.3
13	その他	10	16.7
	合計	60	100.0

各項目における主な意見

※掲載にあたっては、意図を踏まえ調査票記述内容に対し一部編集を行っています。また、特定の個人や団体を指しているご意見につきましては、特定できる箇所のみ編集を行っています。

1. 住みやすく過ごしやすい町を望む意見

- ・ 1年生：住みやすい町
- ・ 1年生：誰でも暮らしやすい町
- ・ 1年生：千葉県の中で、いい町になっていると思います。
- ・ 1年生：いろんな人が楽しく、安全に過ごしやすい町になってほしい。
- ・ 1年生：たくさんの人が集まり、にぎやかで暮らしやすい町。
- ・ 2年生：住みやすい町になっているといいと思う。
- ・ 2年生：働く場所が豊富、子育てする人が生活しやすい、災害に強い（減災や防災に努めている）、町民の意見を素早く取り入れてくれる、などが実現された町
- ・ 2年生：住み続けられる町
- ・ 2年生：人々が暮らしやすく動物も暮らしやすい環境
- ・ 2年生：観光客だけではなく、町民のことも考えた町 土地についての取り締まりのしっかりした町
- ・ 3年生：今よりももっと過ごしやすい町

2. 人口増加を期待する意見

- ・ 1年生：人口が増えればいい
- ・ 1年生：少子高齢化が少なくなり今より楽しい町になるといいと思います
- ・ 1年生：人口が増えること
- ・ 2年生：人手不足や、過疎化にならない町
- ・ 2年生：人であふれかえっている町
- ・ 3年生：人口が増えて街が栄えていて欲しい

3. 若者が増えることを望む意見

- ・ 1年生：子供が増えて、よりにぎやかな街になることを願います
- ・ 2年生：若い人が高齢者の数を超えるような街になるといい この街に遊ぶところが増え子供が増えるといい
- ・ 2年生：若者が多くいて子供たちが遊べる場所がありとても活気のある町
- ・ 3年生：若い人が増える。
- ・ 3年生：今より若い子が増えて少子高齢化がなくなり、もっと観光地が多くなっている。

4. 遊び場や公園などの施設の充実を望む意見

- ・ 2年生：もう少し遊び場やコンビニなど増えていたらいいなと思います
- ・ 2年生：バスケットやサッカーなどの施設が安い値段で使えるようになっているといい。
- ・ 2年生：たくさん公園や働ける所がある
- ・ 2年生：公園を作ってほしい
- ・ 2年生：自然がある街もいいけど何もなさ過ぎて鋸南町はつまらないから今のままならずっと鋸南町に住みたいとは思わない。もっと若者でも楽しめるような施設をいろいろ作ってほしい。

5. 町の発展を期待する意見

- ・ 1年生：発展している鋸南町
- ・ 2年生：都会のように発展していること。交通の便が良くなっていること。遊び場が多くなっていること。子供が増えていること。職場が増えていること
- ・ 2年生：発展してる町
- ・ 2年生：イオンモールとか色々なお店が揃っているところが欲しい。 映画館、コストコ、ファストフード店、スッポチャ、ツタヤ、千葉ジェッツのホーム体育館。

6. 町が有名になることを望む意見

- ・1年生：国内で有名な町「観光地」になってほしい。
- ・1年生：たくさん人が来てくれるところ
- ・2年生：有名な町
- ・2年生：人がいっぱい住んでおり、建物がいっぱい建っていて有名な町になってるといい。

7. みんなが笑顔で過ごせる町を望む意見

- ・1年生：みんなが笑顔。
- ・1年生：みんなが優しく、助け合って生活できる町。やりたいことをしっかりとできる町。
- ・1年生：みんなが楽しく、相手に思いやりをもって過ごせる鋸南町。賑わっている
- ・1年生：助け合ったり、楽しく働いている。みんな仲良くしている。みんな笑顔になっている。(今もだけど) 鋸南町が発展している。

8. そのまま変わらない町を望む意見

- ・1年生：現在と変わらず
- ・1年生：そのままでいい
- ・2年生：何も変わってない町

9. 平和で安心して暮らせる町を望む意見

- ・1年生：安心して暮らせる町
- ・1年生：今も十分平和な街だが、将来の鋸南町も平和な街になっているといいなと思っています。

10. 高齢者が暮らしやすい町を望む意見

- ・1年生：持続可能な鋸南町になってるといいと思います。お年寄りが、暮らしやすい町になって欲しいです
- ・2年生：高齢者の多い町

11. アンケートの効果に疑問を持つ意見

- ・2年生：住みやすい街になってるといいですが、このアンケートを子供たちにやっても何も変わらないので意味がないと思います。なのでこのアンケートはいらないと思います。
- ・2年生：このようなアンケートをしているがあまり実現出来ていないためやっても意味がない

12. 交通の便が良くなることを望む意見

- ・2年生：電車の数が増えていたらいい
- ・2年生：便利できれいな街になってほしい

13. その他

- ・1年生：いい町
- ・1年生：雑貨屋さんが増え、誰もが過ごしやすい街
- ・1年生：明るい社会
- ・1年生：いろんなことができる緑豊かな町
- ・1年生：私たちが社会に出て働き始め、大人になり鋸南町に帰ってきたときに 昔とは変わったふうになっているといいと思う。
- ・2年生：でかいイオンがあるといいです

- 2年生：子供たちが楽しく過ごせる町
- 2年生：鋸南町はなくなっていると思う。
- 3年生：大人同士が仲が良い町。
- 3年生：障害者の過ごしやすい町であってほしいと思います。

第3期鋸南町子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査報告書

発行年月	令和6年5月
発 行	鋸南町教育委員会教育課
住 所	〒299-1908 千葉県安房郡鋸南町吉浜 516
電 話	0470-55-2120
F A X	0470-55-1585